

令和6年度

# 佐倉市立公民館のまとめ

佐 倉 市 立 公 民 館

# 目 次

|               |   |
|---------------|---|
| 1. 佐倉市の公民館    | 1 |
| 2. 令和6年度 教育目標 | 2 |
| 3. 公民館運営審議会   | 8 |

## 中央公民館

|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| 佐倉地区の概要                              | 1  |
| 1. 公民館運営計画                           | 2  |
| 2. 公民館利用状況                           | 3  |
| 事業報告                                 | 4  |
| 1. 家庭教育事業                            | 6  |
| イマドキようかいずかんを描こう！「窓ガラスお絵描きワークショップ特別編」 | 6  |
| 人間がつける動物の命の値段                        | 6  |
| 「野草料理ワークショップ～春の野草を美味しく食べる～」          | 7  |
| 2. 青少年教育事業                           | 8  |
| 気象庁出前講座「地震・津波を知ろう～地震・津波災害から身を守るために～」 | 8  |
| 四季の草木染めワークショップ「藍染ストール染め・エコバック染め講座」   | 8  |
| 新しいお札のひみつ                            | 8  |
| おえかきねいる講座「～夏をネイルで描こう～」               | 9  |
| 秋の星空観察会（和田公民館共催）                     | 10 |
| 佐倉高等学校連携事業「将棋入門ワークショップ～考える力を養おう～」    | 10 |
| 佐倉東高等学校連携事業「今年の漢字を色紙に書いてみよう」         | 10 |
| 令和6年度 小学生夏休みなんでもチャレンジ                | 11 |
| 3. 成人教育事業                            | 13 |
| 「生活を楽しむ はじめての写経」                     | 13 |
| 4. 高齢者教育事業                           | 14 |
| 四年制高齢者大学校「佐倉市民カレッジ」                  | 14 |
| 5. 団体育成事業                            | 40 |
| 佐倉地区子ども会育成会連絡協議会                     | 40 |
| 6. 展示事業                              | 40 |
| 市制施行70周年企画展「写真と資料で見る佐倉市の誕生」          | 40 |
| 7. 広報事業                              | 40 |
| ホームページ                               | 40 |
| SNS                                  | 40 |
| ユーチューブチャンネル「佐倉市生涯学習チャンネル」            | 41 |
| 8. 視聴覚教材ライブラリー事業                     | 42 |
| 視聴覚機器貸出                              | 42 |

## 和田公民館

|            |   |
|------------|---|
| 和田地区の概要    | 1 |
| 1. 公民館運営計画 | 2 |
| 2. 公民館利用状況 | 3 |
| 事業報告       | 4 |
| 1. 家庭教育事業  | 6 |
| 子育て教室      | 6 |
| 家庭教育講座     | 6 |
| 2. 青少年教育事業 | 7 |
| 和田剣道教室     | 7 |
| 夏休みソフト粘土教室 | 7 |

|                    |    |
|--------------------|----|
| 軽スポーツ大会            | 7  |
| 秋の星空観察会            | 8  |
| 子ども芸術鑑賞会           | 8  |
| 佐倉っ子塾 料理教室         | 9  |
| 佐倉っ子塾 伝統文化体験教室     | 9  |
| <b>3. 成人教育事業</b>   | 10 |
| 佐倉学講座 和田地域学        | 10 |
| 和田市民大学手芸教室         | 10 |
| 和田市民大学和田工芸講座       | 11 |
| 和田地区防災講習会          | 11 |
| 合同研修会              | 11 |
| <b>4. 団体育成事業</b>   | 12 |
| ①和田地区青少年育成住民会議     | 12 |
| ②和田小学校PTA民俗資料収集委員会 | 12 |
| ③和田はたおり保存会         | 12 |
| <b>5. 広報・展示事業</b>  | 13 |
| 公民館だより             | 13 |
| 歴史民俗資料室展示          | 13 |
| <b>6. 図書事業</b>     | 13 |
| 図書貸し出し             | 13 |

## 弥富公民館

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 弥富地区の概要                      | 1  |
| 1. 公民館運営計画                   | 2  |
| 2. 公民館利用状況                   | 3  |
| 事業報告                         | 4  |
| 1. 家庭教育事業                    | 6  |
| くらしの講座「みそづくり」                | 6  |
| 2. 青少年教育事業                   | 7  |
| 佐倉っ子塾 弥富剣道教室                 | 7  |
| なんでも体験弥富塾                    | 7  |
| 星空観察会                        | 8  |
| 3. 成人教育事業                    | 9  |
| ちばアカデミア講座@弥富公民館              | 9  |
| 佐倉市包括連携協定事業 明治安田生命「MY定期講座」   |    |
| 脳を活性化！大人の塗り絵講座               | 9  |
| くらしの講座「布ぞうりづくり」              | 10 |
| くらしの講座「太巻き寿司づくり」             | 10 |
| 佐倉学入門講座 歴史講座                 |    |
| 「遺跡発掘者が語る弥富地区の歴史 鎌倉時代～江戸時代編」 | 11 |
| 佐倉学入門講座「弥富自然散策観察会」           | 11 |
| 佐倉学体験講座「クラフトバンドで塩古ざるづくり」     | 12 |
| 4. 団体育成事業                    | 13 |
| ふるさと弥富を愛する会                  | 13 |
| 弥富地区青少年健全育成住民会議              | 13 |
| グラウンドゴルフ大会                   | 13 |

|           |     |
|-----------|-----|
| 地域防災講座    | 1 3 |
| 5. 広報活動事業 | 1 4 |
| 公民館だより    | 1 4 |
| 6. 図書事業   | 1 4 |
| 図書貸し出し    | 1 4 |

## 根郷公民館

|                                     |     |
|-------------------------------------|-----|
| 根郷地区の概要                             | 1   |
| 1. 公民館運営計画                          | 2   |
| 2. 公民館利用状況                          | 3   |
| 事業報告                                | 4   |
| 1. 家庭教育事業                           | 7   |
| みんなと遊ぼう ぽっぽちゃんくらぶ                   | 7   |
| 家族で体験教室                             | 8   |
| 2. 青少年教育事業                          | 1 0 |
| 根郷公民館 防災デイキャンプ                      | 1 0 |
| 絵画教室「メタル絵画に挑戦」                      | 1 0 |
| 夏休み子ども体験講座 読書感想文教室                  |     |
| ～今年の夏は、読書感想文から始めよう～                 | 1 1 |
| 佐倉っ子塾 地元の工場を見学してみよう！                | 1 2 |
| 夏休みこども体験講座 勾玉づくりに挑戦                 | 1 3 |
| 根郷公民館クリスマスコンサート                     | 1 4 |
| 夏休み緊急企画！ オリジナルハーバリウムを作ってみよう         |     |
| ～ボトルアートの世界へようこそ～                    | 1 4 |
| 3. 成人教育事業                           | 1 6 |
| 根郷寿大学                               | 1 6 |
| シニアのための健康づくり講座                      | 1 7 |
| 園芸講座「今注目のハーブ『ローゼル』について」             | 1 8 |
| 珈琲学入門講座 ～おいしさの方程式～                  | 1 9 |
| 『風媒花』第37号特集「学芸員が語る佐倉の文化財」発表会        |     |
| ～「知らない」から「知っている」、「知っている」から「好き」が見つかる |     |
| 文化財～                                | 2 0 |
| おとなのための寄せ植え体験講座                     | 2 0 |
| お気に入りの布を使ってオリジナル御朱印帳を作ろう～心を込めて作る一冊～ | 2 1 |
| 佐倉学入門講座「戦国後期の佐倉地域」～根郷地区を中心に～        | 2 2 |
| 佐倉学入門講座「佐倉にゆかりのある幕末・明治の留学生」         | 2 2 |
| 佐倉学入門講座 根郷ふるさと探訪                    | 2 3 |
| 佐倉学体験講座「こんにやく作り」                    | 2 4 |
| 4. 団体育成事業                           | 2 6 |
| 根郷地区社会教育関係団体への支援                    | 2 6 |
| 根郷地区青少年育成住民会議                       | 2 6 |
| 定期利用者懇談会                            | 2 6 |
| 調理室利用者懇談会                           | 2 6 |
| 5. 広報事業                             | 2 7 |
| 根郷公民館だより                            | 2 7 |
| 6. 図書事業                             | 2 7 |
| 図書の貸出・返却                            | 2 7 |

## 志津公民館

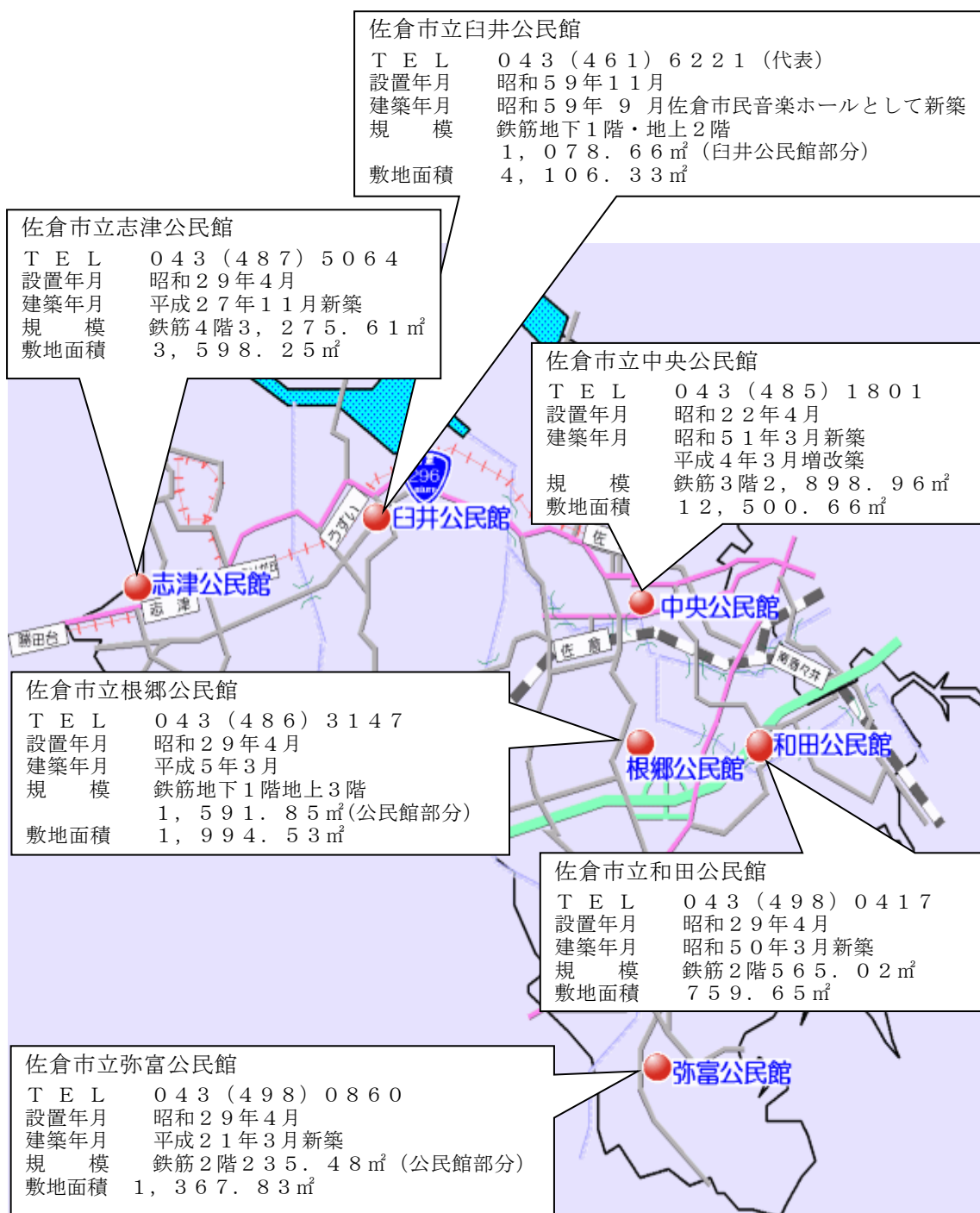
|                               |     |
|-------------------------------|-----|
| 志津地区の概要                       | 1   |
| 1. 公民館運営計画                    | 2   |
| 2. 公民館利用状況                    | 3   |
| 事業報告                          | 4   |
| 1. 家庭教育事業                     | 6   |
| 幼少期のうちからつけておきたい「伝える力」の講座      | 6   |
| 2. 青少年教育事業                    | 7   |
| 佐倉っ子塾 志津子ども教室                 | 7   |
| 3. 成人教育事業                     | 8   |
| しづ市民大学（第35期）                  | 8   |
| 佐倉学講演会「一万年後に残したい遺跡～佐倉市飯郷作遺跡～」 | 1 2 |
| 佐倉学入門講座「井野長割遺跡を学ぶ」            | 1 2 |
| 佐倉学入門講座 成田道を歩く                | 1 3 |
| 佐倉学講座 志津探訪～春の野草観察～            | 1 4 |
| 夏草、秋草の絵を描こう                   | 1 4 |
| 【能登半島被災地支援】ヨガ講座               | 1 4 |
| つじぎり作り                        | 1 5 |
| 4. 団体育成事業                     | 1 6 |
| サークル運営研修会                     | 1 6 |
| 調理室利用サークル懇談会                  | 1 6 |
| 志津地区社会教育関係団体への援助              | 1 6 |
| 公民館園芸ボランティアへの支援               | 1 7 |
| 5. 広報・展示事業                    | 1 8 |
| 志津公民館だより「しづ」の発行               | 1 8 |

## 臼井公民館

|                                          |     |
|------------------------------------------|-----|
| 臼井・千代田地区の概要                              | 1   |
| 1. 公民館運営計画                               | 2   |
| 2. 公民館利用状況                               | 3   |
| 事業報告                                     | 4   |
| 1. 家庭教育事業                                | 6   |
| おはなし会                                    | 6   |
| ストリートオルガンコンサート                           | 6   |
| 2. 青少年教育事業                               | 8   |
| バックステージ・ツアー                              | 8   |
| 水辺観察会 「こども水辺探検隊」                         | 8   |
| 中学予習 理科実験室                               | 9   |
| 3. 成人教育事業                                | 1 0 |
| 佐倉学入門講座「地域学びあい講座 内水面水産研究所」               | 1 0 |
| 佐倉学入門講座「地域学びあい講座 佐倉のストリートオルガン」           | 1 0 |
| 佐倉学入門講座「地域学びあい講座 地域の歴史講座」                | 1 0 |
| 佐倉学入門講座「地域学びあい講座 臼井氏と千葉氏、相克の歴史」          | 1 1 |
| 佐倉学入門講座「地域学びあい講座 原氏について<br>史料に現れる原氏を中心に」 | 1 1 |
| ちょっといいところ見て歩き                            | 1 1 |
| 5. 団体育成事業                                | 1 2 |
| 地域団体への支援                                 | 1 2 |

|                  |     |
|------------------|-----|
| 6. 広報・展示事業.....  | 1 3 |
| まちづくり資料室の展示..... | 1 3 |
| サークル展示活動支援.....  | 1 3 |
| 7. 図書事業.....     | 1 5 |

# 1. 佐倉市の公民館



# 令和6年度 教育目標

## 〔基本理念〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

わたしが輝き、地域が輝き、未来が輝く、“佐倉のひとづくり”

## 〔めざすべき佐倉市民像〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

- （1）思いやりのある豊かな心を持ち、自然や文化を大切にする人
- （2）よく学び、自ら考え、進んで行動する人
- （3）佐倉への愛着と国際的な視野を持って社会に関わる人

## 〔基本方針〕（第3次佐倉教育ビジョンより）

- 〔1〕子どもの「輝く」力の向上をめざす【学校教育】
- 〔2〕子どもが「輝く」ための教育環境の整備・充実をめざす【教育環境】
- 〔3〕市民や地域の「輝く」力の向上をめざす【生涯学習】
- 〔4〕佐倉の「輝く」力の向上をめざす【文化・芸術】

## 〔令和5年度施策の主な成果〕

令和5年度は、『第3次佐倉教育ビジョン前期推進計画（令和2年度～令和5年度）』の最終年として、令和5年度末の達成目標に向けて佐倉の教育の充実に努めました。

施策の主な成果について、『第3次佐倉教育ビジョン前期推進計画』の重点事業から特色のあるもの、新たに取り組んだ事項など主なものを以下に表記します。

なお、施策事業の実績・成果及び評価については、「教育委員会の事務執行にかかる点検評価報告書」を作成し公表いたします。

- （1）確かな学力の向上のため、佐倉市独自の学習状況調査を実施し、教育センター報告会、教育センターだよりで調査結果の周知・啓発を行いました。また、過去3年間の経年変化データや調査分析結果を全小中学校へ提供し活用することで、指導方法の改善に取り組みしました。
- （2）児童生徒一人につき一台のタブレット端末の導入により、写真や動画など誰もがイメージしやすい形で教材を提示することが可能になり、児童生徒の理解が深まりました。また、端末内に集約された個人の考えやグループの実験結果をもとに話し合い活動を行ったり、個人やグループで作成したスライド資料を用いて発表を行ったりすることができるようになり、思考力・表現力の伸長につながりました。さらに、休校時や欠席している児童生徒に対して授業を配信することにより、希望するすべての児童生徒が等しく授業を受けることができました。
- （3）佐倉学道徳教材検討委員会を開催し、検討委員が授業実践をもとに佐倉学道徳副読本の活用について検討し、佐倉学道徳副読本活用の手引きを作成しました。
- （4）「佐倉学」の推進における取組として、各小学校6学年児童に改訂版佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」を配付するとともに、次年度に向けて佐倉学副読

本「ふるさと佐倉の歴史」の改訂・配付準備を進めました。また、研究モデル校である内郷小学校と西志津中学校において「佐倉学を通した社会参画意識を高める学習の工夫」についての研修を進めました。また、令和5年度「佐倉学検定」を実施し、小中学生2,168名が受検しました。

- (5) 佐倉市文化祭小学校体育大会を実施し、新体力テストでは体力優良の児童に体力優良証を交付するなど、体力向上の推進を図りました。また、児童生徒が参加する小中学校体育連盟主催・教育委員会共催の各種競技大会への参加に伴う経費の一部を補助しました。
- (6) 学校給食について、全小中学校で「城下町佐倉・江戸ぐるめ献立」、「クララホイットニー献立」、「佐倉うまいもの自慢献立」など特色ある給食を提供しました。また、市内全小中学校で、食に関する指導の全体計画を作成し、食育指導に取り組みました。
- (7) 学校の教育環境の向上を図るため、令和2年度から計画的に進めている老朽化したトイレの改修工事について、令和5年度は佐倉小学校、志津小学校、小竹小学校、臼井中学校、井野中学校、西志津中学校、臼井南中学校において実施しました。
- (8) 衛生的で機能的な給食施設・設備を維持するため、耐用年数を超えた給食備品等の購入や給食施設等の修繕等を行いました。
- (9) 少人数によるきめ細やかな指導を行うため、小規模特認校である弥富小学校及び和田小学校に学校支援補助教員を1名ずつ配置しました。また、児童数増加に向けての取組として、ポスターの掲示、小規模特認校公開授業等を実施しました。
- (10) 教育支援委員会を開催し、適正な就学及び、必要な支援について、調査審議を行いました。また、特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒が在籍する幼稚園・小中学校に特別支援教育支援員を、医療的ケア児が在籍する学校に看護師を配置し、一人一人の教育的ニーズに応じた学習及び学校（園）生活における支援の充実に努めました。
- (11) 保護者や地域の方々から佐倉の教育に関する意見や提案をいただき、今後の教育施策に生かすため、教育懇話会を開催しました。
- (12) アイアイプロジェクト活動を推進し、地域の方々と連携して児童生徒の登下校時の安全確保に努めるとともに、学校と地域の交流を図りました。また、警備業者委託による登下校時の巡回パトロールや教育委員会事務局職員による青色回転灯装備車を用いた巡回パトロールを実施しました。さらに、令和3年度に行われた小学校の通学路緊急一斉点検の結果を受け、78箇所の中の対策が済んだ箇所をホームページで更新し、児童生徒の登下校時の安全確保に努めました。
- (13) 学校運営委員会や下部組織である環境整備委員会、学校安全部会、学校開放部会の開催など、保護者や地域住民が学校運営に参画し、地域と学校が共通の目的を持ち、一体となって、よりよい教育の実現に向けて取り組むことができました。
- (14) 臼井中学校の陸上競技部にて、土日祝日の部活動地域移行を実施しました。地域クラブ指導員2名のもと、専門的な指導をうけ、技術向上を図ることができ

きました。また、教職員の負担軽減にも繋がりました。

- (15) 生徒指導担当者会議における研修、いじめの月例調査の実施、学校支援アドバイザーの派遣等により、いじめ問題に対して迅速かつ組織的に取り組むことができました。また、重大ないじめ事案に対しては、指導主事と学校が緊密に連携を図り、適切に対応しました。
- (16) 児童生徒や保護者の様々な課題に対応するため、面接・電話相談を行い、学校との連携を図りながら指導・支援を行いました。さらに学校教育相談員による教育支援センター（ルームさくら）の運営を通して、不登校傾向の児童生徒の学びの場や居場所を確保し、学校と連携して社会的自立に向けた指導・支援を行いました。また、心の教育相談員を小学校に配置するとともに、スクールカウンセラーや各関係機関等と連携し、児童生徒や保護者、教職員の相談に対応しました。
- (17) 市立小学校及び中学校に在籍している保護者に扶養されている3番目以降の児童及び生徒の給食費を補助することで、多子世帯の保護者の経済的負担軽減を図りました。  
また、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、令和5年1月から3月まで、給食で提供する米とパンを市が購入することで、食材費の高騰で圧迫されていた給食会計を支援しました。
- (18) 市民の教育への興味や参加意識の向上を図るため、11月16日の「佐倉市教育の日」や関連行事について、ホームページ、広報紙、チラシ、SNS（LINE、Facebook、Instagram）等で周知を行うとともに、佐倉の特色を生かした事業を実施しました。
- (19) 地域で活動する人材の育成を図るため市民カレッジを開講しました。令和5年度は原則、半日開催のところ1日開催の授業も増やしました。自宅でも学習できるよう、授業の様子を録画した動画を、佐倉市民カレッジホームページにおいて、期間限定で公開しました。さらに、文化祭を開催し、昨年から新たに実施したチャリティーバザーも盛り上がりを見せました。
- (20) 地域づくりに寄与する人材の育成を図るため2年制のコミュニティカレッジさくらを開講しました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講義を午前又は午後の半日とするなど感染対策を講じつつ、居住する地域に目を向け、地域課題に対して関心を高め、地域課題解決の手立てを学ぶ講座を開催しました。令和5年度末をもって終了いたしました。
- (21) 家庭教育の充実を図るため、家庭教育学級、学童期子育て学習講演会、子育て理解講座、思春期子育て講座を各校の実情に応じて実施しました。
- (22) 令和5年3月に開館した「夢咲くら館」では、佐倉の秋まつりや新型コロナウイルスワクチン接種の会場の他、おはなし会、地元の夏祭りや金毘羅縁日、佐倉小学校の総合学習の発表、佐倉東高校による手作りお菓子の販売やファッションショー、箏曲やコーラスの発表、佐倉学や千葉県誕生150周年記念に関連したパネル展示等、さまざまなイベントを実施し、年間22万人以上の方にご利用いただきました。
- (23) 読書に親しむ機会を充実させるため、人形劇おはなしきゃらばん、大人のためのお話会、教養講座「城下町佐倉を歩く～城絵図から見た江戸の世界～」と関連図書の展示を行いました。

- (24) 国指定史跡である井野長割遺跡の適切な維持管理を行うとともに、学校や公民館等への講師派遣や普及活動を実施しました。
- (25) 市内の文化財の保存と活用に関し、「佐倉市文化財保存活用地域計画」を策定し、文化庁長官の認定を受けました。
- (26) 武家屋敷、旧堀田邸、佐倉順天堂記念館について、市内外の小学校等の校外学習の積極的な誘致を行いました。また、3館の特別公開及び武家屋敷甲冑試着会を行いました。
- (27) 文化情報誌『風媒花』第36号を発行し、芸術文化の普及促進に努めました。
- (28) 市民音楽ホールの自主文化事業として、プロの演奏家による上質なクラシック音楽を鑑賞する機会を提供しました。また、学校巡回・教室事業で千葉交響楽団による演奏会を志津中学校で開催するとともに、少年少女ハンドベル教室を開催し、子どもたちが音楽に触れる機会を設けました。
- (29) 市立美術館で企画展「宮西達也の世界展」、「junaida IMAGINARIUM 展」「千葉県誕生150周年記念 陶芸家 和田 的 展」を開催しました。
- (30) 市立美術館の教育普及プロジェクトとして、対話による美術鑑賞「ミテ・ハナ鑑賞会」を展示室内の対面プログラムとして本格的に再開しました。また、市内の小学校と連携して出前授業や美術館訪問を実施しました。夏休み期間にはミュージアムアンバサダーとして市内中学生に協力を呼びかけ、一緒に夏の対話型鑑賞プログラムを作りました。そのほか、オンライン会議ツールを利用したオンライン鑑賞会の実施や、千葉市にある神田外語大学で海外からの留学生を対象とした対話型鑑賞プログラムを実施。認知症の方を対象とした対話型アートプログラム「アートルリップ」を試験的に開催し、美術作品が認知機能改善に寄与することを体験しました。

## 〔令和6年度施策の特徴及び重点項目〕

施策の主な特徴として、「①ICTを活用した学習活動の実施など、より充実した学校教育の推進」、「②登下校時における児童生徒の安全により配慮した見守り活動や学校施設の改修など、安全・安心・良好な学習環境の整備」、「③第3子以降の給食費補助など、教育に係る保護者の負担の軽減」、「④公民館・図書館等における生涯学習の振興」の4点が挙げられます。

この4点を含め、『第3次佐倉教育ビジョン中期推進計画』及び以下の重点項目に基づき、各事業の進捗状況を把握し、着実かつ効果的に成果を上げられるよう、各施策を推進します。

### （１）学力向上・学習内容の充実に取り組みます

- ①佐倉市学習状況調査（国語、算数・数学、理科、外国語）を実施し、授業・指導方法の改善に結びつけます。
- ②ICTを活用した情報教育を推進し、児童生徒の学習意欲の向上や「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を進め、学習活動の一層の充実を図ります。
- ③ICTを活用した授業実践をデータベース化し、「いつでも・どこでも・だれでも」触れることができる環境を整え、ICTを活用した効果的な授業をイメージできる工夫をします。

### （２）豊かな人間性を育む教育に取り組みます

- ①佐倉学道徳副読本及び佐倉学道徳教材の活用状況を調査するとともに、令和4年度に作成した佐倉学道徳副読本の試作版の内容について、更なる検討を進めます。
- ②【拡充】「地域の子供たちは地域で育てる。」という意識の下、部活動の在り方について調査研究を進め、事業拡充を図ります。
- ③佐倉学道徳副読本を小中学校で活用することにより、児童生徒の郷土を愛する心を育てます。
- ④佐倉市文化祭小学校体育大会、体力優良証交付などを行うことにより、児童生徒の体力の向上と健康の保持増進を図ります。
- ⑤学校給食への地場産物の使用などを通じて児童生徒への食育を推進します。

### （３）良好な学習環境を整備します

- ①【継続】老朽化したトイレの全面改修を進めることで、学習環境の向上を図ります。
- ②小中学校施設の安全対策と老朽化対策に取り組み、施設の維持管理に努めます。
- ③老朽化した給食備品の更新や給食施設の補修等を実施し、安全・安心な環境の下で円滑な学校給食運営を図ります。
- ④小規模特認校として指定された弥富小学校及び和田小学校に学校支援補助教員を1名ずつ配置し、少人数によるきめ細かな指導を行います。
- ⑤特別な支援を必要とする児童生徒のいる小中学校に特別支援教育支援員を配置

するほか、医療的ケアの必要な児童生徒が在籍する学校に看護師を配置することで、一人一人の教育的ニーズに応じた学習や生活支援の充実に努めます。

#### **（４）地域に開かれた学校運営を行います**

- ①教育懇話会の開催を通して、市民と共に佐倉の教育について考え、今後の教育施策に生かすことで地域に信頼される学校づくりを目指します。
- ②地域との連携を深め児童生徒の登下校時の安全確保に努めます。
- ③学校運営委員会等、学校・家庭・地域の連携を行う取組を推進します。

#### **（５）安心して学校に通える環境を提供します**

- ①「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づき、「佐倉市いじめ対策調査会」、「佐倉市いじめ問題対策連絡協議会」、「佐倉市いじめ防止子供サミット」を開催するとともに、学校支援アドバイザーを巡回派遣するなど、いじめ防止のための対策を推進します。
- ②児童生徒や保護者の様々な課題に対応するため、学校教育相談員及び心の教育相談員を配置するとともに、スクールカウンセラーや各関係機関等と連携し、教育相談体制を充実させます。
- ③【継続】多子世帯の保護者の経済的負担の軽減を図り、子育て支援を推進するため、第３子以降の給食費を補助します。
- ④【拡充】給食食材の物価高騰対策として米とパンを市で調達することで、現在の水準を維持し安定した給食提供を行います。

#### **（６）市民の生涯学習を推進します**

- ①佐倉の教育への関心を高めるため、「佐倉市教育の日」関連行事を充実させます。
- ②地域との連携を持ちながら住みよいまちづくりを考え、実践を通した生涯学習の場として市民カレッジを運営します。
- ③佐倉学事業の充実を図ります。
- ④家庭の教育力向上のため、学校や地域と連携した家庭教育を充実させます。

### 3. 公民館運営審議会

---

佐倉市公民館運営審議会委員（期間 令和6年7月1日～令和8年6月30日）

| 氏 名    | 所 属 等          | 備 考 |
|--------|----------------|-----|
| 金田 一幸  | 千葉県立佐倉南高等学校長   |     |
| 猪熊 浩文  | 佐倉市立志津中学校長     |     |
| 高木 秀樹  | 佐倉市立下志津小学校長    |     |
| 岩井 睦   | 人権擁護委員         |     |
| 藤崎 貴之  | 佐倉市青少年相談員連絡協議会 |     |
| 廣田 正子  | 学識経験者          |     |
| 藤崎 言行  | 学識経験者          |     |
| 片山 喜久子 | 学識経験者          |     |
| 井原 重行  | 学識経験者          |     |
| 田渕 敦子  | 学識経験者          |     |
| 森 秀夫   | 学識経験者          |     |
| 内田 理彦  | 公募             |     |
| 井上 隆夫  | 公募             |     |
| 錫崎 金次  | 公募             |     |
| 松本 友枝  | 公募             |     |

中央公民館

## 佐倉地区の概要

佐倉地区は、京成電鉄軌道の北側の旧内郷村地区と南側の旧城下町地区とに大別される。

内郷地区は、宮前地区で宅地開発が進み、その他の地区は田畑が広がっている。また、印旛沼を北にのぞみ、佐倉草ぶえの丘、市民の森、岩名運動公園などの施設がある。

京成電鉄とＪＲ総武本線、鹿島川にはさまれた旧城下町地区は、未だに城下町当時の面影が所々に残っており、国立歴史民俗博物館、佐倉城跡、武家屋敷、順天堂記念館、平成１８年に国の重要文化財（建造物）に指定された旧堀田家住宅及び、庭園を含む一帯は「旧堀田正倫庭園」として平成２７年３月に国の名勝に指定されるなど、歴史と文化の環境に恵まれている。平成２８年４月には「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」として佐倉市、成田市、香取市、銚子市の四都市が「日本遺産」に認定された。また、城下町の面影を残す台地上に、市役所、裁判所、検察庁そして、佐倉図書館、市民体育館、市立美術館など公共施設が集中しており、商店街も形成している。

中央公民館は、この台地の南側の低地に佐倉保育園と並んで建っている。付近には、平成１１年３月に建設された千葉県印旛合同庁舎がある。ＪＲ佐倉駅、京成佐倉駅ともに徒歩１５～２０分、最寄りバス停から１０分の場所に位置する。

### 佐倉地区のデータ

【令和７年３月末現在】

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| ○佐倉地区：面　　積　約２０．６㎢   | （佐倉市：面　　積　１０３．６９㎢）  |
| ○佐倉地区：住基人口　２７，１８９人  | （佐倉市：住基人口　１６８，９１４人） |
| ○佐倉地区：人口密度　１，３１９人/㎢ | （佐倉市：人口密度　１，６２９人/㎢） |

# 1. 公民館運営計画

---

## 新型コロナウイルス感染拡大防止

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたものの、施設利用者等の健康と安全を最優先とすべく、引き続き、様々な感染症に対する感染拡大防止対策の意味合いも含めての衛生対策を講じていく。

開館中は、施設内の消毒を適宜実施し、計画事業は、感染リスクを回避する方策を工夫し、無理なく実施可能な事業を見極めながら実施していく。

## 運営方針

歴史のまち佐倉の生活・文化の向上と、ふるさと佐倉のまちづくりに携わる市民の連帯意識を高めるため、だれもが学習しやすい公民館、集会活動のよりどころとなる公民館、親睦を深める場となる公民館として生涯学習のねらいを達成すべく、社会教育活動の中心施設としてその役割を果たすことを目指す。

## 努力目標

- 施設利用者等の健康と安全を最優先に、引き続き、様々な感染症に対する感染拡大防止対策の意味合いも含めての衛生対策を講じていく。
- 利用者に対して、快い適切な対応をするように努める。
- より多くの方に利用してもらうよう施設設備の提供に工夫をすると共に、安全管理に努める。
- 社会状況の変化を踏まえ、次代を見据えた学級・講座の充実に努める。
- 公民館に関係する各種団体との連携を図り、活動の支援に努める。

## 事業内容

### 1. 施設・備品の提供

- (1) 施設の提供（団体、グループ単位）
  - ① 開館時間 午前9時から午後9時まで。  
ただし、月曜日・祝日・夜間利用がない場合は、午後5時まで。
  - ② 利用区分 1時間単位
  - ③ 休館日 第2・第4月曜日、及び年末・年始（12月28日～1月4日）。

- (2) 備品の提供（団体、グループ単位）  
館外貸与できるもの 机、椅子、拡声装置、視聴覚機器、視聴覚教材

### 2. 学級講座

地域の特性を活かした、各世代に応じた学習機会の提供と学習内容の充実

### 3. 団体育成事業

利用団体や関係団体の学習活動と地域活動の支援

### 4. 広報事業

施設や関係団体の情報提供、SNSを活用した情報発信の推進

## 2. 公民館利用状況

### 年度別利用状況

| 区 分         | 令和 2 年度 | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 | 令和 5 年度 | 令和 6 年度 |
|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 利用件数<br>(件) | 1,649   | 3,490   | 4,428   | 4,229   | 4,265   |
| 利用人数<br>(人) | 25,061  | 44,767  | 53,692  | 56,413  | 64,703  |
| 開館日数<br>(日) | 272     | 334     | 335     | 335     | 333     |

### 令和 6 年度施設別年間稼働率

| 施設名称   | 利用可能回数 | 利用回数  | 稼働率   |
|--------|--------|-------|-------|
| 大ホール   | 3,852  | 2,055 | 53.3% |
| 研修室 1  | 3,852  | 1,517 | 39.4% |
| プレイルーム | 3,852  | 503   | 13.1% |
| 研修室 2  | 3,852  | 1,362 | 35.4% |
| 研修室 3  | 3,852  | 1,348 | 35.0% |
| 調理室    | 3,852  | 499   | 13.0% |
| 和室     | 3,852  | 591   | 15.3% |
| 会議室    | 3,852  | 1,307 | 33.9% |
| アトリエ   | 3,852  | 1,059 | 27.5% |
| 工芸室    | 3,852  | 630   | 16.4% |
| 学習室 1  | 3,852  | 1,678 | 43.6% |
| 学習室 2  | 3,852  | 1,441 | 37.4% |
| 学習室 3  | 3,852  | 1,720 | 44.7% |

| 領域    | 事業名                                                           | 対象                     | 期間・回数               | 内容                                                                               |
|-------|---------------------------------------------------------------|------------------------|---------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 家庭教育  | イマドキようかいずかんを描こう！「窓ガラスお絵描きワークショップ特別編」                          | 小学生と保護者                | 7/24 18組32人         | 中央公民館の窓ガラスに自由にお絵かきをしてもらうことで、こどもたちの自由な感性を育むとともに、家族と一緒にアートすることの楽しさを実感してもらう。        |
|       | 人間がつける動物の命の値段                                                 | 小学生と保護者<br>※興味があれば一般も可 | 7/27 25組39人         | カミツキガメの一大生息地として知られる印旛沼。わたし達の身近でも起きている外来種や危険生物の問題について専門家から学ぶ。                     |
|       | 「野草料理ワークショップ～春の野草を美味しく食べる～」                                   | 小学3～6年生と保護者            | 3/23 6組13人          | 野草を様々な料理で楽しむことで、栄養素の高い野草のパワーを学ぶとともに、佐倉の自然への興味や関心をもってもらうとともに、食べ物に感謝する心を養う。        |
| 青少年教育 | 気象庁出前講座「地震・津波を知ろう～地震・津波災害から身を守るために～」                          | 小学4年生～中学生              | 7/30 18人            | 地震が起こる仕組みや津波を知り、緊急地震速報の発表があったときにどう対応するかを学ぶ。                                      |
|       | 四季の草木染めワークショップ「藍染ストール染め・エコバッグ染め講座」                            | 小学5年生以上                | 8/3 12人             | 中央公民館で育てた藍を使って、生葉藍でストールとエコバッグを染める。                                               |
|       | 新しいお札のひみつ                                                     | 小学5年生～中学生              | 8/21 17人            | 佐倉出身の父を持つ津田梅子が新5千円札の顔となったことをきっかけとして、お札の歴史や新紙幣の偽造防止技術の体験等を学ぶ。                     |
|       | おえかきねいる講座「～夏をネイルで描こう～」                                        | 高校生以上                  | 8/25 10人            | プロのネイリストにネイルアートを学び、身近なものを使ったネイルアートを作成する。                                         |
|       | 秋の星空観察会                                                       | 小学4年生～中学生(保護者同伴)       | 11/23 19組18人        | 秋の星空に関する座学の後、天体望遠鏡を使った観測や電子観望を通じて、子どもたちの宇宙や地球環境に対する関心を高めることを目的とする。和田公民館との共催事業。   |
|       | 佐倉高校連携事業「将棋入門ワークショップ～考える力を養おう～」                               | 小学生～中学生                | 8/1 18人<br>8/2 18人  | 佐倉高校将棋部に将棋を教えてもらうことで、考えることの楽しさ、将棋の奥深さを体験してもらう。                                   |
|       | 夏休み学習ルーム                                                      | 小学生から一般市民まで            | 7月下旬～8月中            | 夏休み期間中、自主学習の場を提供する。                                                              |
| 青少年教育 | 公民館利用団体に夏休みに小学生向けの体験講座を開催してもらうことで、各団体の学習の成果を発揮し子どもたちとの交流を図った。 |                        |                     |                                                                                  |
|       | 夏休みなんでもチャレンジ<br>佐倉シャルマン・ウィンド・オーケストラファミリーコンサート                 | 子どもから大人まで              | 7/14 280人           | 毎年夏季にコンサートを開催する「佐倉シャルマン・ウィンド・オーケストラ」のファミリーコンサート。子どもたちにとって生演奏を聴く貴重な機会となった。        |
|       | 花とあそぼう・いけばな教室                                                 | 小学1～6年生                | 7/24 13人<br>7/25 9人 | 佐倉市華道連盟が指導。季節の花や草を使い、よい形になるいけ方や花の切り方を教えてもらいながらいけばなを作成した。                         |
|       | 声と身体と頭を鍛えよう 詩吟にチャレンジ                                          | 小学4年生以上                | 7/24 3人             | うすゐ千龍会が指導。詩や俳句や和歌を声に出して読んだり、歌ったりして日本語の楽しさを楽しんだ。                                  |
|       | スクエアダンスに挑戦しよう！                                                | 小学1～6年生                | 8/2 1人              | シャトー佐倉SDCが指導。音楽に合わせ、指示を聞きながら目まぐるしくフォーメーションを変えて踊る。ハイタッチを交えるなど世代間の交流を楽しみながら体験していた。 |
| 成人教育  | 佐倉東高校連携事業「今年の漢字を色紙に書いてみよう」                                    | 小学生～中学生(保護者同伴)         | 12/26 7組13人         | 佐倉東高等学校書道部員の指導で、色紙に各自で考えた今年の漢字を書くことにより、文字を書くことの楽しみも実感してもらう。                      |
|       | 「生活を楽しむ はじめての写経」                                              | 成人                     | 5/18 20人            | 静かに写経に取り組むことにより、心の平静を保ち、自分を見つめ直し、生活を楽しむきっかけづくりをすることを目的とする。                       |

| 領域          | 事業名                                                                                                                                                      | 対象   | 期間・回数         | 内 容                                                                                                                                                                                                                              |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 成人教育        | 佐倉市民カレッジ<br>《であい課程》<br>第1学年<br>第2学年<br>2年間の学習コース<br>《専攻課程》<br>第3学年<br>第4学年<br>2年間の学習コース<br>(以下の4コース)<br>あったか福祉コース<br>ふるさと歴史コース<br>さわやか情報コース<br>ゆっくり元気コース | 第1学年 |               | 高齢化社会の中で、市民が健康で生きがいを持ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え、実践をととした生涯学習の場とする。「であい課程」では、主に一般教養科目を学ぶ。その領域は、健康・家庭・生きがい・経済・佐倉の歴史・環境・市政・福祉・国際理解・仲間づくり等である。「専攻課程」は、福祉・歴史・情報・元気の4分野に分かれて行う専門別学習コースであり、卒業後の実践活動に役立たせるために、体験学習、話し合い、発表等の学習方法を取り入れている。 |
|             |                                                                                                                                                          | 成人   | 5月～ 2月<br>30回 |                                                                                                                                                                                                                                  |
|             |                                                                                                                                                          | 第2学年 |               |                                                                                                                                                                                                                                  |
|             |                                                                                                                                                          | 成人   | 5月～ 2月<br>30回 |                                                                                                                                                                                                                                  |
|             |                                                                                                                                                          | 第3学年 |               |                                                                                                                                                                                                                                  |
|             |                                                                                                                                                          | 成人   | 5月～ 2月<br>22回 |                                                                                                                                                                                                                                  |
|             |                                                                                                                                                          | 第4学年 |               |                                                                                                                                                                                                                                  |
|             |                                                                                                                                                          | 成人   | 5月～ 2月<br>23回 |                                                                                                                                                                                                                                  |
| 展示事業        | 市制施行70年記念企画展<br>「写真と資料で見る佐倉市の誕生」                                                                                                                         | 市民   | 8/27～10/6     | 1階ロビーを会場として、市制施行70周年を記念する企画展を実施する。                                                                                                                                                                                               |
| 広報活動        | ホームページ                                                                                                                                                   | 市民   | 随時            | 中央公民館の主催事業等を掲載し、情報を提供する。                                                                                                                                                                                                         |
|             | SNS・YouTube                                                                                                                                              | 市民   | 随時            | 中央公民館の情報を発信する。                                                                                                                                                                                                                   |
| 視聴覚ライブラリー事業 | 視聴覚機器貸出                                                                                                                                                  | 登録団体 | 随時            | 視聴覚ライブラリー所有機材・教材の貸出を行う。                                                                                                                                                                                                          |

# 1. 家庭教育事業

## イマドキようかいずかんを描こう！「窓ガラスお絵描きワークショップ特別編」

①開設趣旨 中央公民館の窓ガラスに自由にお絵かきをしてもらうことで、こどもたちの自由な感性を育むとともに、家族で一緒にアートすることの楽しさを実感してもらう。

②募集対象 小学生と保護者 20組

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                     | 学習内容                          | 講師                              |
|---|-----------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| 1 | 7月24日（水）<br>10：00～<br>12：00 | 中央公民館1階ロビーの窓ガラスに、家族で絵を描いてもらう。 | 久本 綾<br>（アトリエティエラアスールこども造形教室講師） |

④講座を終えて 昨年に引き続き、特別編ということでロビーの窓ガラスに吊るした段ボールに「イマドキようかいずかんを描こう！」というタイトルで参加者がイメージする「ようかい」を自由に描いてもらった。当日は冷房故障という緊急事態の中、市内のスポットクーラーを借用、館内の扇風機、サーキュレータを集めて実施したが、猛暑であったことから、暑さは凌げず、参加者の皆さんに体力的にかなりの負担を強いることとなった。毎年夏の気温は上がり続けており、夏の事業をどのように実施するか検討する必要性を感じた。

事業自体は、「妖怪」を描くため、事前に参加者に自分の考える「妖怪」のイメージを考えてきてもらったので、描き手の個性に溢れた魅力的な妖怪たちの絵が描かれ、とても魅力的な段ボール絵の作品になった。また今年度も佐倉東高校の生徒の皆さんに参加者の対応、絵の具作り、絵の具の受渡しなどのボランティアをしてもらったことで、暑い中だったが参加者が絵を描くことに集中する環境を作れたと思う。段ボールに描かれた作品は窓ガラスに吊るし、夏の期間、展示し、来館者の目を楽しませた。参加者だけでなく来館者も楽しめるので、公民館の魅力を高めることができる事業だと思う。

## 人間がつける動物の命の値段

①開設趣旨 佐倉の将来を担う子ども達が、家族と一緒に学び、考え、話し合う機会とし、また、郷土である佐倉への関心を持ってもらう契機とする。

②募集対象 小学生と保護者 50組

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                     | 学習内容                                                         | 講師                                |
|---|-----------------------------|--------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| 1 | 7月27日（土）<br>10：30～<br>12：00 | カミツキガメの一大生息地として知られる印旛沼。わたし達の身近でも起きている外来種や危険生物の問題について専門家から学ぶ。 | 体験型動物園 iZoo 園長<br>爬虫類研究家<br>白輪 剛史 |

④講座を終えて 本来の生息地から遠く離れた場所へ連れて来られ、ペットとして飼育される外来生物や危険生物が捨てられたり、逃げ出したりといった事件が起こるたび、悪ものの扱いされ、恐れられる動物達。果たして彼らは悪ものなのか？カミツキガメの一大生息地として知られる印旛沼。わたし達の身近でも起きている問題について、専門家から学び、命について改めて考え、家族で話し合う機会とすることを目的として企画したが、著名な専門家のお話を聞くせっかくの機会なので、対象を拡大し、動物に興味がある一般参加者も参加可能とした。

アンケートでは多くの参加者が好意的感想を寄せてくださり、命について改めて考えるという講座の目的は達成し得た感がある。また、アンケートでは「大人には興味深かったが、子どもには少し難しかったのではないか?」「子どもには映像があると良かったのでは?」「生き物を飼う大人のほうがきくべき講座では?」等の感想が寄せられる一方で、子どもの字体で「すごいおもしろかった」「はちゅうるいにきょうみをもった」「ギモンが解消しました。第一線でご活やくされている先生のお話を聞けてよかった。」等の感想も寄せられた。これはつまり、子ども達は大人が思う以上に様々なことを考え、理解する力があることを示すと同時に、子ども達が大きな可能性を持っていることを意味していると考ええる。もちろん、個人差はあるとしても、子ども仕様に企画した内容では、子ども達の好奇心を十分満たすことは出来ないのではないか?と愚考してならない。

講座を企画するにあたり、担当としては、特化したテーマを深く掘り下げたい思いがあるが、公民館としては、平均値をとった広く浅いテーマで企画をする方が良いのかもしれない。こうした両立し難い企画の困難さについて、その他の諸要素も勘案しながら、いかに対応していくかということは、家庭教育講座における今後の大きな課題と考える。

### 「野草料理ワークショップ～春の野草を美味しく食べる～」

- ①開設趣旨 野草を様々な料理で楽しむことで、栄養素の高い野草のパワーを学ぶとともに、佐倉の自然への興味や関心をもってもらうとともに、食べ物に感謝する心を養う。
- ②募集対象 小学3～6年生と保護者 8組
- ③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                    | 学習内容                                       | 講師                                               |
|---|----------------------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 1 | 3月23日（日）<br>9：00～<br>13：00 | 食べることができる野草を探し、採取、それを使って料理し食べることで、野草の効用を学ぶ | 椎名明子（森林インストラクター）/子安伸枝（千葉県立図書館司書）/小廣早苗（佐倉市立図書館司書） |

- ④講座を終えて 公民館裏庭、隣接する鐺木児童公園で野草を探し、採取し、採れたての野草を料理し、美味しく食べるという内容の濃い事業となった。司書の先生2名には、野草関連の図鑑や本を持参していただき、調べながら野草を採取するという体験を提供できた。本で調べることで、普段の生活に野草を取り入れることができ、学んだことを活かせる事業を実施できたと思う。また講師が3人いる体制で野草探しをできたので、それぞれの疑問点にアドバイスができ、きめ細かい対応ができたと思う。調理でも野草の天ぷらなど火を使う工程もあり、その点でも3人に見てもらえるのは非常に心強かった。また参加者同士も、野草探し、調理を一緒に行ったため、自然と会話が生まれ、参加者間で交流が生まれた。その結果、アンケートでは大人、児童、どちらからも高い評価をいただき、満足度の高い事業となった。

## 2. 青少年教育事業

### 気象庁出前講座「地震・津波を知ろう～地震・津波災害から身を守るために～」

- ①開設趣旨 地震の起こるメカニズムを学び、地震の備えや対策など防災意識の向上を目指す。また、少人数制の講座を開催することにより、佐倉市の将来を担う子ども達のコミュニケーションづくりの場を提供する。
- ②募集対象 小学4年生から中学3年生 30人
- ③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                     | 学習内容                                         | 講師                          |
|---|-----------------------------|----------------------------------------------|-----------------------------|
| 1 | 7月30日（火）<br>10:00～<br>11:30 | 地震が起きる仕組みや津波を知り、緊急地震速報の発表があったときにどう対応するべきかを学ぶ | 気象庁銚子地方気象台 南海トラフ地震防災官 伊藤 利雄 |

- ④講座を終えて 佐倉市のハザードマップ等を盛り込んだ資料を基に、地震や津波について、大変わかりやすく学べた講座だった。当初、応募人数が少なく、範囲を成人にも広げたことで18人の参加であったが、参加していた小中学生は皆、熱心にメモを取り、最後に質問も出ていた。成人からも大変分かりやすい内容であったと、全体的に満足度の高い講座だった。

### 四季の草木染めワークショップ「藍染ストール染め・エコバッグ染め講座」

- ①開設趣旨 身の回りの草花野菜から色を抽出して布を染める体験を通して、佐倉市の四季の移り変わりを実感し、佐倉の自然の豊かさを学んでもらう。
- ②募集対象 小学5年生以上 10人
- ③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                    | 学習内容                | 講師             |
|---|----------------------------|---------------------|----------------|
| 1 | 8月3日（土）<br>10:00～<br>12:00 | 藍染めストール、藍染めエコバッグを作る | 草木染め染色家 駒澤 菜穂子 |

- ④講座を終えて 草木染め染色家の駒澤菜穂子さんに講師をお願いした。講師一人で2種類の染色を行ったが、時間配分も考えられており、熱心に指導をしていただいた。アンケートの満足度は非常に高かったが、時間をかけて行う工程の説明がなかったため、“待たされている”と感じた方もいたようだ。
- 今年度も草木染めワークショップは抽選となったが、当初10人の募集であったが、講師から14人まで参加可能ということで14人に絞った。当日は2人が欠席し12人での体験となった。
- 出来上がったストール、エコバッグはとても良いものができ、参加者も大変喜んでいった。

### 新しいお札のひみつ

- ①開設趣旨 佐倉出身の父を持つ津田梅子が新5千円札の顔に選ばれたことをきっかけとして、お札の歴史や新紙幣の偽造防止技術について学び、佐倉の将来を担う子ども達が学校以外の場所で学ぶことへの興味を高めると共に郷土である佐倉への関心を持ってもらう契機とする。
- ②募集対象 小学5年生～中学生 25人

### ③プログラム

|   | 実施日（曜日）                     | 学習内容                                         | 講師                                     |
|---|-----------------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------|
| 1 | 8月21日（水）<br>10:00～<br>11:30 | 新しいお札のひみつ<br>お札の歴史や新紙幣の偽造防止技術<br>を専門家の解説で学ぶ。 | 独立行政法人<br>国立印刷局<br>お札と切手の博物館<br>土井 侑里子 |

- ④講座を終えて 佐倉出身の父を持つ津田梅子が新5千円札の顔に選ばれたことをきっかけとして、お札のひみつについて学ぼうという趣旨の講座であった。講師には、独立行政法人 国立印刷局の講師をお招きし、普段、なかなか聞くことが出来ない「お札の歴史」や「新紙幣の偽造防止技術」について、数々の興味深い内容をご講義いただいた。

今回の新紙幣は、デジタル決済が進む中、最後の紙幣になるのではないかという噂さえあるが、講義中で紹介された世界中の様々な紙幣を見ても、国毎に、様々な事情や意図を込めて作られており、まさに国の技術と芸術の結晶であると感じる。そうした結晶が、合理性の追求の結果、一つ一つ失われてゆくことは、果たして最良の選択なのだろうか。仮に、今回の講義を受けた子ども達が、大人になり、その判断をする立場となったなら、どのような選択をするのだろうか。もしかしたら、この講義が、その選択に影響を及ぼすこともあるのかもしれない。そうしたことを考えると、多感な時期の子ども達を対象とする青少年教育の責任の大きさを感じずにはいられない。

約20年ぶりの改刷が大きな話題となる中、当講座が実施出来たのは、昨年度、市民カレッジで独立行政法人 国立印刷局職員の方が講師をしてくださったご縁により、講師をお願いしたところ、改刷で多忙なこの時期にもかかわらず、快諾してくださったおかげに他ならない。

今後も、青少年教育事業の責任の大きさを肝に銘じ、多感な時期の子ども達にとって、意義のある事業を実施していきたい。

### おえかきねいる講座「～夏をネイルで描こう～」

- ①開設趣旨 プロのネイリストにネイルアートを学び、身近なものを使ったネイルアートを作成する。

- ②募集対象 高校生以上 10人

### ③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                     | 学習内容                            | 講師                         |
|---|-----------------------------|---------------------------------|----------------------------|
| 1 | 8月25日（日）<br>12:00～<br>14:30 | ネイルチップを使って、講師の指導のもと、ネイルアートを体験する | いとうあゆみ（ネイリスト）/平松ありさ（ネイリスト） |

- ④講座を終えて 公民館を利用することが少ない若年層をターゲットにネイルアート講座を実施した。会場は高校生がよく利用している夢咲くら館にし、若年層が行きたいと思ってもらえるように工夫をした。結果、ネイルアートと公民館の組み合わせは意外性もあって、評判がよく、10人の定員に対し、25人の応募が集まった。高校生や若者がどのようなことに興味を持っているかをリサーチし、行きやすい環境を整えれば、公民館に若年層が集う可能性を感じることができ、その意味で実施したことに非常に意味があったと思う。事業自体は、講師が2人いたことで参加者1人1人にきめ細やかに指導を行うことが可能になり、満足度100%という高い評価をいただいた。教え方もいい意味で友達のような身近な立ち位置から指導を行い、その点も高い評価をもらえた一因だと思う。どちらの講師も公民館で教えるのは初めてであったが、そのような方だからこそ、逆に若い参加者の心を捉えることができたように思う。

### 秋の星空観察会 （和田公民館共催）

①開設趣旨 天体観測を通じて、子どもたちの宇宙や地球環境に対する関心を高めるとともに、住民相互の交流を深めることを目的とする。

②募集対象 小学4年生～中学生（保護者同伴） 15組

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                      | 学習内容                         | 講師   |
|---|------------------------------|------------------------------|------|
| 1 | 11月23日（土）<br>19：00～<br>20：30 | 秋の星空に関する座学と天体望遠鏡による天体観測・電子観望 | 芳野雅彦 |

④講座を終えて 本事業は和田公民館共催で、和田ふるさと館の駐車場を利用して開催した。定員15組のところ19組37人の応募があり、講師と相談の上、そのまま受け入れて実施することとした。

当日の天候は若干雲が出ている状態で、観測に最適な状態とは言えなかったが、目標とした土星、木星、アンドロメダ星雲等の天体を観測することが出来た。また、パソコンを利用した電子観望も実施し、普段見えにくい天体も見ることが出来た。

参加者のアンケートでも満足度の高い事業となっているが、天体望遠鏡を覗いたことがない参加者が意外と多いことから、継続して実施していく必要があると思われる。

なお、望遠鏡は1台であるため、待ち時間を有効活用するためにも、双眼鏡を併用することも検討すべきである。

### 佐倉高等学校連携事業「将棋入門ワークショップ～考える力を養おう～」

①開設趣旨 佐倉高等学校将棋部に将棋を教えてもらうことで、考えることの楽しさ、将棋の奥深さを体験してもらう。

②募集対象 小学生～中学生 18人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                                   | 学習内容                             | 講師        |
|---|-------------------------------------------|----------------------------------|-----------|
| 1 | 8月1日（木）<br>8月2日（金）<br>10：00～<br>12：00（両日） | 将棋などの基本的なルールを学び、対局体験、参加者同士の対局を行う | 佐倉高等学校将棋部 |

④講座を終えて 佐倉高等学校との連携事業として実施した。佐倉高等学校将棋部の皆さんが講師となることは、お互いの世代間交流にもなり、参加者にとっては将棋への挑戦のハードルを下げることになる。また高校生にとっても普段の学校生活では得られない体験となることを期待した。結果、年の近い「お兄さん」に教えてもらえたことで、参加者は緊張せずに、将棋に向き合うことができ、アンケートでもその点に触れる回答が多かった。また高校生が、年が近いからこそわかる、飽きのこないプログラムを作ってくれたこともアンケートで高評価をいただいた大きな要因のように思う。実施後、高校生に感想を伺うと「学校では得られない体験ができて良かった」「教えることが楽しかった」というような好意的な意見をいただいた。参加者にとっても高校生にとっても、非常に有意義な時間となり、来年度も、佐倉高等学校の状況を考慮しながら無理なく継続していければと考える。

### 佐倉東高等学校連携事業「今年の漢字を色紙に書いてみよう」

①開設趣旨 書道は日本の伝統文化の一つであるが、学校の教科以外では、筆を持つ機会は少なくなりがちである。

昨年に引き続き、佐倉東高等学校書道部の協力により実演・指導をしていただき、今年の漢字をテーマに、小・中学生に文字を書くことの楽しさを体感してもらうことを目的と

する。

②募集対象 小学生から中学生 15人（小学生は保護者同伴）

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                      | 学習内容                                                                        | 講師              |
|---|------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 1 | 12月26日（木）<br>10:00～<br>12:00 | （1）佐倉東高等学校書道部員による実演<br>（2）参加児童・生徒による今年の漢字の練習<br>（3）参加児童・生徒による色紙を使った今年の漢字の清書 | 佐倉東高等学校<br>書道部員 |

④講座を終えて 12人の応募があったが、当日急用やインフルエンザによる欠席者が出たため、小学生7人とその保護者を入れて、7組13人の親子参加という形で事業を実施した。なお、佐倉東高等学校から書道部員6人と引率の教員1人が来られた。

初めに書道部員が色紙を使ってお手本を示し、参加者各自の席に戻ってから、あらかじめ考えてきた自分にとっての今年の漢字を、書道部員のアドバイスを受けながら練習用の半紙を使って練習を重ねる。最後に色紙を使って清書に取り組んでもらう。中には色付きの墨液を使った作品もあった。

参加者からは「上手にかけてうれしかった」「字を書くのが楽しかった」などの感想が寄せられる。これは一人ひとりが丁寧な指導をおこなった結果と考えられる。なお、講師役の書道部員自身にとっても、小さい子を教えることで、学び、気づき、喜びを感じている様子が伺われた。

学校との連携事業は、参加者、学校（生徒）、公民館の3者にとって有意義なものではなくてはならず、その意味では本事業は好結果を生んでいるものと思われる。

## 令和6年度 小学生夏休みなんでもチャレンジ

①開設趣旨 公民館利用団体に夏休みに小学生向けの体験講座を開催してもらうことで、各団体の学習の成果を発揮し子どもたちとの交流を目指す。

②募集対象 小学生（主に佐倉地区の小学校）

③開催期間 小学生の夏休み期間

④協力団体募集 中央公民館窓口にて4月下旬から6月上旬まで協力団体募集のチラシを配布し、6団体の申込を得た。

⑤参加者募集 こうほう佐倉で周知するほか、小学生向け公民館だよりを作成し主に佐倉地区の小学校に配布した。

⑥プログラム及び参加者数 以下のとおり

6団体のうち2団体の講座は、申込者が最小開催人数以下であったため開催を中止した。

### ★佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラファミリーコンサート

演奏 佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラ

日時 7月14日（日）14:00～16:00

会場 中央公民館1階大ホール

参加無料 全自由席 申込不要

参加者数 280人

### ★花とあそぼう・いけばな教室

指導 佐倉市華道連盟

日時 ①7月24日（水）10:00～12:00

②7月25日（木）10:00～12:00

会場 ①中央公民館 1 階ラウンジ ② 1 階ワークルーム  
対象 市内小学生 定員 各回 10 人 参加費 1 回 600 円  
持ち物 筆記用具、ハンドタオル、花を持ち帰る袋（レジ袋など）  
参加者数 ① 7 月 24 日（水） 13 人 ② 7 月 25 日（木） 9 人

★声と身体と頭を鍛えよう 詩吟にチャレンジ

指導 うすゐ千龍会  
日時 7 月 24 日（水） 10：00～11：30  
会場 中央公民館 1 階ワークルーム  
対象 小学生 4 年生～中学生 定員 20 人 参加無料  
参加者数 3 人

★スクエアダンスに挑戦しよう！

指導 シャトー佐倉 SDC  
日時 8 月 2 日（金） 13：00～14：00  
会場 中央公民館 1 階大ホール  
対象 市内小学生 定員 8 人 参加無料  
持ち物 水、ハンカチ、運動しやすい服装と靴  
参加者数 1 人

⑦講座を終えて 公民館利用団体 6 団体から協力申込があつたが、うち 2 団体の講座は募集人数が最低開催人数に満たなかったため開催中止とし、4 団体の協力を得て実施した。講師役を務める公民館利用団体にとっても、子どもたちとの交流は新鮮な気持ちで活動することのできる貴重な体験となっている。なお、7 月 24 日に中央公民館の空調が故障し、急遽会場を 1 階に変更して実施した。

### 3. 成人教育事業

#### 「生活を楽しむ はじめての写経」

①開設趣旨 現代はストレス社会といわれ、悩みを抱えている人が少なくない。静かに写経に取り組むことにより、心の平静を保ち、自分を見つめ直し、生活を楽しむきっかけ作りをすることを目的とする。

②募集対象 成人 20人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                     | 学習内容                                       | 講師                      |
|---|-----------------------------|--------------------------------------------|-------------------------|
| 1 | 5月18日（土）<br>10：00～<br>12：00 | 宝樹院のお堂を会場として、同院住職を講師として写経体験を実施し、その後茶話会も行う。 | 宝樹院住職<br>加藤泰裕師<br>加藤泰惇師 |

④講座を終えて 応募者が33人であったため、抽選で20人を選出して事業を実施する。会場は宝樹院の書院を利用し、静かな環境の中で、約1時間写経に取り組んでいた。続いて、ご住職より写経についてのお話を伺った後、茶話会を開いたが参加者からは「時間を忘れて写経を楽しむことが出来た」「よい気分転換になった」などの感想を寄せられている。

写経に対する市民の関心度は高く、60歳代前後の参加者が多かったが、アンケート結果を見ても参加者の満足度が高い事業であったと思われる。会場の関係で定員を絞らなくてはならなかったため、参加できなかった方も少なくなく、継続して事業を実施していく必要性を感じた。

## 4. 高齢者教育事業

### 四年制高齢者大学校「佐倉市民カレッジ」

#### 1. 開設までの経緯

中央公民館では、年々増加する高齢者が、社会の変化とともに歩み、自己の能力を伸ばし社会活動へ参加し充実した生き方ができるよう、昭和53年5月に「佐倉市高齢者短期大学校」(以下短大)を開設した。短大が数年経過すると学生の学習意欲が高まり、卒業した学生からさらに学びたいという希望が生まれ、短大6期生より自主的に2年間の学習を行う「生きがい学園」が誕生した。また、短大生たちの中で4年間続けて学ぶことの意義が認識され、短大の学習内容のひとつである「市長への提言」にて「高齢者のための四年制の大学校の設置」という提言がなされた。そして、公民館運営審議会委員、福祉関係有識者、短大卒業生を含めた「高齢者の望ましい姿を考える会」が発足し、四年制大学校の設置の概要と方向性として、地域活動の実践、郷土佐倉を愛する心の育成、40歳以上への学習機会の提供などが示された。

このような経緯を踏まえて、公民館棟に接続して四年制大学校の専用校舎を建設し、「佐倉市民カレッジ」という名称のもと平成4年5月に開設した。初年度は40歳以上60歳未満の20人を含む第1学年100人、短大の卒業生が編入した第3学年96人の2つの学年によりスタートした。そして、平成5年度より新1年生と短大の編入生である新3年生を含めた4学年が揃い、本格的な四年制大学校としての歩みを始めた。

#### 2. 開設の趣旨

佐倉市民カレッジは、高齢化社会（現在は超高齢社会）の中で、市民が健康で生きがいを持ち、地域との連携をもちながら住みよいまちづくりを考え、実践をととして生涯学習のできる場となるよう開設されている。

また、佐倉市民カレッジ（以下、市民カレッジという。）では高齢者のみならず、高齢準備期である40歳代からの人にも学習の機会を提供し、高齢者と互いに学び、支え合うことを大切なねらいとしている。

#### 3. 入学対象・定員

##### (1) 入学対象者

- ①佐倉市に在住する40歳以上で、4年間継続して通学できる人
- ②積極的に自主学習ができる人
- ③卒業後は地域活動に積極的に参加できる人

##### (2) 定員：下記のとおり（先着順）

なお、令和6年度の応募・入学状況は以下のとおりである。

| 募集学年 | 募集定員       | 応募数 | 入学者数 |
|------|------------|-----|------|
| 第1学年 | 40歳以上 100人 | 55人 | 53人  |

※令和6年度の学生数

| 学 年  | クラス<br>コース | 入学・進級者 |       | 修了・卒業者 |       |
|------|------------|--------|-------|--------|-------|
|      |            | 人 数    | 小 計   | 人 数    | 小 計   |
| 第1学年 | 1 組        | 2 6    | 5 3   | 2 4    | 4 9   |
|      | 2 組        | 2 7    |       | 2 5    |       |
| 第2学年 | 1 組        | 3 1    | 5 9   | 2 8    | 5 6   |
|      | 2 組        | 2 8    |       | 2 8    |       |
| 第3学年 | 福 祉        | 1 0    | 4 7   | 1 0    | 4 4   |
|      | 歴 史        | 1 3    |       | 1 3    |       |
|      | 情 報        | 1 0    |       | 8      |       |
|      | 元 気        | 1 4    |       | 1 3    |       |
| 第4学年 | 福 祉        | 1 0    | 5 2   | 1 0    | 5 2   |
|      | 歴 史        | 1 7    |       | 1 7    |       |
|      | 情 報        | 1 2    |       | 1 2    |       |
|      | 元 気        | 1 3    |       | 1 3    |       |
| 計    |            |        | 2 1 1 |        | 2 0 1 |

#### 4. 佐倉市民カレッジの学習内容

##### (1) 「であい課程」の学習

市民カレッジの学習期間は4年間であるが、その前半の2年間は「であい課程」である。主に一般教養として、佐倉の歴史、文化、健康、家庭、生きがい、法律、環境、市政、福祉、経済等の広い分野を学び、共に学ぶ仲間をつくる。また、「であい課程」では、今までの生活になかった自分とであい、仲間とであい、地域とであう中で、新たな生きがいを見つけることを学習のねらいとしている。

「であい課程」2年間の学習日数は約60日に及ぶ。その学習形態は講義形式のほか、話し合い、身近な公共施設などについて学ぶ市内めぐり、いくつかのグループに分かれ、テーマを設定してその内容について討議し、代表者が発表するグループ発表、また個人発表、健康運動などの実習などと様々である。このほか、学生が自ら考え、自己責任において行う地域活動の自己申告取得単位制度を設けている。

「であい課程」1年では、「私の生きがい」をどのようなものに求めているか、何が生きがいになっているのか等自分の生きがいについて考え、お互いに発表し合って相互理解を深め、文集「私の生きがい」にまとめる課題がある。

2年の「市政を学ぶ」の学習テーマでは、実際に市政に携わっている市役所の職員等を講師として招き、市民公益活動の推進、基本計画と財政、環境と環境保全、福祉と健康、教育施策「佐倉学」等について学習する。それをもとに、個々に自分の考えるまちづくり構想をもち、各グループに分かれて実践活動を行い、その成果を「まちづくり実践報告会」で発表した。

一連の学習の過程で、個々に市政についての理解を深めるのが大きなねらいである。

##### (2) 「専攻課程」の学習

3年生からの「専攻課程」では、講義と実践をとおして、卒業後も地域で生き生きと活動ができるようになることを目標として設置している。

また、地域活動をすることで単位を取得する自己申告取得単位制度を設け、学生が自

主的に学習できる体制を整えている。

「専攻課程」には4つのコースを設けている。学習日数は2年間で40日程度である。コースの名称は「あったか福祉コース」「ふるさと歴史コース」「さわやか情報コース」「ゆっくり元気コース」である。

#### ①「あったか福祉コース」

社会福祉全般の理論の学習や実習を通して、福祉活動を考え実践できることを主眼としている。3年生では、障害福祉、高齢者福祉、福祉サービスなどの福祉全般に関する知識や、車いすの操作方法、視覚障害者の歩行誘導などの障害者との基本的な接し方を学ぶ。

4年生では3年時の学習に加え、講義で福祉関連の知識を広げるとともに、傾聴の実習や、自分たちが学んだ介護技術を他コースの生徒に教える「学び合い学習」で、実践的な学習にも取り組んでいる。

「傾聴」をテーマとした学習は「他を認める」「話を聞く」「話をする」という、人と人の交流の基本を学び、人が地域社会を構成していく中で必要な「コミュニティ」形成の原点を学ぶことである。これは市民カレッジ学習の基本である「地域づくり」を根本から学んでいくことにつながると考える。

#### ②「ふるさと歴史コース」

郷土佐倉の歴史、先覚者、歴史的町並みについて学び、郷土佐倉を愛する心を育んでいく。その内容は講義形式の授業を受けるだけではなく、自主的にテーマを設定して研究レポートを作成し、発表する主体的な学習を行っており、さらに、今後の地域活動につながるよう、他コースに佐倉の史跡を案内して教えるという「学び合い学習」を行っている。

現在、卒業生による「歴史ボランティア」グループが結成されており、歴史コースでの史跡散策案内や学習補助をボランティアで行っている。

#### ③「さわやか情報コース」

デジタルデバイスと言われる情報格差を埋めると同時に、デジタル技術を使用した情報発信を学ぶことで地域の情報の共有化を進めることを目的として、様々な学習を行っている。

情報化社会一般の現状についての講義を聴くほか、情報を伝達する機器を利用して、自主的に地域活動ができるようになるために、3年生では基礎からのパソコンやスマートフォンの実習や、動画を使った情報発信、4年生ではパソコンの学習成果を活かした実習を行っている。また、地域活動における名簿作りや、会計資料作成に役立つように表計算ソフトの講義も行っている。また学習日以外の、パソコン自主学习も盛んである。

#### ④「ゆっくり元気コース」

自分の健康管理を自分で行うために必要な知識の習得を講義・実習をとおして行う。3年生では「歩くこと」を健康づくりの基本と考え、ウォークラリーのコースをカレッジ生が自主的に作成する。作成されたコースが市民カレッジや地域の行事に活用されることにより市民カレッジ生の地域参画が期待される。その他、生活習慣病に対する理解と予防、フレイル予防などについて学ぶ。さらに、太極拳やヨガなどの実習をとおして、自分に合った健康づくりを発見する。

4年生では、実践活動と今までの主体的な学習の過程や成果を通じて健康の維持と地域活動への導入を図る。また、各種スポーツイベントに参加し、多様な健康づくり、レクリエーション等への理解を深めるとともに事業の企画運営を考察する。そのほか、健康づくりに関する今後の自分たちの活動について話し合う学習も行っている。

「専攻課程」の学習のまとめとして、それぞれのコースで学習したことを他に伝え・教えることで「学び」を一層深めていく時間として「学び合い学習」を行った。

また「学んだことを活かす」というテーマでそれぞれのコース内で個人発表や話し合いを行い、そして、各コースの代表者による意見発表が行われた。

カレッジでの学習成果や、現在自分が行っている地域活動を紹介する中で、今後の自分の高齢者としての生き方について、長年蓄積した豊かな知識と経験から意見を発表する。それをいかに実践していくかが、市民カレッジを卒業してからの課題となる。

## 6. 佐倉市民カレッジの学習の特色

市民カレッジでは、学習の質を高め、より専門的な学習を行っていくために、他の機関・施設の協力を得て学習を展開している。国立歴史民俗博物館、千葉地方検察庁、広域高速ネット296、順天堂大学、NPOニッポンランナーズ、東京情報大学、福祉施設などから講師派遣の協力をいただいている。

また、これらを含めた令和6年度の主な校外学習は、以下のとおりである。

### ○校外学習

|      |             |     |                                    |
|------|-------------|-----|------------------------------------|
| 1 学年 | 5 月 2 2 日   |     | 1 年生歓迎ウォークラリー<br>坂道・小径をたどり城下町佐倉を歩く |
|      | 1 1 月 2 0 日 | 1 組 | 新町散策                               |
|      |             | 2 組 |                                    |
| 3 学年 | 1 2 月 6 日   | 福祉  | 福祉施設（佐倉白翠園）訪問                      |
|      | 5 月 2 4 日   | 歴史  | 大佐倉の歴史散策                           |
|      | 6 月 7 日     | 歴史  | 臼井の歴史散策                            |
|      | 1 0 月 4 日   | 歴史  | 佐倉地区（城址公園）の歴史散策                    |
|      | 1 0 月 1 8 日 | 歴史  | 志津の歴史散策                            |
|      | 1 1 月 1 日   | 歴史  | 成田山の歴史を学ぶ                          |
|      | 1 月 1 0 日   | 歴史  | 七福神巡り                              |
| 4 学年 | 6 月 2 0 日   | 福祉  | 木の宮学園施設見学                          |
|      | 5 月 3 0 日   | 歴史  | 夢咲くら館及び塚本美術館見学                     |
|      | 6 月 6 日     | 歴史  | 新町の歴史散策                            |
|      | 6 月 2 0 日   | 歴史  | 佐原のまちづくりを学ぶ                        |
|      | 6 月 2 0 日   | 情報  | 国会図書館見学                            |
|      | 5 月 2 2 日   | 元気  | 1 年生歓迎ウォークラリー<br>坂道・小径をたどり城下町佐倉を歩く |
|      | 1 2 月 5 日   | 元気  | ノルディック・ウォーク                        |

## 7. 令和6年度の主な行事

### (1) 入学式・始業式

入学式・始業式は、分散し学年ごとに行った。

入学式は5月8日(水)に行われ、53人の新入生が晴れの日を迎えた。

入学式開式前には佐倉市民カレッジコーラスからコーラスの贈物があり、華やかさを添えた。

入学式では佐倉市長・西田三十五総長から式辞をいただいた後、続いて、在校生から「歓迎の言葉」が新入生に贈られ、これを受けて新入生は「入学の言葉」を述べた。

始業式は5月7日(火)に2年生、9日(木)に4年生、10日(金)に3年生について行われた。

### (2) 佐倉市民カレッジ文化祭

例年、11月上旬～中旬に、カレッジ生による実行委員会を中心に、多くの方々が交流と親睦を深める「佐倉市民カレッジ文化祭」が開催されている。

今年度は、文化祭を11月6日(水)～8日(金)に開催した。昨年に引き続き、大ホールにて生徒や卒業生が制作した作品を展示する「展示の部」と、学習室3にて研究や活動の成果を発表する「研究・活動発表の部」を実施し、1階ラウンジでは文化祭での憩いの場としての喫茶コーナーを実施した。喫茶コーナーではカレッジ生相互及び来場者との交流が図れた。また、展示作品、研究発表は、それぞれに万感の思いが込められた力作揃いであった。

### (3) 「まちづくり実践報告会」(2年)

2年生は、私たちの考えるまちづくりについて、行動の為の具体策を話し合い「まちづくり実践報告会」を実施した。この学習は、カレッジ生個々の市政に対する学習の取り組みを重視する形を取り、市政の学習を基に自分ならこのようなビジョンを持つと個々に考えをまとめ、その後に課題意識を同じくする仲間グループ(課題部門別)を形成し、各グループ別に調査研究、討議を重ねた内容を実践し、それらの実践活動を、令和7年1月14日(火)に1・2年合同の学習形態で、西田三十五総長を迎えて、代表者による発表を行った。

発表したグループは、「雀カレ31」「イキイキ読み聞かせ31」「さくら班31」「野鳥の森31」「竹の子掘り隊31」「心と身体・31」の6グループであった。

### (4) 卒業式・修了式

卒業式・修了式は同日で開催し、修了式に続き卒業式を行った。

卒業式開式前には佐倉市民カレッジコーラスからコーラスの贈物があり、華やかさを添えた。

卒業式では西田三十五総長から式辞、来賓より祝辞をいただいた後、在校生から「送辞」が卒業生に贈られ、これを受けて卒業生は「答辞」を述べた。

皆勤者12人を含む佐倉市民カレッジ第29期生52人が、今後の活躍を胸に秘めながら卒業証書を手にした。

## 8. 佐倉市民カレッジ生の課外活動

カレッジ生は自主的に団体を結成し、学習日以外にも積極的に活動している。日頃の学習とは異なり、趣味を深める活動、ボランティア活動及び地域活動など多岐にわたる。卒業生と現役カレッジ生と一緒に活動している団体もあり、その多くは、任意団体であるが、中には特定非営利活動法人もある。

中央公民館では、カレッジ園芸が、異学年や卒業生と交流を深めつつ、公民館周辺の花壇の管理、環境美化をボランティア活動として行っている。四季折々の花が来館者の

目を楽しませている。

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第1学年学習予定表(1)

| 学習時間 |               | 午前9時45分～11時45分                          |                                                                            |                                           | 午後1時～3時      |                                      |                            |
|------|---------------|-----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|--------------|--------------------------------------|----------------------------|
| 番号   | 日・曜日          | 学習テーマ                                   | 学習内容                                                                       | 講師                                        | 学習テーマ        | 学習内容                                 | 講師                         |
| 1    | 5. 8<br>(水)   |                                         | *                                                                          |                                           | 式典<br>(1)    | 入学式・カレッジ概要                           | 総長<br>館長                   |
| 2    | 5. 15<br>(水)  | オリエンテーション                               | ホームルーム・自己紹介・役員選出等<br>ウォークラリーの説明                                            |                                           |              |                                      | 社会教育指導員                    |
| 3    | 5. 22<br>(水)  | 健康づくり<br>(1)                            | ウォークラリー<br>坂道・小径をたどり 城下町佐倉を歩く<br>(雨天時ウォークラリーを5.29に延期、代わりに午前中のみホームルームを行います) |                                           |              |                                      | 社会教育指導員<br>元気コース4年生ほか      |
| 4    | 5. 29<br>(水)  | 生涯学習の<br>楽しさ (1)                        | ホームルーム<br>(文化祭、<br>世代間交流に向けて)                                              | 社会教育指導員                                   |              | *                                    |                            |
| 5    | 6. 12<br>(水)  | 地域を知る<br>(1)                            | 各地区の成り立ち<br>佐倉の歴史概要<br><small>動画</small>                                   | 文化課                                       |              | *                                    |                            |
| 6    | 6. 19<br>(水)  | 地域活動<br>(1)                             | 自治会等の役割と<br>市民協働について<br><small>動画</small>                                  | 自治人権推進課                                   | 自然と環境<br>(1) | 水環境と人間生活                             | 元印旛沼環境基金<br>上席研究員<br>本橋敬之助 |
| 7    | 6. 26<br>(水)  | 社会福祉<br>(1)                             | 佐倉市の地域福祉<br><small>動画</small>                                              | 佐倉市社会福祉<br>協議会                            |              | *                                    |                            |
| 8    | 7. 3<br>(水)   | 私の生きがい<br>(1)                           | 私の生きがい                                                                     | 社会教育指導員                                   |              | *                                    |                            |
| 9    | 7. 10<br>(水)  | 生活                                      | 文章作成の技術<br>生きがい文集作成に<br>向けて                                                | エッセイスト<br>高比良直美                           | 情報 (1)       | インターネットと<br>生きる<br><small>動画</small> | 合同会社環賢堂<br>代表社員<br>玉木 勝    |
| 10   | 9. 4<br>(水)   | 芸術と文化<br>(1)                            | 房総ゆかりの作家<br>波の伊八と葛飾北斎<br><small>動画</small>                                 | 筑波大学名誉教授<br>齊藤 泰嘉                         |              | *                                    |                            |
| 11   | 9. 18<br>(水)  | 私の生きがい<br>(2)                           | 私の生きがい発表                                                                   | 社会教育指導員                                   |              | *                                    |                            |
| 12   | 9. 25<br>(水)  | 地域活動<br>(2)                             | 佐原まちぐるみ<br>博物館に学ぶ<br><small>動画</small>                                     | 佐原<br>おかみさん会                              |              | *                                    |                            |
| 13   | 9. 28<br>(土)  | カレッジ公開講座<br>(一般参加含む)<br>(カレッジ生自由<br>参加) | みんなでつくる<br>子どもの居場所                                                         | 特定非営利活動法人<br>日本冒険遊び場<br>づくり協会<br>代表 関戸 博樹 |              | *                                    |                            |
| 14   | 10. 2<br>(水)  | 自然と環境<br>(2)                            | 里山の生態<br><small>動画</small>                                                 | 東京情報大学<br>名誉教授<br>原 慶太郎                   |              | *                                    |                            |
| 15   | 10. 9<br>(水)  | 健康づくり<br>(2)                            | 楽しみながらできる<br>健康づくり                                                         | 順天堂大学<br>名誉教授<br>武井正子                     | 世代間交流<br>(1) | 世代間交流<br>に向けて①                       | 社会教育指導員                    |
| 16   | 10. 16<br>(水) | 世代間交流<br>(2)                            | 世代間交流②<br>小学生との<br>交流に向けて                                                  |                                           |              |                                      | 社会教育指導員                    |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第1学年学習予定表(2)

| 学習時間 |                             | 午前9時45分～11時45分            |                                                            |                                      | 午後1時～3時         |                                   |                    |
|------|-----------------------------|---------------------------|------------------------------------------------------------|--------------------------------------|-----------------|-----------------------------------|--------------------|
| 番号   | 日・曜日                        | 学習テーマ                     | 学習内容                                                       | 講師                                   | 学習テーマ           | 学習内容                              | 講師                 |
| 17   | 10.23<br>(水)                | 世代間交流<br>(3)              | 絆を引き継ぐ<br>世代間交流<br><small>動画</small>                       | 東京都健康長寿医療<br>センター研究所<br>研究員 高橋知也     |                 | *                                 |                    |
| 18   | 10.30<br>(水)                | 市政を学ぶ<br>(1)              | 公園活用について<br><small>動画</small>                              | 公園緑地課                                |                 | *                                 |                    |
| 19   | 11.6<br>(水)～<br>11.8<br>(金) | カレッジ合同<br>生涯学習の<br>楽しさ(2) | 市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示<br>11.6(水)～8(金) 大ホール、学習室3他             |                                      |                 |                                   | 市民カレッジ文化祭<br>実行委員会 |
| 20   | 11.13<br>(水)                | 人権<br>(1)                 | 男女平等参画について<br><small>動画</small>                            | 城西国際大学<br>国際人文学部<br>国際文化学科教授<br>遠藤恵子 |                 | *                                 |                    |
| 21   | 11.20<br>(水)                | 地域を知る<br>(2)              | 1組 新町散策                                                    | NPO佐倉一里塚ほか                           | 情報(2)           | 1組 ビブリオバトル                        | 図書館司書              |
|      |                             | 情報(2)                     | 2組 ビブリオバトル                                                 | 図書館司書                                | 地域を知る<br>(2)    | 2組 新町散策                           | NPO佐倉一里塚ほか         |
| 22   | 11.27<br>(水)                | 社会福祉<br>(2)               | 子どもの貧困について                                                 | 千葉大学准教授<br>安藤 藍                      | 世代間交流<br>(4)    | 世代間交流③<br>小学生との<br>交流に向けて<br>事前準備 | 社会教育指導員            |
| 23   | 12.4<br>(水)                 | 世代間交流<br>(5)              | 世代間交流④<br>小学生との交流<br>市内小学校での体験                             | 佐倉小学校<br>社会教育指導員                     | 世代間交流<br>(6)    | 世代間交流⑤<br>小学生との交流<br>振り返り         | 社会教育指導員            |
| 24   | 12.11<br>(水)                | 生涯学習の<br>楽しさ(3)           | 自分づくりとまちづくり<br><small>動画</small>                           | 千葉大学名誉教授<br>長澤 成次                    | 国際(1)<br>(公開講座) | 緊張高まる国際情勢と日<br>本の生き残り戦略<br>(公開講座) | 東洋大学名誉教授<br>西川 吉光  |
| 25   | 12.18<br>(水)                | 地域を知る<br>(3)              | 佐倉市の農業<br><small>動画</small>                                | 農政課                                  |                 | *                                 |                    |
| 26   | 1.8<br>(水)                  | 自然と環境<br>(3)              | 特定外来生物の<br>生態や現状と課題                                        | 千葉県<br>生物多様性<br>センター                 |                 | *                                 |                    |
| 27   | 1.14<br>(火)                 | 1・2年合同<br>地域活動<br>(3)     | 2年生のまちづくり<br>実践報告を聞く<br><small>動画</small>                  | 社会教育指導員                              |                 | *                                 |                    |
| 28   | 1.22<br>(水)                 | 地域を知る<br>(4)              | 佐倉市の観光/シルバー人<br>材センターについて                                  | 佐倉の魅力推進課/<br>シルバー人材<br>センター          |                 | *                                 |                    |
| 29   | 1.29<br>(水)                 | 社会福祉<br>(3)               | 高齢社会を<br>どう生きるか<br>ー少子高齢社会の<br>日本の課題ー<br><small>動画</small> | 聖徳大学教授<br>川口一美                       | ホームルーム          | 2年生に向けて                           | 社会教育指導員            |
| 30   | 2.8<br>(土)                  |                           | *                                                          |                                      | 式典              | 修了式・卒業式                           | 総長、館長<br>社会教育指導員   |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第2学年学習予定表（1）

| 学習時間 |              | 午前9時45分～11時45分                          |                                                             |                                           | 午後1時～3時      |                                                    |                                  |
|------|--------------|-----------------------------------------|-------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|--------------|----------------------------------------------------|----------------------------------|
| 番号   | 日・曜日         | 学習テーマ                                   | 学習内容                                                        | 講師                                        | 学習テーマ        | 学習内容                                               | 講師                               |
| 1    | 5. 7<br>(火)  | 式典<br>(1)                               | 始業式・<br>ホームルーム                                              | 館長<br>社会教育指導員                             |              | *                                                  |                                  |
| 2    | 5. 14<br>(火) | まちづくり<br>(1)                            | 私たちのまちづくり①                                                  | 社会教育指導員                                   |              | *                                                  |                                  |
| 3    | 5. 21<br>(火) | 地域活動<br>(1)                             | まちづくり活動<br>実践者の発表<br><small>動画</small>                      | カレッジ生・卒業生                                 | まちづくり<br>(2) | 私たちの<br>まちづくり②                                     | 社会教育指導員                          |
| 4    | 6. 4<br>(火)  | 地域活動<br>(2)                             | まちづくりと<br>まちの居場所                                            | 千葉大学大学院<br>准教授 森永良丙                       | 社会福祉<br>(1)  | 地域福祉とは<br><small>動画</small>                        | 順天堂大学スポーツ<br>健康科学部<br>先任准教授 松山 毅 |
| 5    | 6. 11<br>(火) | まちづくり<br>(3)                            | 私たちのまちづくり③                                                  |                                           |              |                                                    | 社会教育指導員                          |
| 6    | 6. 18<br>(火) | 佐倉の歴史<br>(1)                            | 原始古代の佐倉<br><small>動画</small>                                | 文化課                                       |              | *                                                  |                                  |
| 7    | 6. 25<br>(火) | 地域を知る(1)                                | 佐倉学について<br><small>動画</small>                                | 佐倉市史編さん委員<br>内田儀久                         |              | *                                                  |                                  |
| 8    | 7. 2<br>(火)  | まちづくり<br>(4)                            | 私たちのまちづくり④                                                  |                                           |              |                                                    | 社会教育指導員                          |
| 9    | 7. 9<br>(火)  | 市政を学ぶ<br>(1)                            | 佐倉市の災害対策<br><small>動画</small>                               | 危機管理課                                     |              | *                                                  |                                  |
| 10   | 9. 10<br>(火) | まちづくり<br>(5)                            | 私たちのまちづくり⑤                                                  | 社会教育指導員                                   |              | *                                                  |                                  |
| 11   | 9. 17<br>(火) | 情報社会<br>(1)                             | 人工知能<br>～コンピュータに<br>できること～<br>～できないこと～<br><small>動画</small> | 東京情報大学<br>教授<br>マッキン・<br>ケネスジェームス         | 地域活動<br>(3)  | 社会生活と<br>ボランティア活動<br><small>動画</small>             | 神奈川大学<br>教授 齊藤ゆか                 |
| 12   | 9. 24<br>(火) | 家庭と法律<br>(1)                            | 裁判員制度について                                                   | 千葉地方検察庁                                   |              | *                                                  |                                  |
| 13   | 9. 28<br>(土) | カレッジ公開講座<br>(一般参加含む)<br>(カレッジ生自由<br>参加) | みんなでつくる<br>子どもの居場所                                          | 特定非営利活動法人<br>日本冒険遊び場<br>づくり協会<br>代表 関戸 博樹 |              | *                                                  |                                  |
| 14   | 10. 1<br>(火) | 家庭と法律<br>(2)                            | わたしと家族の相続講座                                                 | 明治安田生命                                    |              | *                                                  |                                  |
| 15   | 10. 8<br>(火) | まちづくり<br>(6)                            | 私たちのまちづくり⑥                                                  | 社会教育指導員                                   | 健康づくり<br>(1) | こころサポーター<br>(ゲートキーパー)<br>養成研修<br><small>動画</small> | 健康推進課                            |

## 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第2学年学習予定表（2）

| 学習時間 |                             | 午前9時45分～11時45分   |                                                  |                            | 午後1時～3時       |                       |                       |
|------|-----------------------------|------------------|--------------------------------------------------|----------------------------|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 番号   | 日・曜日                        | 学習テーマ            | 学習内容                                             | 講師                         | 学習テーマ         | 学習内容                  | 講師                    |
| 16   | 10.15<br>(火)                | 佐倉の歴史<br>(2)     | 佐倉藩校における<br>初等教育<br><small>動画</small>            | 佐倉市史編さん委員<br>外山信司          |               | *                     |                       |
| 17   | 10.22<br>(火)                | まちづくり<br>(7)     | 私たちのまちづくり⑦                                       |                            |               |                       | 社会教育指導員               |
| 18   | 10.29<br>(火)                | 佐倉の歴史<br>(3)     | 絵図から見た<br>城下町佐倉<br><small>動画</small>             | 国學院大學<br>准教授<br>川名 禎       |               | *                     |                       |
| 19   | 11.6<br>(水)～<br>11.8<br>(金) | 生涯学習の<br>楽しさ (1) | 市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示<br>11.6 (水)～8 (金) 大ホール、学習室3他 |                            |               |                       | 市民カレッジ文化祭<br>実行委員会    |
| 20   | 11.12<br>(火)                | 佐倉の歴史<br>(4)     | 佐倉の明治維新<br><small>動画</small>                     | 成田山靈光館<br>学芸員<br>矢嶋 毅之     |               | *                     |                       |
| 21   | 11.19<br>(火)                |                  | *                                                |                            | 健康づくり<br>(2)  | 健康体操・<br>ストレッチ        | 株式会社オークス<br>ベストフィットネス |
| 22   | 11.26<br>(火)                | まちづくり<br>(8)     | 私たちのまちづくり⑧                                       | 社会教育指導員                    |               | *                     |                       |
| 23   | 12.3<br>(火)                 | 専攻課程の<br>学習      | 専攻課程の学習に<br>向けて<br>4年生コース代表説明                    | 4年生コース代表                   |               | *                     |                       |
| 24   | 12.10<br>(火)                | 自然と環境<br>(1)     | 河川湖沼の<br>水辺環境と<br>水質浄化の考え方<br><small>動画</small>  | 一般財団法人<br>千葉県環境財団<br>岩井久美子 |               | *                     |                       |
| 25   | 12.24<br>(火)                | まちづくり (9)        | 私たちのまちづくり⑨                                       | 社会教育指導員                    |               | *                     |                       |
| 26   | 1.7<br>(火)                  | 市政を学ぶ<br>(1)     | 高齢者福祉の<br>取り組みと認知症<br><small>動画</small>          | 高齢者福祉課                     | まちづくり<br>(10) | 私たちのまちづくり<br>実践報告に向けて | 社会教育指導員               |
| 27   | 1・2<br>年合同<br>1.14<br>(火)   | まちづくり<br>(11)    | 私たちのまちづくり<br>実践報告<br><small>動画</small>           | 総長                         |               | *                     |                       |
| 28   | 1.21<br>(火)                 | 佐倉の歴史<br>(5)     | 平成の佐倉市と<br>カレッジ史<br><small>動画</small>            | 佐倉市史編さん委員<br>内田儀久          |               | *                     |                       |
| 29   | 1.28<br>(火)                 | 市政を学ぶ<br>(2)     | 佐倉市の空き家対策<br><small>動画</small>                   | 住宅課                        | ホームルーム        | 3年生に向けて               | 社会教育指導員               |
| 30   | 2.8<br>(土)                  |                  | *                                                |                            | 式典<br>(2)     | 修了式・卒業式               | 館長<br>社会教育指導員         |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

## 専攻課程 あったか福祉コース（1）

| 学習時間     |              | 午前9時45分～11時45分                              |                                                       |                                                           | 午後1時～3時                        |                                         |                                 |
|----------|--------------|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------------|---------------------------------|
| 番号       | 日・曜日         | 学習テーマ                                       | 学習内容                                                  | 講師                                                        | 学習テーマ                          | 学習内容                                    | 講師                              |
| 1        | 5.10<br>(金)  | 式典<br>(1)                                   | 始業式・<br>ホームルーム                                        | 館長<br>社会教育指導員                                             |                                | *                                       |                                 |
| 2        | 5.17<br>(金)  | オリエンテーション                                   | コース概要                                                 | 社会教育指導員<br>28期福祉コース<br>卒業生                                |                                | *                                       |                                 |
| 3        | 5.31<br>(金)  | 福祉元気合同<br>ボランティア<br>活動の実践に<br>向けて<br>(1)    | レクリエーション                                              | 日本レクリエーション<br>協会公認レクリエー<br>ションコーディネー<br>ター介護福祉士<br>田端 知恵子 | 福祉サービス<br>(1)                  | 福祉サービス提供の<br>基本視点                       | 社会福祉法人誠友会<br>理事長 竹内 淳           |
| 4        | 6.7<br>(金)   | 介護演習<br>(1)                                 | 車椅子の種類・構造、<br>介助方法について                                | 佐倉ホワイエ                                                    | ボランティア<br>活動の実践に<br>向けて<br>(2) | 福祉施設交流に向けて                              | 社会教育指導員                         |
| 5        | 6.28<br>(金)  | 障害福祉<br>(1)                                 | 障害者(児)福祉制度<br>の概要とサービス内容<br><small>動画</small>         | NPO法人 千葉市<br>視覚障害者協会<br>理事長<br>高梨憲司                       |                                | *                                       |                                 |
| 6        | 7.12<br>(金)  | 4コース合同<br>講演会                               | 過去の災害から学ぶ<br>防災対策<br>-私たちにできること-<br><small>動画</small> | 防災コミュニティ<br>ネットワーク代表<br>青木 信夫                             |                                | *                                       |                                 |
| 7        | 8.23<br>(金)  | 子育て支援(1)                                    | 佐倉市民による子育て<br>支援参加の可能性                                | 千葉敬愛短期<br>大学教授<br>吉村真理子                                   |                                | *                                       |                                 |
| 8        | 9.13<br>(金)  | 障害福祉<br>(2)                                 | 視覚障害を理解する<br><small>動画</small>                        | 千葉県立<br>千葉盲学校                                             |                                | *                                       |                                 |
| 9        | 9.20<br>(金)  | 介護演習<br>(2)                                 | 介護技術の基礎<br>(食事介助)                                     | 佐倉白翠園                                                     |                                | *                                       |                                 |
| 10       | 9.27<br>(金)  | 福祉サービス<br>(2)                               | 介護保険制度の概要と<br>サービス内容<br><small>動画</small>             | 介護保険課                                                     | 4コース合同<br>講演会                  | ネット情報に<br>おぼれない学び方<br><small>動画</small> | 「ネット情報に<br>おぼれない学び方」<br>著者 梅澤貴典 |
| 公開<br>講座 | 9.28<br>(土)  | カレッジ<br>公開講座<br>(一般参加含む)<br>(カレッジ生自由<br>参加) | みんなでつくる<br>子どもの居場所                                    | 特定非営利活動法人<br>日本冒険遊び場<br>づくり協会<br>代表 関戸 博樹                 |                                | *                                       |                                 |
| 11       | 10.11<br>(金) | 福祉元気合同<br>生活と健康<br>(1)                      | タオルで簡単<br>ストレッチ                                       | インストラクター<br>関根 美和                                         |                                | *                                       |                                 |
| 12       | 10.18<br>(金) | 福祉元気合同<br>生活と健康<br>(2)                      | 高齢者に多い<br>疾患の基礎知識と<br>予防・対処方法<br><small>聴講 動画</small> | 佐倉白翠園<br>看護長<br>後田恵子                                      |                                | *                                       |                                 |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

## 専攻課程 あったか福祉コース（2）

| 学習時間 |                             | 午前9時45分～11時45分             |                                                |                                                       | 午後1時～3時                                        |                            |                    |
|------|-----------------------------|----------------------------|------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|------------------------------------------------|----------------------------|--------------------|
| 番号   | 日・曜日                        | 学習テーマ                      | 学習内容                                           | 講師                                                    | 学習テーマ                                          | 学習内容                       | 講師                 |
| 13   | 10.25<br>(金)                | ボランティア活動の<br>実践に向けて<br>(3) | 聴く技術                                           | 東京メンタルヘルス<br>チーフカウンセラー<br>淵上規后子                       |                                                | *                          |                    |
| 14   | 11.6<br>(水)～<br>11.8<br>(金) | 生涯学習の<br>楽しさ(1)            | 市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示<br>11.6(水)～8(金) 大ホール、学習室3他 |                                                       |                                                |                            | 市民カレッジ文化祭<br>実行委員会 |
| 15   | 11.22<br>(金)                | 福祉サービス<br>(3)              | 地域包括支援センター<br>について<br><div>聴講 動画</div>         | 佐倉市佐倉地域<br>包括支援センター                                   |                                                | *                          |                    |
| 16   | 11.29<br>(金)                | 生活と健康<br>(3)               | 高齢期の栄養と<br>食生活のあり方                             |                                                       |                                                |                            | 栄養士<br>六崎美知代       |
| 17   | 12.6<br>(金)                 | ボランティア活動の<br>実践に向けて<br>(4) | 福祉施設交流に向けて<br>(動画視聴)                           | 社会教育指導員                                               | ボランティア活動の<br>実践に向けて<br>(5)                     | 福祉施設訪問<br>(日程変更の<br>可能性あり) | 佐倉白翠園              |
| 18   | 12.13<br>(金)                | 介護演習<br>(3)                | 移乗動作と<br>歩行介助                                  | 佐倉ホワイエ                                                |                                                | *                          |                    |
| 19   | 12.20<br>(金)                |                            | *                                              |                                                       | 4コース合同<br>講演会<br>生活と健康<br>(4)<br><div>動画</div> | 楽しむ喜びと<br>食べることの意義         | 歯学博士<br>鳩貝尚志       |
| 20   | 1.17<br>(金)                 | 障害福祉<br>(3)                | 聴覚障害を理解する                                      | 障害福祉課<br>佐倉市ろう者協会、<br>特定非営利活動法人<br>千葉県中途失聴者・<br>難聴者協会 |                                                | *                          |                    |
| 21   | 1.31<br>(金)                 | 子育て支援(2)                   | 子どもの貧困について<br><div>聴講</div>                    | 千葉県スクール<br>ソーシャル<br>ワーカー<br>飯野弥生                      | ホームルーム                                         | 4年生に向けて                    | 社会教育指導員            |
| 22   | 2.8<br>(土)                  |                            | *                                              |                                                       | 式典<br>(2)                                      | 修了式・卒業式                    | 総長<br>社会教育指導員      |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

## 専攻課程 ふるさと歴史コース（1）

| 学習時間     |              | 午前9時45分～11時45分                              |                                          |                                            | 午後1時～3時       |                          |                                 |
|----------|--------------|---------------------------------------------|------------------------------------------|--------------------------------------------|---------------|--------------------------|---------------------------------|
| 番号       | 日・曜日         | 学習テーマ                                       | 学習内容                                     | 講師                                         | 学習テーマ         | 学習内容                     | 講師                              |
| 1        | 5.10<br>(金)  | 式典<br>(1)                                   | 始業式・<br>ホームルーム                           | 館長<br>社会教育指導員                              |               | *                        |                                 |
| 2        | 5.17<br>(金)  | 佐倉市の歴史<br>(1)                               | 古文書を読む楽しみ<br>動画                          | 年寄部屋日記を<br>読む会会長<br>小島大作                   |               | *                        |                                 |
| 3        | 5.24<br>(金)  | 歴史散策<br>(1)                                 | 大佐倉の歴史散策<br>集合9時20分<br>京成大佐倉駅改札口外        | NPO法人<br>佐倉一里塚                             |               | *                        |                                 |
| 4        | 6.7<br>(金)   | 歴史散策<br>(2)                                 | 臼井の歴史散策<br>集合9時20分<br>京成臼井駅北口下           | 臼井の案内人<br>滑川 洋子                            |               | *                        |                                 |
| 5        | 6.21<br>(金)  | 佐倉市の歴史<br>(2)                               | 中世佐倉の道<br>聴講 動画                          | 東金市文化財審議会<br>会長<br>市文化財審議会<br>副委員長<br>遠山成一 |               | *                        |                                 |
| 6        | 6.28<br>(金)  | 佐倉市の歴史<br>(3)                               | 佐倉藩士と沼津兵学校<br>動画                         | 国立歴史民俗博物館<br>教授 樋口雄彦                       |               | *                        |                                 |
| 7        | 7.12<br>(金)  | 4コース合同<br>講演会                               | 過去の災害から学ぶ<br>防災対策<br>-私たちにできること-<br>動画   | 防災コミュニティ<br>ネットワーク代表<br>青木 信夫              |               | *                        |                                 |
| 8        | 9.20<br>(金)  | 佐倉市の歴史<br>(4)                               | 本佐倉城跡と臼井城跡の<br>発掘成果と<br>東国の戦国時代<br>聴講 動画 | 国立歴史民俗博物館<br>名誉教授<br>小野正敏                  |               | *                        |                                 |
| 9        | 9.27<br>(金)  | 佐倉市の歴史<br>(5)                               | 佐倉城下町の<br>祭礼文化について                       | 祭礼文化研究家<br>鶴岡 勝人                           | 4コース合同<br>講演会 | ネット情報に<br>おぼれない学び方<br>動画 | 「ネット情報に<br>おぼれない学び方」<br>著者 梅澤貴典 |
| 公開<br>講座 | 9.28<br>(土)  | カレッジ<br>公開講座<br>(一般参加含む)<br>(カレッジ生自由<br>参加) | みんなでつくる<br>子どもの居場所                       | 特定非営利活動法人<br>日本冒険遊び場<br>づくり協会<br>代表 関戸 博樹  |               | *                        |                                 |
| 10       | 10.4<br>(金)  | 歴史散策<br>(3)                                 | 佐倉地区(城址公園)の歴史散策<br>9時45分市民体育館集合          |                                            |               |                          | NPO法人<br>佐倉一里塚                  |
| 11       | 10.11<br>(金) | 郷土の先覚者<br>(1)                               | 浅井忠と<br>佐倉ゆかりの芸術家<br>動画                  | 佐倉市立美術館                                    |               | *                        |                                 |
| 12       | 10.18<br>(金) | 歴史散策<br>(4)                                 | 志津の歴史散策<br>9時45分 ユーカリが<br>丘線中学校駅集合       | NPO法人<br>佐倉一里塚                             |               | *                        |                                 |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

## 専攻課程 ふるさと歴史コース（2）

| 学習時間 |                               | 午前9時45分～11時45分    |                                                         |                                             | 午後1時～3時       |                                        |               |
|------|-------------------------------|-------------------|---------------------------------------------------------|---------------------------------------------|---------------|----------------------------------------|---------------|
| 番号   | 日・曜日                          | 学習テーマ             | 学習内容                                                    | 講師                                          | 学習テーマ         | 学習内容                                   | 講師            |
| 13   | 11. 1<br>(金)                  | 日本遺産<br>町並み散策     | 【日本遺産北総四都市<br>江戸紀行】<br>成田山の歴史を学ぶ<br>午前10時10分JR成田駅改札口外集合 |                                             |               | 成田山霊光館<br>矢島毅之                         |               |
| 14   | 11. 6<br>(水)～<br>11. 8<br>(金) | 生涯学習の<br>楽しさ(1)   | 市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示<br>11. 6 (水)～8 (金) 大ホール、学習室3他       |                                             |               | 市民カレッジ文化祭<br>実行委員会                     |               |
| 15   | 11. 15<br>(金)                 | 佐倉市の歴史<br>(6)     | 佐倉牧<br><small>聴講 動画</small>                             | 市文化財審議会委員<br>立教大学兼任講師<br>國學院大学兼任講師<br>高見澤美紀 |               | *                                      |               |
| 16   | 11. 29<br>(金)                 | 佐倉市の歴史<br>(7)     | 古今佐倉真佐子に<br>ついて<br><small>聴講 動画</small>                 | 佐倉市史編さん委員<br>外山信司                           |               | *                                      |               |
| 17   | 12. 6<br>(金)                  |                   | *                                                       |                                             | 佐倉市の歴史<br>(8) | 佐藤泰然と<br>佐倉順天堂                         | 文化課           |
| 18   | 12. 20<br>(金)                 | 佐倉市の歴史<br>(9)     | 中世佐倉の鹿島郷<br><small>聴講 動画</small>                        | 酒々井町<br>文化財審議会会長<br>高橋健一                    | 4コース合同<br>講演会 | 嗜む喜びと<br>食べることの意義<br><small>動画</small> | 歯学博士<br>鳩貝尚志  |
| 19   | 1. 10<br>(金)                  | 佐倉市の歴史<br>(10)    | 佐倉の歴史的建築物<br><small>聴講 動画</small>                       | 市文化財審議会委員、<br>国立歴史民俗博物館名<br>誉教授<br>濱島 正士    | 歴史散策<br>(5)   | 七福神巡り                                  | 社会教育指導員       |
| 20   | 1. 17<br>(金)                  | 郷土の先覚者<br>(2)     | 医師 浜野昇<br><small>聴講 動画</small>                          | 佐倉市史編さん委員<br>中澤恵子                           |               | *                                      |               |
| 21   | 1. 24<br>(金)                  | 歴史コースの<br>まとめに向けて | カレッジ生が<br>取り組みたい<br>研究テーマ<br>(各自発表)                     | 酒々井町<br>文化財審議会会長<br>高橋健一                    | ホームルーム        | 4年生に向けて                                | 社会教育指導員       |
| 22   | 2. 8<br>(土)                   |                   | *                                                       |                                             | 式典<br>(2)     | 修了式・卒業式                                | 総長<br>社会教育指導員 |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

## 専攻課程 さわやか情報コース（1）

| 学習時間     |             | 午前9時45分～11時45分                              |                                                       |                                           | 午後1時～3時                          |                                         |                                 |
|----------|-------------|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------------|---------------------------------|
| 番号       | 日・曜日        | 学習テーマ                                       | 学習内容                                                  | 講師                                        | 学習テーマ                            | 学習内容                                    | 講師                              |
| 1        | 5.10<br>(金) | 式典<br>(1)                                   | 始業式・<br>ホームルーム                                        | 館長<br>社会教育指導員                             |                                  | *                                       |                                 |
| 2        | 5.17<br>(金) | オリエンテーション／<br>課題学習（1）                       | ホームルーム・<br>コース概要／手描き地図<br>をつくろう①                      | 社会教育指導員                                   |                                  | *                                       |                                 |
| 3        | 5.31<br>(金) | 情報伝達の技術<br>(1)                              | スマホ講座①<br><small>動画</small>                           | シルバー<br>人材センター                            |                                  | *                                       |                                 |
| 4        | 6.14<br>(金) | 情報伝達の技術<br>(2)                              | ウィキペディアタウン①<br><small>動画</small>                      | 海瀬                                        |                                  | *                                       |                                 |
| 5        | 6.21<br>(金) | 課題学習<br>(2)                                 | 手描き地図をつくろう②                                           | 社会教育指導員                                   | 情報化時代の<br>学習（5）                  | おカネとITの<br>経営戦略<br><small>動画</small>    | 東京情報大学<br>准教授 樋口大輔              |
| 6        | 6.28<br>(金) | 情報伝達の技術<br>(3)                              | パソコン操作                                                | 28期<br>情報コース<br>卒業生有志                     | 情報伝達の技術<br>(4)                   | ワード①                                    | 28期<br>情報コース<br>卒業生有志           |
| 7        | 7.5<br>(金)  | 情報伝達の技術<br>(5)                              | ワード②                                                  | 28期<br>情報コース<br>卒業生有志                     | 情報伝達の技術<br>(6)                   | ワード③                                    | 28期<br>情報コース<br>卒業生有志           |
| 8        | 7.12<br>(金) | 4コース合同<br>講演会                               | 過去の災害から学ぶ<br>防災対策<br>-私たちにできること-<br><small>動画</small> | 防災コミュニティ<br>ネットワーク代表<br>青木 信夫             |                                  | *                                       |                                 |
| 9        | 9.6<br>(金)  | 情報化時代の<br>学習（1）                             | 情報化社会と著作権<br><small>聴講 動画</small>                     | (一社)コンピュータリテラシー<br>著作権協会 専務理事<br>久保田 裕    |                                  | *                                       |                                 |
| 10       | 9.13<br>(金) | 情報伝達の技術<br>(7)                              | ウィキペディアタウン②                                           | 海瀬                                        | 情報伝達の技術<br>(8)                   | ウィキペディアタウン③                             | 海瀬                              |
| 11       | 9.20<br>(金) | 課題学習<br>(3)                                 | 手描き地図をつくろう③                                           | 社会教育指導員                                   |                                  |                                         |                                 |
| 12       | 9.27<br>(金) |                                             | *                                                     |                                           | 4コース合同<br>講演会<br>情報化時代の<br>学習（2） | ネット情報に<br>おぼれない学び方<br><small>動画</small> | 「ネット情報に<br>おぼれない学び方」<br>著者 梅澤貴典 |
| 公開<br>講座 | 9.28<br>(土) | カレッジ<br>公開講座<br>(一般参加含む)<br>(カレッジ生自由<br>参加) | みんなでつくる<br>子どもの居場所                                    | 特定非営利活動法人<br>日本冒険遊び場<br>づくり協会<br>代表 関戸 博樹 |                                  | *                                       |                                 |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

## 専攻課程 さわやか情報コース（2）

| 学習時間 |                             | 午前9時45分～11時45分   |                                                |                         | 午後1時～3時          |                                         |                              |
|------|-----------------------------|------------------|------------------------------------------------|-------------------------|------------------|-----------------------------------------|------------------------------|
| 番号   | 日・曜日                        | 学習テーマ            | 学習内容                                           | 講師                      | 学習テーマ            | 学習内容                                    | 講師                           |
| 13   | 10.11<br>(金)                |                  | *                                              |                         | 情報化時代の<br>学習 (3) | インターネット<br>ウイルスの歴史<br><small>動画</small> | 東京情報大学<br>准教授 岸本頼紀           |
| 14   | 10.25<br>(金)                | 情報化時代の<br>学習 (4) | インターネット活用術①<br><small>動画</small>               | 株式会社<br>教育システム<br>本間 達哉 |                  | *                                       |                              |
| 15   | 11.1<br>(金)                 | 課題学習<br>(4)      | 手描き地図をつくろう④                                    | 社会教育指導員                 |                  | *                                       |                              |
| 16   | 11.6<br>(水)～<br>11.8<br>(金) | 生涯学習の<br>楽しさ(1)  | 市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示<br>11.6(水)～8(金) 大ホール、学習室3他 |                         |                  |                                         | 市民カレッジ文化祭<br>実行委員会           |
| 17   | 11.22<br>(金)                |                  | *                                              |                         | 情報化時代の<br>学習 (6) | まちづくりとSNS<br><small>聴講 動画</small>       | ジェイ・ドック・<br>カンパニー代表<br>影山 貴大 |
| 18   | 12.13<br>(金)                |                  | *                                              |                         | 課題学習<br>(5)      | 手描き地図をつくろう⑤<br>(成果発表)                   | 社会教育指導員                      |
| 19   | 12.20<br>(金)                |                  | *                                              |                         | 4年4コース合同<br>講演会  | 嘖む喜びと<br>食べることの意義<br><small>動画</small>  | 歯学博士<br>鳩貝尚志                 |
| 20   | 1.17<br>(金)                 | 情報伝達の技術<br>(9)   | エクセル①                                          | 28期<br>情報コース<br>卒業生有志   | 情報伝達の技術<br>(10)  | エクセル②                                   | 28期<br>情報コース<br>卒業生有志        |
| 21   | 1.31<br>(金)                 | 情報伝達の技術<br>(11)  | スマホ講座②                                         | 28期<br>情報コース<br>卒業生有志   | ホームルーム           | 4年生に向けて                                 | 社会教育指導員                      |
| 22   | 2.8<br>(土)                  |                  | *                                              |                         | 式典<br>(2)        | 修了式・卒業式                                 | 総長<br>社会教育指導員                |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

## 専攻課程 ゆっくり元気コース（1）

| 学習時間     |              | 午前9時45分～11時45分                              |                                                       |                                                           | 午後1時～3時       |                                         |                                 |
|----------|--------------|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|---------------|-----------------------------------------|---------------------------------|
| 番号       | 日・曜日         | 学習テーマ                                       | 学習内容                                                  | 講師                                                        | 学習テーマ         | 学習内容                                    | 講師                              |
| 1        | 5.10<br>(金)  | 式典<br>(1)                                   | 始業式・<br>ホームルーム                                        | 館長<br>社会教育指導員                                             |               | *                                       |                                 |
| 2        | 5.17<br>(金)  | オリエンテーション                                   | ホームルーム・<br>コース概要                                      | 社会教育指導員                                                   |               | *                                       |                                 |
| 3        | 5.31<br>(金)  | 福祉元気合同<br>地域活動<br>(1)                       | レクリエーション                                              | 日本レクリエーション<br>協会公認レクリエー<br>ションコーディネー<br>ター介護福祉士<br>田端 知恵子 | 課題学習<br>(1)   | ウォークラリー<br>コースを作ろう①                     | 社会教育指導員                         |
| 4        | 6.7<br>(金)   | 課題学習<br>(2)                                 | ウォークラリー<br>コースを作ろう②                                   |                                                           |               |                                         | 社会教育指導員                         |
| 5        | 6.21<br>(金)  | 生活と健康<br>(1)                                | 熱中症予防と水分補給<br>～暑さに向かって～                               | NPOニッポン<br>ランナーズ<br>ランニングコーチ<br>中田修弘                      |               | *                                       |                                 |
| 6        | 6.28<br>(金)  | 生活と健康<br>(2)                                | チームワークを考える                                            | 順天堂大学<br>スポーツ健康科学部<br>教授 水野基樹                             |               | *                                       |                                 |
| 7        | 7.12<br>(金)  | 4コース合同<br>講演会                               | 過去の災害から学ぶ<br>防災対策<br>～私たちにできること～<br><small>動画</small> | 防災コミュニティ<br>ネットワーク代表<br>青木 信夫                             |               | *                                       |                                 |
| 8        | 9.6<br>(金)   | 健康づくり<br>(1)                                | 太極拳<br>静かな動きを<br>体験しよう                                | 佐倉太極拳同好会<br>嶋田桂子<br>服部陽子                                  |               | *                                       |                                 |
| 9        | 9.20<br>(金)  | 病理と予防<br>(1)                                | 高齢期の健康法                                               | 順天堂大学<br>名誉教授<br>武井正子                                     |               | *                                       |                                 |
| 10       | 9.27<br>(金)  | 健康づくり<br>(2)                                | フレイル予防講座①                                             | 明治安田生命                                                    | 4コース合同<br>講演会 | ネット情報に<br>おぼれない学び方<br><small>動画</small> | 「ネット情報に<br>おぼれない学び方」<br>著者 梅澤貴典 |
| 公開<br>講座 | 9.28<br>(土)  | カレッジ<br>公開講座<br>(一般参加含む)<br>(カレッジ生自由<br>参加) | みんなでつくる<br>子どもの居場所                                    | 特定非営利活動法人<br>日本冒険遊び場<br>づくり協会<br>代表 関戸 博樹                 |               | *                                       |                                 |
| 11       | 10.4<br>(金)  | 健康づくり<br>(3)                                | フレイル予防講座②                                             | 明治安田生命                                                    |               | *                                       |                                 |
| 12       | 10.11<br>(金) | 福祉元気合同<br>健康づくり<br>(4)                      | タオルで簡単<br>ストレッチ                                       | インストラクター<br>関根 美和                                         |               | *                                       |                                 |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第3学年学習予定表

## 専攻課程 ゆっくり元気コース（2）

| 学習時間 |                             | 午前9時45分～11時45分         |                                                       |                      | 午後1時～3時                                              |                    |                    |
|------|-----------------------------|------------------------|-------------------------------------------------------|----------------------|------------------------------------------------------|--------------------|--------------------|
| 番号   | 日・曜日                        | 学習テーマ                  | 学習内容                                                  | 講師                   | 学習テーマ                                                | 学習内容               | 講師                 |
| 13   | 10.18<br>(金)                | 福祉元気合同<br>生活と健康<br>(3) | 高齢者に多い<br>疾患の基礎知識と<br>予防・対処方法<br><small>聴講 動画</small> | 佐倉白翠園<br>看護長<br>後田恵子 |                                                      | *                  |                    |
| 14   | 10.25<br>(金)                | 課題学習<br>(3)            | ウォークラリー<br>コースを作ろう③                                   |                      |                                                      |                    | 社会教育指導員            |
| 15   | 11.6<br>(水)<br>～11.8<br>(金) | 生涯学習の<br>楽しさ(1)        | 市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示<br>11.6(水)～8(金) 大ホール、学習室3他        |                      |                                                      |                    | 市民カレッジ文化祭<br>実行委員会 |
| 16   | 11.29<br>(金)                | 生活と健康<br>(4)           | 薬と生活習慣<br><small>聴講</small>                           | 健栄 鎬木薬局              |                                                      | *                  |                    |
| 17   | 12.6<br>(金)                 | 課題学習<br>(4)            | ウォークラリー<br>コースを作ろう④                                   | 社会教育指導員              |                                                      | *                  |                    |
| 18   | 12.12<br>(木)                | 病理と予防<br>(2)           | 体組成測定と<br>健康づくり<br>(3年元気4年元気<br>合同)                   | 健康推進課                |                                                      | *                  |                    |
| 19   | 12.20<br>(金)                |                        | *                                                     |                      | 4年4コース合同<br>講演会<br>生活と健康<br>(5)<br><small>動画</small> | 楽しむ喜びと<br>食べることの意義 | 歯学博士<br>鳩貝尚志       |
| 20   | 1.17<br>(金)                 | 生涯学習の<br>楽しさ(2)        | 歓迎ウォークラリー<br>に向けて①                                    |                      |                                                      |                    | 社会教育指導員            |
| 21   | 1.24<br>(金)                 | 生涯学習の<br>楽しさ(3)        | 歓迎ウォークラリー<br>に向けて②                                    | 社会教育指導員              | ホームルーム                                               | 4年生に向けて            | 社会教育指導員            |
| 22   | 2.8<br>(土)                  |                        | *                                                     |                      | 式典                                                   | 修了式・卒業式            | 館長<br>社会教育指導員      |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

## 専攻課程 あったか福祉コース（1）

| 学習時間     |              | 午前9時45分～11時45分                              |                                                                   |                                                    | 午後1時～3時       |          |         |
|----------|--------------|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|---------------|----------|---------|
| 番号       | 日・曜日         | 学習テーマ                                       | 学習内容                                                              | 講師                                                 | 学習テーマ         | 学習内容     | 講師      |
| 1        | 5. 9<br>(木)  | 式典<br>(1)                                   | 始業式・<br>ホームルーム                                                    | 館長<br>社会教育指導員                                      |               | *        |         |
| 2        | 5. 16<br>(木) | 学び合い学習<br>(1)                               | 学び合い学習に向けて<br>①                                                   |                                                    |               |          | 社会教育指導員 |
| 3        | 5. 30<br>(木) | 自主企画講座<br>(1)                               | 学生がテーマを決めて<br>自主的に学習する①                                           | 社会教育指導員                                            |               | *        |         |
| 4        | 6. 6<br>(木)  | ボランティア活動の<br>実践に向けて<br>(1)                  | ボランティア活動への<br>心構え<br><small>動画</small>                            | 佐倉白翠園                                              |               | *        |         |
| 5        | 6. 13<br>(木) | 学び合い学習<br>(2)                               | 学び合い学習に向けて<br>②                                                   |                                                    |               |          | 社会教育指導員 |
| 6        | 6. 20<br>(木) | 障害福祉<br>(1)                                 | 知的障害の特性<br>木の宮学園施設見学<br>(見学開始時間9:30～)                             | 木の宮学園                                              |               | *        |         |
| 7        | 7. 4<br>(木)  | 4コース合同<br>講演会                               | 自分の体の主治医に<br>なりませんか<br>～人生100年時代を豊<br>かに生きる～<br><small>動画</small> | はつほ薬局 有限責任事<br>業組合 真善美<br>薬剤師<br>ケアマネージャー<br>伊藤 克洋 |               | *        |         |
| 8        | 7. 11<br>(木) | 福祉サービス<br>(1)                               | 介護のデジタル化                                                          | 佐倉ゆうゆうの里<br>施設長 田中寿之                               |               | *        |         |
| 9        | 9. 5<br>(木)  |                                             | *                                                                 |                                                    | 自主企画講座<br>(2) | 自主企画講座実施 | 社会教育指導員 |
| 10       | 9. 12<br>(木) | 4コース合同<br>体験学習                              | 草ぶえの丘で<br>陶芸を楽しむ<br>集合 午前9時30分<br>草ぶえの丘                           | 草ぶえの丘                                              |               | *        |         |
| 11       | 9. 19<br>(木) | 学び合い学習<br>(3)                               | 学び合い学習に向けて<br>③                                                   |                                                    |               |          | 社会教育指導員 |
| 公開<br>講座 | 9. 28<br>(土) | カレッジ<br>公開講座<br>(一般参加含む)<br>(カレッジ生自由<br>参加) | みんなでつくる<br>子どもの居場所                                                | 特定非営利活動法人<br>日本冒険遊び場<br>づくり協会<br>代表 関戸 博樹          |               | *        |         |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

## 専攻課程 あったか福祉コース（2）

| 学習時間 |                               | 午前9時45分～11時45分             |                                                   |                                   | 午後1時～3時                    |                       |                                 |
|------|-------------------------------|----------------------------|---------------------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------------------|
| 番号   | 日・曜日                          | 学習テーマ                      | 学習内容                                              | 講師                                | 学習テーマ                      | 学習内容                  | 講師                              |
| 12   | 10. 3<br>(木)                  | 学び合い学習<br>(4)              | 情報コースによる<br>パソコンイベント                              | 社会教育指導員                           | 学び合い学習<br>(5)              | 歴史コースによる<br>佐倉の史跡案内   | 社会教育指導員                         |
| 13   | 10. 10<br>(木)                 | 学び合い学習<br>(6)              | 情報コースを招待して                                        | 社会教育指導員                           | 学び合い学習<br>(7)              | 歴史コースを招待して            | 社会教育指導員                         |
| 14   | 10. 31<br>(木)                 | 学び合い学習<br>(8)              | 元気コースによる<br>健康づくり                                 | 社会教育指導員                           | 学び合い学習<br>(9)              | 元気コースを招待して            | 社会教育指導員                         |
| 15   | 11. 6<br>(水)～<br>11. 8<br>(金) | 生涯学習の<br>楽しさ(1)            | 市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示<br>11. 6 (水)～8 (金) 大ホール、学習室3他 |                                   |                            |                       | 市民カレッジ文化祭<br>実行委員会              |
| 16   | 11. 14<br>(木)                 | 福祉元気合同<br>障害福祉<br>(2)      | 障がい者とスポーツ<br><div>聴講 動画</div>                     | 順天堂大学<br>スポーツ<br>健康科学部<br>准教授 渡 正 |                            | *                     |                                 |
| 17   | 11. 28<br>(木)                 |                            | *                                                 |                                   | ボランティア活動の<br>実践に向けて<br>(2) | こころに触れる生かす<br>カウンセリング | 東京メンタルヘルス<br>チーフカウンセラー<br>淵上規后子 |
| 18   | 12. 5<br>(木)                  | 健康づくり<br>(1)               | 元気なうちから始める<br>介護予防<br><div>動画</div>               | 高齢者福祉課                            |                            | *                     |                                 |
| 19   | 12. 12<br>(木)                 | ボランティア活動の<br>実践に向けて<br>(3) | 傾聴心得                                              | 東京メンタルヘルス<br>チーフカウンセラー<br>淵上規后子   |                            | *                     |                                 |
| 20   | 1. 9<br>(木)                   | 学習のまとめ／<br>ホームルーム          | 福祉活動の実践に向けて<br>／卒業に向けて                            | 社会教育指導員                           |                            | *                     |                                 |
| 21   | 1. 16<br>(木)                  | 4コース合同<br>学ぶことの<br>意義      | 学んだことを活かす<br>ー各コース代表発表ー                           | 社会教育指導員                           |                            | *                     |                                 |
| 22   | 1. 23<br>(木)                  | 4コース合同<br>講演会              | これからの博物館で<br>必要なこと・<br>歴博を楽しむ<br><div>動画</div>    | 国立歴史民俗博物館<br>館長 西谷 大              | ホームルーム                     | 卒業式練習                 | 社会教育指導員                         |
| 23   | 2. 8<br>(土)                   |                            | *                                                 |                                   | カレッジ合同<br>式典(2)            | 卒業式                   | 総長<br>館長                        |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

## 専攻課程 ふるさと歴史コース（1）

| 学習時間     |             | 午前9時45分～11時45分                              |                                                             |                                                    | 午後1時～3時       |                       |                               |
|----------|-------------|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|---------------|-----------------------|-------------------------------|
| 番号       | 日・曜日        | 学習テーマ                                       | 学習内容                                                        | 講師                                                 | 学習テーマ         | 学習内容                  | 講師                            |
| 1        | 5.9<br>(木)  | 式典<br>(1)                                   | 始業式・<br>ホームルーム                                              | 館長<br>社会教育指導員                                      |               | *                     |                               |
| 2        | 5.16<br>(木) | 学び合い学習<br>(1)/自主企<br>画講座(1)                 | 学び合い学習に向けて①<br>/学生がテーマを決めて<br>自主的に学習する①                     | 社会教育指導員                                            |               | *                     |                               |
| 3        | 5.30<br>(木) | 施設見学                                        | 夢咲くら館及び<br>塚本美術館見学                                          | 社会教育指導員                                            |               | *                     |                               |
| 4        | 6.6<br>(木)  | 日本遺産<br>町並み散策<br>(1)                        | 【日本遺産北総四都市<br>江戸紀行】<br>新町の歴史散策<br>10時00分<br>中央公民館出発         | NPO法人<br>佐倉一里塚                                     |               | *                     |                               |
| 5        | 6.20<br>(木) | 日本遺産<br>町並み散策<br>(2)                        | 【日本遺産北総四都市江戸紀行】「佐原のまちづくりを学ぶ」(散策) 集合 午前9時25分 JR成田駅改札口の中      |                                                    |               |                       | NPO法人 小野川と<br>佐原の町並みを<br>考える会 |
| 6        | 7.4<br>(木)  | 4コース合同<br>講演会                               | 自分の体の主治医に<br>なりませんか<br>～人生100年時代を豊<br>かに生きる～<br>動画          | はつほ薬局 有限責任事<br>業組合 真善美<br>薬剤師<br>ケアマネージャー<br>伊藤 克洋 |               | *                     |                               |
| 7        | 7.11<br>(木) | 学び合い学習<br>(2)                               | 学び合い学習に向けて<br>②                                             | 社会教育指導員                                            |               | *                     |                               |
| 8        | 9.5<br>(木)  | 佐倉市の歴史<br>(1)                               | 佐倉にゆかりのある<br>幕末明治の留学生<br>聴講 動画                              | 市史編さん委員<br>内田儀久                                    |               | *                     |                               |
| 9        | 9.12<br>(木) | 4コース合同<br>体験学習                              | 草ぶえの丘で自然観察と<br>陶芸を楽しむー卒業記念<br>作品の制作ー<br>集合 午前9時30分<br>草ぶえの丘 | 草ぶえの丘                                              |               | *                     |                               |
| 10       | 9.26<br>(木) | 学び合い学習<br>(3)                               | 学び合い学習に向けて<br>③                                             | 社会教育指導員                                            |               | *                     |                               |
| 公開<br>講座 | 9.28<br>(土) | カレッジ<br>公開講座<br>(一般参加含む)<br>(カレッジ生自由<br>参加) | みんなでつくる<br>子どもの居場所                                          | 特定非営利活動法人<br>日本冒険遊び場<br>づくり協会<br>代表 関戸 博樹          |               | *                     |                               |
| 11       | 10.3<br>(木) | 学び合い学習<br>(4)                               | 元気コースを招待して<br>佐倉の史跡案内                                       | 社会教育指導員                                            | 学び合い学習<br>(5) | 福祉コースを招待して<br>佐倉の史跡案内 | 社会教育指導員                       |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

## 専攻課程 ふるさと歴史コース（2）

| 学習時間 |                             | 午前9時45分～11時45分        |                                                    |                              | 午後1時～3時         |                       |                          |
|------|-----------------------------|-----------------------|----------------------------------------------------|------------------------------|-----------------|-----------------------|--------------------------|
| 番号   | 日・曜日                        | 学習テーマ                 | 学習内容                                               | 講師                           | 学習テーマ           | 学習内容                  | 講師                       |
| 12   | 10.10<br>(木)                | 学び合い学習<br>(6)         | 元気コースによる<br>健康づくり                                  | 社会教育指導員                      | 学び合い学習<br>(7)   | 福祉コースによる<br>家庭介護実習    | 社会教育指導員                  |
| 13   | 10.31<br>(木)                | 学び合い学習<br>(8)         | 情報コースによる<br>パソコンイベント                               | 社会教育指導員                      | 学び合い学習<br>(9)   | 情報コースを招待して<br>佐倉の史跡案内 | 社会教育指導員                  |
| 14   | 11.6<br>(水)<br>～11.8<br>(金) | 生涯学習の<br>楽しさ(1)       | 市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示<br>11.6(水)～8(金) 大ホール、学習室3他     |                              |                 |                       | 市民カレッジ文化祭<br>実行委員会       |
| 15   | 11.21<br>(木)                | 佐倉市の歴史<br>(2)         | 佐倉炭<br><small>聴講 動画</small>                        | 千葉県立郷土博物館<br>市史編さん担当<br>土屋雅人 |                 | *                     |                          |
| 16   | 11.28<br>(木)                | 佐倉市の歴史<br>(3)         | 【カレッジ公開講座】<br>武術 立身流                               | 立身流師範<br>山田市郎                |                 | *                     |                          |
| 17   | 12.6<br>(金)                 | 佐倉市の歴史<br>(4)         | 堀田正倫と<br>地域の関わり<br><small>聴講 動画</small>            | 中央大学文学部<br>教授 宮間純一           |                 | *                     |                          |
| 18   | 12.12<br>(木)                |                       | *                                                  |                              | 自主企画講座<br>(2)   | 自主企画講座実施              | 社会教育指導員                  |
| 19   | 12.19<br>(木)                | 学習のまとめ①               | 研究論文の発表<br>リハーサル                                   |                              |                 |                       | 社会教育指導員                  |
| 20   | 1.9<br>(木)                  | 学習のまとめ②               | 研究論文の発表                                            |                              |                 |                       | 酒々井町<br>文化財審議会会長<br>高橋健一 |
| 21   | 1.16<br>(木)                 | 4コース合同<br>学ぶことの<br>意義 | 学んだことを活かす<br>ー各コース代表発表ー                            | 社会教育指導員                      |                 | *                     |                          |
| 22   | 1.23<br>(木)                 | 4コース合同<br>講演会         | これからの博物館で<br>必要なこと・<br>歴博を楽しむ<br><small>動画</small> | 国立歴史民俗博物館<br>館長 西谷 大         | ホームルーム          | 卒業式練習                 | 社会教育指導員                  |
| 23   | 2.8<br>(土)                  |                       | *                                                  |                              | カレッジ合同<br>式典(2) | 卒業式                   | 総長<br>館長                 |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

## 専攻課程 さわやか情報コース（１）

| 学習時間     |              | 午前9時45分～11時45分                              |                                                               |                                                    | 午後1時～3時        |       |                       |
|----------|--------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|----------------|-------|-----------------------|
| 番号       | 日・曜日         | 学習テーマ                                       | 学習内容                                                          | 講師                                                 | 学習テーマ          | 学習内容  | 講師                    |
| 1        | 5. 9<br>(木)  | 式典<br>(1)                                   | 始業式・<br>ホームルーム                                                | 館長<br>社会教育指導員                                      |                | *     |                       |
| 2        | 5. 16<br>(木) | 学び合い学習<br>(1)                               | 学び合い学習に向けて<br>①                                               | 社会教育指導員                                            |                | *     |                       |
| 3        | 5. 30<br>(木) | 情報伝達の技術<br>(1)                              | エクセル①                                                         | 28期<br>情報コース<br>卒業生有志                              | 情報伝達の技術<br>(2) | エクセル② | 28期<br>情報コース<br>卒業生有志 |
| 4        | 6. 6<br>(木)  | 情報化時代の<br>学習 (1)                            | 広域高速ネット296<br><div>動画</div>                                   | 広域高速ネット<br>296放送制作部                                |                | *     |                       |
| 5        | 6. 13<br>(木) | 自主企画講座<br>(1)                               | 学生がテーマを決めて<br>自主的に学習する①                                       | 社会教育指導員                                            |                | *     |                       |
| 6        | 6. 20<br>(木) | 情報化時代の<br>学習 (2)                            | 施設見学                                                          |                                                    |                |       | 国会図書館ほか               |
| 7        | 7. 4<br>(木)  | 4コース合同<br>講演会                               | 自分の体の主治医に<br>なりませんか<br>～人生100年時代を豊<br>かに生きる～<br><div>動画</div> | はつほ薬局 有限責任事<br>業組合 真善美<br>薬剤師<br>ケアマネージャー<br>伊藤 克洋 |                | *     |                       |
| 8        | 7. 11<br>(木) | 学び合い学習<br>(2)                               | 学び合い学習に向けて<br>②                                               | 社会教育指導員                                            |                | *     |                       |
| 9        | 9. 5<br>(木)  | 学び合い学習<br>(3)                               | 学び合い学習に向けて<br>③                                               | 社会教育指導員                                            |                | *     |                       |
| 10       | 9. 12<br>(木) | 4コース合同<br>体験学習                              | 草ぶえの丘で自然観察と<br>陶芸を楽しむ<br>集合 午前9時30分<br>草ぶえの丘                  | 草ぶえの丘                                              |                | *     |                       |
| 11       | 9. 26<br>(木) | 学び合い学習<br>(4)                               | 学び合い学習に向けて<br>④                                               |                                                    |                |       | 社会教育指導員               |
| 公開<br>講座 | 9. 28<br>(土) | カレッジ<br>公開講座<br>(一般参加含む)<br>(カレッジ生自由<br>参加) | みんなでつくる<br>子どもの居場所                                            | 特定非営利活動法人<br>日本冒険遊び場<br>づくり協会<br>代表 関戸 博樹          |                | *     |                       |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

## 専攻課程

## さわやか情報コース（2）

| 学習時間 |                               | 午前9時45分～11時45分         |                                                    |                               | 午後1時～3時          |                             |                     |
|------|-------------------------------|------------------------|----------------------------------------------------|-------------------------------|------------------|-----------------------------|---------------------|
| 番号   | 日・曜日                          | 学習テーマ                  | 学習内容                                               | 講師                            | 学習テーマ            | 学習内容                        | 講師                  |
| 12   | 10. 3<br>(木)                  | 学び合い学習<br>(5)          | 福祉コースを招待して<br>パソコンイベント                             | 社会教育指導員                       | 学び合い学習<br>(6)    | 元気コースを招待して<br>パソコンイベント      | 社会教育指導員             |
| 13   | 10. 10<br>(木)                 | 学び合い学習<br>(7)          | 福祉コースによる<br>家庭介護実習                                 | 社会教育指導員                       | 学び合い学習<br>(8)    | 元気コースによる<br>健康づくり           | 社会教育指導員             |
| 14   | 10. 31<br>(木)                 | 学び合い学習<br>(9)          | 歴史コースを招待して<br>パソコンイベント                             | 社会教育指導員                       | 学び合い学習<br>(10)   | 歴史コースによる<br>佐倉の史跡案内         | 社会教育指導員             |
| 15   | 11. 6<br>(水)～<br>11. 8<br>(金) | 生涯学習の<br>楽しさ(1)        | 市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示<br>11. 6 (水)～8 (金) 大ホール、学習室3 他 |                               |                  |                             | 市民カレッジ文化祭<br>実行委員会  |
| 16   | 11. 14<br>(木)                 |                        | *                                                  |                               | 自主企画講座<br>(2)    | 自主企画講座実施                    | 社会教育指導員             |
| 17   | 11. 21<br>(木)                 | 情報伝達の技術<br>(3)         | スマホ講座                                              | 28期<br>情報コース<br>卒業生有志         |                  | *                           |                     |
| 18   | 12. 5<br>(木)                  | 情報化時代の<br>学習 (3)       | 出版社について<br><small>聴講</small>                       | 303BOOKS株式会社<br>代表取締役<br>常松心平 |                  | *                           |                     |
| 19   | 12. 19<br>(木)                 |                        | *                                                  |                               | 情報化時代の<br>学習 (4) | アクティビティにおける<br>eスポーツの活用について | 日本<br>アクティビティ<br>協会 |
| 20   | 1. 9<br>(木)                   | 学習のまとめ／<br>ホームルーム      | 振り返り／<br>卒業に向けて                                    | 社会教育指導員                       |                  | *                           |                     |
| 21   | 1. 16<br>(木)                  | 4 コース合同<br>学ぶことの<br>意義 | 学んだことを活かす<br>ー各コース代表発表ー                            | 社会教育指導員                       |                  | *                           |                     |
| 22   | 1. 23<br>(木)                  | 4 コース合同<br>講演会         | これからの博物館で<br>必要なこと・<br>歴博を楽しむ<br><small>動画</small> | 国立歴史民俗博物館<br>館長 西谷 大          | ホームルーム           | 卒業式練習                       | 社会教育指導員             |
| 23   | 2. 8<br>(土)                   |                        | *                                                  |                               | カレッジ合同<br>式典 (2) | 卒業式                         | 総長<br>館長            |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

## 専攻課程 ゆっくり元気コース（1）

| 学習時間     |              | 午前9時45分～11時45分                              |                                                    |                                                    | 午後1時～3時       |                      |         |
|----------|--------------|---------------------------------------------|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------|---------------|----------------------|---------|
| 番号       | 日・曜日         | 学習テーマ                                       | 学習内容                                               | 講師                                                 | 学習テーマ         | 学習内容                 | 講師      |
| 1        | 5. 9<br>(木)  | 式典<br>(1)                                   | 始業式・<br>ホームルーム                                     | 館長<br>社会教育指導員                                      |               | *                    |         |
| 2        | 5. 16<br>(木) | 地域活動<br>(1)                                 | ウォークラリーに向けて                                        | 社会教育指導員                                            |               | *                    |         |
| 3        | 5. 22<br>(水) | 地域活動<br>(2)                                 | 坂道・小径をたどり 城下町佐倉を歩く<br>(1年ウォークラリー 雨天の場合は5/29)       |                                                    |               |                      | 社会教育指導員 |
| 4        | 6. 6<br>(木)  | 自主企画講座<br>(1)                               | 学生がテーマを決めて<br>自主的に学習する①                            | 社会教育指導員                                            |               | *                    |         |
| 5        | 6. 13<br>(木) | 地域活動<br>(3)                                 | 楽しい運動と学習を<br>体験して、体と心の<br>バランスを感じよう                | リードレグ<br>ジャパン<br>井上将憲                              |               | *                    |         |
| 6        | 7. 4<br>(木)  | 4コース合同<br>講演会                               | 自分の体の主治医に<br>なりませんか<br>～人生100年時代を豊<br>かに生きる～<br>動画 | はつほ薬局 有限責任事<br>業組合 真善美<br>薬剤師<br>ケアマネージャー<br>伊藤 克洋 |               | *                    |         |
| 7        | 7. 11<br>(木) | 学び合い学習<br>(1)                               | 学び合い学習に向けて<br>①                                    | 社会教育指導員                                            |               | *                    |         |
| 8        | 9. 5<br>(木)  | 学び合い学習<br>(2)                               | 学び合い学習に向けて<br>②                                    | 社会教育指導員                                            |               | *                    |         |
| 9        | 9. 12<br>(木) | 4コース合同<br>体験学習                              | 草ぶえの丘で<br>陶芸を楽しむ<br>集合 午前9時30分<br>草ぶえの丘            | 草ぶえの丘                                              |               | *                    |         |
| 10       | 9. 19<br>(木) | 学び合い学習<br>(3)                               | 学び合い学習に向けて<br>③                                    |                                                    |               |                      | 社会教育指導員 |
| 公開<br>講座 | 9. 28<br>(土) | カレッジ<br>公開講座<br>(一般参加含む)<br>(カレッジ生自由<br>参加) | みんなでつくる<br>子どもの居場所                                 | 特定非営利活動法人<br>日本冒険遊び場<br>づくり協会<br>代表 関戸 博樹          |               | *                    |         |
| 11       | 10. 3<br>(木) | 学び合い学習<br>(4)                               | 歴史コースによる<br>佐倉の史跡案内                                | 社会教育指導員                                            | 学び合い学習<br>(5) | 情報コースによる<br>パソコンイベント | 社会教育指導員 |

# 令和6年度 佐倉市民カレッジ 第4学年学習予定表

## 専攻課程 ゆっくり元気コース（2）

| 学習時間 |                             | 午前9時45分～11時45分         |                                                    |                                   | 午後1時～3時         |                     |                    |
|------|-----------------------------|------------------------|----------------------------------------------------|-----------------------------------|-----------------|---------------------|--------------------|
| 番号   | 日・曜日                        | 学習テーマ                  | 学習内容                                               | 講師                                | 学習テーマ           | 学習内容                | 講師                 |
| 12   | 10.10<br>(木)                | 学び合い学習<br>(6)          | 歴史コースを招待して<br>健康づくり                                | 社会教育指導員                           | 学び合い学習<br>(7)   | 情報コースを招待して<br>健康づくり | 社会教育指導員            |
| 13   | 10.31<br>(木)                | 学び合い学習<br>(8)          | 福祉コースを招待して<br>健康づくり                                | 社会教育指導員                           | 学び合い学習<br>(9)   | 福祉コースによる<br>家庭介護実習  | 社会教育指導員            |
| 14   | 11.6<br>(水)<br>～11.8<br>(金) | 生涯学習の<br>楽しさ(1)        | 市民カレッジ文化祭・研究発表、作品展示<br>11.6(水)～8(金) 大ホール、学習室3他     |                                   |                 |                     | 市民カレッジ文化祭<br>実行委員会 |
| 15   | 11.14<br>(木)                | 福祉元気合同<br>障害者と<br>スポーツ | 障がい者とスポーツ<br><small>聴講 動画</small>                  | 順天堂大学<br>スポーツ<br>健康科学部<br>准教授 渡 正 |                 | *                   |                    |
| 16   | 11.21<br>(木)                |                        | *                                                  |                                   | 自主企画講座<br>(2)   | 自主企画講座実施            | 社会教育指導員            |
| 17   | 11.28<br>(木)                | 健康づくり<br>(1)           | 調理実習                                               |                                   |                 |                     | 健康推進課              |
| 18   | 12.5<br>(木)                 | 地域活動<br>(4)            | ノルディック・<br>ウォーク                                    | 千葉県<br>ノルディック・<br>ウォーク連盟          |                 | *                   |                    |
| 19   | 12.12<br>(木)                | 病理と予防<br>(1)           | 体組成測定と<br>健康づくり<br>(3年元気4年元気<br>合同)                | 健康推進課                             |                 | *                   |                    |
| 20   | 1.9<br>(木)                  | 学習のまとめ/<br>ホームルーム      | 卒業後の健康づくり/<br>卒業に向けて                               | 社会教育指導員                           |                 | *                   |                    |
| 21   | 1.16<br>(木)                 | 4コース合同<br>学ぶことの<br>意義  | 学んだことを活かす<br>ー各コース代表発表ー                            | 社会教育指導員                           |                 | *                   |                    |
| 22   | 1.23<br>(木)                 | 4コース合同<br>講演会          | これからの博物館で<br>必要なこと・<br>歴博を楽しむ<br><small>動画</small> | 国立歴史民俗博物館<br>館長 西谷 大              | ホームルーム          | 卒業式練習               | 社会教育指導員            |
| 23   | 2.8<br>(土)                  |                        | *                                                  |                                   | カレッジ合同<br>式典(2) | 卒業式                 | 総長<br>館長           |

## 佐倉地区子ども会育成会連絡協議会

## 6. 展示事業

市制施行70年記念企画展「写真と資料で見る佐倉市の誕生」

②会期 令和6年8月27日～10月6日 写真パネル 40点  
文字パネル 28点

## 7. 広報事業

[ホームページ](#)

②提供方法 佐倉市ホームページ

③内容 主な掲載内容は以下のとおり。

- ④展望 SNSの発信により、市の広報紙を見る機会がない方へも、利用案内や主催事業等を、今後も継続して逐次お知らせする。また、自然災害や感染症等の影響を受けた中での開館状況についても、状況の変化に応じ、より速やかに情報を更新する。

**SNS**

- ②提供方法 X（旧ツイッター）とフェイスブック

フェイスブック：

③内容 投稿は、写真他短いテキスト（X（旧ツイッター）では140字以内）で作られた記事を、インターネットを使ってSNSページに投稿することにより行う。

### 【主な投稿内容】

- ・公民館のルールや部屋の紹介

- ・ 主催イベントの周知、イベントの活動報告
- ・ 定期利用申込受付日、2カ月前及び1か月前申し込み日、4カ月前先行予約日の周知
- ・ 当館のなかでの出来事
- ・ 市民カレッジ活動紹介

④展望 佐倉市立中央公民館の利用者数は減少傾向にあり、その原因としては、これまで公民館を利用していた方々が高齢化のため公民館での活動をやめていること、そして、当館が新しい利用者を取り込めていないこと等が考えられる。中央公民館の活動や施設利用の情報、利用団体の情報などをSNSにより発信し、これまで公民館を利用していなかった方たちへ情報を届けることで、より多くの方に当館を利用してもらうことを目指す。

### ユーチューブチャンネル「佐倉市生涯学習チャンネル」

①ねらい 公民館などで提供している生涯学習コンテンツをインターネットで動画配信するために、専用ユーチューブチャンネルを開設することで、リモート受講やアーカイブ化を可能にするとともに、講座申込のPRに活用する。

②提供方法 ユーチューブ

URL : [https://www.youtube.com/channel/UC\\_\\_Evupe1eNMbwI\\_VHW-j4Q](https://www.youtube.com/channel/UC__Evupe1eNMbwI_VHW-j4Q)

③実施内容

- ・ 講座・講演会の動画配信（講師の承諾が得られる場合）
- ・ 職員が作成した生涯学習動画
- ・ 公民館活動団体と協力して作成した動画
- ・ 公民館からのお知らせなど（施設利用、機材の紹介、修繕報告など）
- ・ 市民カレッジにおける利用（PR動画や活動内容など）

※生涯学習的な内容であれば、公民館だけではなく、他所属作成動画でも利用できるものとする。

※著作権等の取扱いについては、広報課作成の広報番組の取り扱いに準じて扱うものとし、肖像権及び著作権等の利用について承諾をいただく。

④展望 公民館事業の動画によって、様々な講座について理解を深めていただき、さらには公民館への関心を高めていただくことを目指す。

## 8. 視聴覚教材ライブラリー事業

---

### 視聴覚機器貸出

- ①概要 佐倉市における視聴覚教育の振興を図るため、市内に所在する下記②の要件を満たす団体に、視聴覚ライブラリー機材（プロジェクター、スクリーン、DVDプレーヤー等）及び教材（DVD、ビデオテープ等）の無料貸出を行う。
- ②対象
- ・代表者が市内在住であり、市内在住者が概ね半数以上かつ原則3人以上の団体
  - ・学校教育法（昭和22年法律第26号）第1条に規定する学校
  - ・児童福祉法（昭和22年法律第164号）第24条第1項に規定する保育所又は同条第2項に規定する認定こども園
  - ・官公署
  - ・その他教育委員会が必要と認める団体
- ③貸出機器
- 機材
    - ・プロジェクター
    - ・スクリーン
    - ・DVDプレーヤー
    - ・移動音響セット
    - ・スピーカー ほか
  - 教材
    - ・DVD
    - ・ビデオテープ
- ④展望 機材の整備を適宜に行い、市民のニーズに沿った事業運営に努める。



和田公民館

## 和田地区の概要

和田地区は佐倉市の最東端に位置し、古くは「和田村」と称し、明治22年頃は14の村落で構成されていた。昭和29年の市制発足以降より12の地区から構成されている。和田地区の面積は市全体の約14%に当たる約14.4km<sup>2</sup>、人口は約1%に当たる1,570人、世帯数は730世帯で、農業が盛んな地域である。

大正頃までの農家の主な産物は米・養蚕であったが、昭和初期になると養蚕が衰え、里芋・落花生・甘藷に変わる。戦後、豚の飼育が盛んになり、昭和27年頃には全国的に有名な養豚地区となる。その後、養豚・酪農・大和芋と専門化され、大型機械の導入も盛んに行われた。

このように専門化された農業地域であるが、年々従事者は減少し、後継者育成は大きな課題となっている。地区全域が市街化調整区域であり、大きい人口増加を見込める計画等もない状況でもある。少子高齢化、核家族化などの進展、青年層の流出など純農村として構成されていた地域社会は大きな変化をし続けている。

一方で地区内を国道51号線と東関東自動車道が通り、佐倉インターチェンジが隣接しているため、企業の物流基地が進出するなど、新たな変化が見られる。

平成11年12月、和田地区の中核施設として和田ふるさと館が開館した。和田出張所、和田コミュニティセンター、和田地域防災集会所、和田農産加工実習所の複合的機能を持つ施設となっている。

また平成12年度には、和田公民館分館として歴史民俗資料室の展示工事を実施し、平成13年4月1日に和田ふるさと館歴史民俗資料室が開室した。

## 和田地区のデータ

【令和7年3月末現在】

- 和田地区：面積 約14.4km<sup>2</sup> （佐倉市：面積 103.69km<sup>2</sup>）
- 和田地区：住基人口 1,570人 （佐倉市：住基人口 168,914人）
- 和田地区：人口密度 109人/km<sup>2</sup> （佐倉市：人口密度 1,629人/km<sup>2</sup>）

# 1. 公民館運営計画

---

## 運営方針

佐倉市立公民館活動計画を基本として、使いやすく親しみのある教育施設として住民の自主的交流・集会・学習などの活動を支援し、地域社会教育活動や地域づくりの拠点としてその役割をはたすことに努める。

## 努力目標

- 使いやすく、親しみのある館の環境づくりに努める。
- 地域性を生かした社会教育内容の充実をはかる。
- 公民館事業と地域団体活動等を結びつけていく事で、地域の活性化や課題に対応していくよう努める。

## 事業内容

### 1. 学級講座に関する事業

参加者との会話を大切にしながら、趣味・教養的学習から専門的学習に至るまで、日常生活に密着した幅広い学習を展開し共通の課題を探り、参加者がそれぞれの立場で考え、学習しながら実践に結びつけていくための足がかりとする。

### 2. 施設・設備・備品の提供

- (1) 開館時間 月・水・木・土・日曜日・祝日 午前9時～午後5時  
火・金曜日は午前9時～午後9時まで  
(祝日を除く・夜間の利用がない場合は午後5時まで)

- (2) 休館日 第2第4月曜日、12／28～1／4

### 3. 団体育成に関する事業

和田地区青少年育成住民会議・和田小PTA民俗資料収集委員会・和田はたおり保存会等の社会教育的団体が、自主的、継続的に活動ができるよう資料の提供や、各機関との連絡調整などを行う。また、各種の住民団体が円滑な活動を進められるよう支援・協力をする。

### 4. 歴史民俗資料室展示事業

平成13年4月1日に和田ふるさと館内に開室した歴史民俗資料室において、和田地区民俗資料（佐倉市指定文化財）を中心として、展示・収蔵・調査研究・教育普及活動、及び伝統技術等の保存継承活動を行い、地区の歴史環境・自然環境及び地域の人材を活用した事業を展開する。

### 5. 図書事業

市立図書館との連携により、図書案内を充実し、リクエスト制度などにより利用増を図る。

- (蔵書約1,800冊 貸出し1人上限 10冊 15日間)

## 2. 公民館利用状況

### 年度別利用状況

| 区分          | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 利用件数<br>(件) | 89    | 173   | 217   | 207   | 262   |
| 利用人数<br>(人) | 591   | 1,465 | 2,275 | 2,326 | 2,591 |
| 開館日数<br>(日) | 230   | 333   | 333   | 334   | 333   |

### 令和6年度施設別年間稼働率

| 施設名称  | 利用可能回数 | 利用回数 | 稼働率   |
|-------|--------|------|-------|
| 和室    | 3,604  | 148  | 4.8%  |
| 調理実習室 | 3,604  | 361  | 11.8% |
| 団体室   | 3,604  | 96   | 3.1%  |
| 会議室   | 3,604  | 351  | 11.5% |

| 領域     | 事業名               | 対象                  | 期間・回数                                                                                                            | 内容                                                                                                                                        |
|--------|-------------------|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 家庭教育   | 子育て教室             | 地区の幼児、保護者           | <del>一年2回</del>                                                                                                  | 子育て教室の参加対象者見込みがないため、教室の講師と協議の結果、開催は見送ることになった。                                                                                             |
|        | 楽しく家庭教育講座         | 地区の小学生、保護者<br>各6組   | 5/18 6人<br>6/16 8人                                                                                               | 児童の成長に必要な体験、学習等を通して、家庭教育環境の向上を促すことを目的とし、親子でピザ作り、バラの壁飾り作りを実施した。                                                                            |
| 青少年教育  | 和田剣道教室            | 地区の小学生等<br>20人      | 5月～ 3月<br>40回                                                                                                    | 地域の小学生を中心とした教室の中で、心身の育成を図る稽古を安全に配慮しながら、皆で力を合わせて行った。                                                                                       |
|        | 夏休みソフト粘土教室        | 地区の小学生<br>20人       | 7/26 9人                                                                                                          | 児童の成長に必要な体験、学習等を通して、家庭教育環境の向上を促すことを目的とし、ソフト粘土で夏のモチーフ作成を実施した。                                                                              |
|        | 軽スポーツ大会           | 地区の小学生、地域住民<br>20人  | 10/20 55人                                                                                                        | 地域と協働で各種軽スポーツを実施し、子どもの健全育成を図った。                                                                                                           |
|        | 秋の星空観察会           | 小学5年～<br>中学生<br>15人 | 11/23 38人                                                                                                        | 中央公民館との共催事業であり、専門講師による、ゼミ、星空観察を実施した。                                                                                                      |
|        | 子ども芸術鑑賞会          | 地区の小学生              | 12/25 17人                                                                                                        | 地域で活動している団体を招き、おはなし会を開催した。<br>佐倉ゆうゆう塾の講師から季節に合う話を、体を動かしながら楽しく聞いた。                                                                         |
| 佐倉学    | 佐倉っ子塾<br>料理教室     | 地区の小学生<br>各15人      | 6/29 8人<br>10/6 7人<br>2/8 8人                                                                                     | 地区の小学生向けに、地域の方を講師に招き、子どもの自立とふるさとへの愛着を深める料理教室を実施した。                                                                                        |
|        | 佐倉っ子塾<br>伝統文化体験教室 | 地区の小学生              | 7/20 22人<br>8/2 8人<br>12/20 10人                                                                                  | 伝統文化を体験するため、7月、はたおり親子体験、8月、手芸体験、12月、しめ飾りを作成した。                                                                                            |
| 和田市民大学 | 佐倉学講座<br>和田地域学    | 市内の成人<br>10人        | 9/28 8人<br>10/26 10人<br>12/12 16人<br>1/22 13人<br>2/17～19<br>10人                                                  | 9月は和田の伝承地を巡る「和田野を歩こう」、10月は佐倉市職員による「原始・古代の和田の歴史」、12月は地域の方を講師に「こんにゃく作り」、1月は市内有機野菜農家、食生活改善推進協議会の方を講師に「新鮮野菜料理講座」、2月は地域の方を講師に「みそ作り3日間講座」を実施した。 |
|        | 手芸教室              | 60歳以上の地区の成人 10人     | 5/17 8人<br>6/7 8人<br>7/8 9人<br>8/2 6人<br>9/6 7人<br>10/4 9人<br>11/1 9人<br>12/6 10人<br>1/17 8人<br>2/7 8人<br>3/7 9人 | 手芸を通して親睦交流を深め、生き甲斐づくりをする。また、受講生が子どもたちに服飾品の再利用を教え、物を大切にすることを指導した。                                                                          |

| 領域     | 事業名       |    | 対象                           | 期間・回数                           | 内容                                                                                         |
|--------|-----------|----|------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 成人教育   | 和田工芸講座    |    | 市内の成人<br>10人                 | 9/27 6人<br>10/25 5人<br>11/22 5人 | 和田はたおり保存会による「はたおり体験講座」を実施した。                                                               |
|        | 合同研修会     |    | 地区内の住民<br>団体                 | 1/12 19人                        | 人口減少や少子高齢化などの地域課題などに対応する研修会として、防災士による講義を行った。                                               |
|        | 和田地区防災講習会 |    | 地区の成人<br>30人                 | 1/26 16人                        | 市職員を講師に、地域づくりの実践現場で役立つ防災や防犯について実践的な講習、訓練等を行う。                                              |
| 団体育成   | 団体育成事業    |    | 青少年育成住民会議・民俗資料収集委員会・はたおり保存会等 | 通年                              | ・地域の住民団体等が円滑に活動できるよう、会議運営や各種調整、子育て事業、地域まつり等の協力、支援を行った。<br>・施設利用社会教育団体等の活動継続などに係る協力、支援を行った。 |
| 広報展示活動 | 公民館だより発行  |    | 和田地区全世帯                      | 9月、10月                          |                                                                                            |
|        | 歴史民俗資料室   | 展示 | 一般                           | 通年                              | 和田ふるさと館歴史民俗資料室の展示を行った。                                                                     |
|        |           |    | 企画                           | 11/16～<br>12/22                 | 和田文化工芸展を開催した。                                                                              |
|        |           | 見学 | 市内小学校・一般団体等                  | 通年                              | 施設見学の際に解説やはたおり体験を実施した。市内5校の小学校社会科見学に対応した。                                                  |
| 図書     | 図書貸し出し    |    | 一般                           | 通年                              | 公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携しリクエスト図書の提供を実施した。                                                |

# 1. 家庭教育事業

## 子育て教室

参加対象者の見込みがないため教室の講師と協議の結果、開催を見送った。

## 家庭教育講座

①開設趣旨 子どもがよりよく育つために、家庭の役割や家族のあり方などを学習する。

②募集対象 地区内の小学生と保護者6組

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容            | 講師     |
|---|-------------------------|-----------------|--------|
| 1 | 5月18日（土）<br>9：30～13：30  | 親子で一緒にピザ作り      | 相川 喜代子 |
| 2 | 6月16日（日）<br>10：00～12：00 | 親子で一緒にバラの壁飾りの作成 | 染谷 芳子  |

④講座を終えて 公民館で活動される方を講師に迎え、「親子でピザ作り」「巻きバラの壁飾りを親子で作ろう」を地区内の小学生と保護者対象で行った。同一小学校の親子であり和気あいあいとした雰囲気の中、親子で作品作りに没頭し、充実した時間を過ごすことができたと感じた。

## 2. 青少年教育事業

### 和田剣道教室

- ①開設趣旨 異年齢集団の中で、剣道をとおして心身の育成と社会人として必要な習慣を身につける。そのために協力して共育（共に育て合う）の場となるよう努める。
- ②募集対象 地域の小学生等 20人
- ③開設期間 令和6年5月～令和7年3月 40回
- ④指導者 片岡 康平、藤崎 英樹、江野澤 清美、高山 裕司
- ⑤講座を終えて 剣道の「礼に始まり 礼に終わる」を基本に子どもの心身の育成や仲間づくりを図ることができ、親の会についても昨年に引き続き、自主稽古を企画するなど活発に活動した。

### 夏休みソフト粘土教室

- ①開設趣旨 児童の成長に必要な体験等を通じて、家庭教育環境の向上を促す。
- ②募集対象 地区の小学生 20人
- ③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容           | 講師    |
|---|-------------------------|----------------|-------|
| 1 | 7月26日（金）<br>13:00～14:00 | ソフト粘土で夏のモチーフ作成 | 染谷 芳子 |

- ④講座を終えて 公民館で活動される方を講師に迎え、地区内の小学生対象で行った。同一小学校の児童同士、和気あいあいとした雰囲気の中、作品作りに没頭し、充実した時間を過ごすことができたと感じた。

### 軽スポーツ大会

- ①開設趣旨 地域の協力で各種軽スポーツを実施し、子どもの健全育成を図る。
- ②募集対象 地区の小学生 20人
- ③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容     | 講師                    |
|---|-------------------------|----------|-----------------------|
| 1 | 10月20日（日）<br>9:30～12:00 | グラウンドゴルフ | 和田地区青少年育成住民会議 行事特別顧問他 |

- ④講座を終えて 和田地区青少年育成住民会議、和田地区社会福祉協議会共催であり、地域の子どもと地域住民が交流する事で、青少年の健全育成を地域で実践する場になっている。チーム分けでは、小学生と地区の大人と一緒にプレーすることができるようにし、異世代間交流を図れるようにした。（和田小学校校庭で実施）

### 秋の星空観察会

①開設趣旨 宇宙業界に長年携わった専門家の方々を講師に招き、少人数制のゼミ形式の講座を開催することにより、佐倉市の将来を担う子ども達のコミュニケーションづくりの場を提供する。

②募集対象 小学4年～中学3年までの親子 15組

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                  | 学習内容                                            | 講師      |
|---|--------------------------|-------------------------------------------------|---------|
| 1 | 11月23日（土）<br>19:00～20:30 | 和田ふるさと館を会場に、天体望遠鏡で星を実際に観察することで、星がどのように見えるのかを学ぶ。 | 宇宙業界専門家 |

④講座を終えて 中央公民館と共催で実施しており、天体望遠鏡で星を観察するこの講座では、児童の宇宙への興味を掻き立て新鮮な感動を与える事が出来た。保護者が一緒に観察することで、親子間の関係も深まり、印象に残る一日となったと感じた。

### 子ども芸術鑑賞会

①開設趣旨 子どもたちに文化芸術等に触れ合う機会を提供し、親子等の参加も促しながら、その内容等の素晴らしさを肌で感じてもらう。

②募集対象 地区の小学生

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                  | 学習内容    | 講師                   |
|---|--------------------------|---------|----------------------|
| 1 | 12月25日（水）<br>10:00～11:00 | 子どもお話し会 | 末吉 正子主宰<br>佐倉ゆうゆう語り塾 |

④講座を終えて 平成30年度から地元の方が加入されている会であることから依頼している。幼児から大人までが楽しめ、演者の方の身振り、手振り、感情豊かな表現に児童たちはすっかり引き込まれて、飽きることなく集中して聴いていた。ゲームや映画のように画面からではなく、人の体温や息遣いが感じられ、地元の昔話を入れていただいたこともあり、とても好評であった。

### 佐倉っ子塾 料理教室

①開設趣旨 地元の方のご指導のもと、料理に興味を持ち、自立や協調性などの育成を図ることを目的として和田地区青少年育成住民会議と公民館が共催で実施する。

②募集対象 地区の小学生 各回１５人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容                                                                    | 講師              |
|---|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 1 | 6月 29日（土）<br>9：30～12：30 | (1) ラップでおにぎり<br>(2) 豚肉と厚揚げの<br>チャンプルー<br>(3) 紅茶スコーン<br>(4) とろりチョコレートムース | 六崎 美知代<br>高梨 直子 |
| 2 | 10月 6日（日）<br>9：30～12：30 | (1) だまっこ汁<br>(2) 芋もちみたらしあんかけ<br>(3) クイックブレッド                            | 六崎 美知代          |
| 3 | 2月 8日（土）<br>9：30～12：30  | (1) 春のまぜずし<br>(2) 缶詰めくだもののむしパン<br>(3) スコップケーキ<br>(4) 麦茶                 | 六崎 美知代<br>高梨 直子 |

④講座を終えて 子どもたちが料理に興味をもち、衛生面に気を付けながら協力して調理し、楽しく食べることを学んでいる様子が感じられる。低学年児童が意欲的に申し込みしてくる事業であることから、地元協力者の方も力を入れて指導してくださっている。

### 佐倉っ子塾 伝統文化体験教室

①開設趣旨 伝統文化の体験学習を通じて創造力を育む。

②募集対象 市内小学生と保護者１２組（はたおり）、地区の小学生１０人（手芸）  
和田小学校４・５年生１１人（しめ飾り）

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容     | 講師                     |
|---|-------------------------|----------|------------------------|
| 1 | 7月20日（土）<br>10：00～15：00 | はたおり親子体験 | はたおり保存会                |
| 2 | 8月2日（金）<br>10：00～14：00  | 夏休み手芸体験  | 和田市民大学手芸教室講師<br>手芸教室生徒 |
| 3 | 12月20日（金）<br>8：30～10：30 | しめ飾り講習会  | 中央公民館職員                |

④講座を終えて 「はたおり親子体験」は、家族参加で初めての体験を一生懸命取り組んでいて、次回も参加したいという声を多数いただいた。夏休み手芸体験は、和田市民大学で公民館を利用している高齢者が小学生を指導することにより世代間交流をするとともに、子どもたちが、一つの作品を作り出す喜びを味わうことができる機会となった。「しめ飾り講習会」は、地区で行くられた藁を使い、しめ飾りを作ることを通じて、生まれ育った和田で培われてきた文化を体験できた。児童からは和田小独自の体験にうれしかった。またやりたいとの感想を多数いただいた。いずれの事業も満足感を得ることができたと感じる。

### 3. 成人教育事業

#### 佐倉学講座 和田地域学

- ①開設趣旨 地域住民の協力を得ながら、和田地区の歴史・自然・生活・民俗を学び、実際に伝統文化等の体験をし、豊かな自然を体感することにより、郷土に対する関心を高め、魅力を再発見する。
- ②募集対象 市内の成人 15人（新鮮野菜料理は12人、みそづくりは10人）
- ③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                           | 学習内容           | 講師                                |
|---|-----------------------------------|----------------|-----------------------------------|
| 1 | 9月28日（土）<br>9：15～12：00            | 和田野を歩こう        | 藤崎 言行                             |
| 2 | 10月26日（土）<br>10：00～12：00          | 原始・古代の和田の歴史    | 文化課職員                             |
| 3 | 12月12日（木）<br>9：00～12：00           | こんにゃく作り講座      | 牛玖 昌弘                             |
| 4 | 1月22日（水）<br>9：30～13：00            | 有機野菜を使った新鮮野菜料理 | 林農園 林 重孝<br>食生活改善推進協議会<br>根郷・和田地区 |
| 5 | 2月17日（月）～<br>19日（水）<br>9：30～13：00 | 和田みそづくり3日間講座   | 佐々木 寿美子                           |

- ④講座を終えて 和田地区の歴史、農業、文化に係る学習講座を実施した。学習内容が多項目あり受講者の学びの意欲を向上させる事が出来たものと捉えている。

#### 和田市民大学手芸教室

- ①開設趣旨 手芸の知識や技術の向上を目指すとともに、地域の親睦や生きがいを図る。また、児童に手芸を指導する場を設けることで異世代間交流を深め、児童にも精神的な向上を望む。
- ②募集対象 60歳以上の地区の成人 10人
- ③実施期間 令和6年5月17日～令和7年3月7日 11回
- ④講座を終えて 長年にわたる活動により、受講生の技術が向上し集中して意欲的に作品づくりに取り組んでいた。2名の新規加入者があった。

### 和田市民大学和田工芸講座

- ①開設趣旨 和田地区において行われてきた機織り、わら工芸などを地域の伝統文化として位置づけることにより、地域を特色づけ、アイデンティティを醸成する。  
工芸は静かな環境で時間をかけてゆったり育まれるものであり、地域性にも合っているため、各種工芸を実施していく中で、地域づくりにつなげていく。
- ②募集対象 市内の成人10人（はたおり）、和田小学校4・5年生 11名（しめ飾り）
- ③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容              | 講師        |
|---|-------------------------|-------------------|-----------|
| 1 | 9月27日（金）<br>10:00～正午    | はたおり体験①「整経・タテ糸作り」 | 和田はたおり保存会 |
| 2 | 10月25日（金）<br>9:30～11:45 | はたおり体験②「糸綜統」      | 和田はたおり保存会 |
| 3 | 11月22日（金）<br>9:30～11:45 | はたおり体験③「織る」       | 和田はたおり保存会 |

- ④講座を終えて 「はたおり体験」については、はたおり保存会の指導の下、連続3回講座として実施した。参加者からは、親切・丁寧な指導のおかげでより良い体験が出来た。また参加したいといった感想をいただいております、貴重な体験に満足している様子が伺えた。

### 和田地区防災講習会

- ①開設趣旨 地域づくり活動として現場で役立つ防災や防犯についての実践的な講習、訓練等を行う。
- ②募集対象 地区の成人 30人程度
- ③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容     | 講師                     |
|---|-------------------------|----------|------------------------|
| 1 | 1月26日（日）<br>10:00～12:00 | 避難所運営ゲーム | 市役所職員<br>向井 一貴<br>梅津 晃 |

- ④講座を終えて 避難所に見立てた学校の平面図を用いて避難所運営の疑似体験を行った。避難所の運営について自助、共助を意識する機会となった。

### 合同研修会

- ①開設趣旨 地区社会福祉協議会、地区青少年育成住民会議等の団体とともに、地域づくりにつながる内容の研修を行うことで、良いより地域形成を図る。
- ②募集対象 地区住民団体 30人程度
- ③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容                     | 講師                          |
|---|-------------------------|--------------------------|-----------------------------|
| 1 | 1月12日（日）<br>14:00～15:30 | 過去の災害から学ぶ<br>～災害の心構えと備え～ | 防災コミュニティネットワーク<br>代表 青木 信夫氏 |

- ④講座を終えて 今後来る災害に対して何を備えどう対応すればよいのか。過去の災害に対して何を備えどう対応すればよいのか。過去の災害から得られる教訓をもとに、和田地区の特性を踏まえて私たちは何をすべきなのか、最新の防災知見から生き抜く術を共に考えた。

## 4. 団体育成事業

---

### ①和田地区青少年育成住民会議

近年、青少年を取り巻く環境は著しく変化しそれに伴い青少年に関する問題は複雑かつ深刻化している。こうした問題を解決するため、市民1人ひとりが問題解決に取り組み、家庭や学校、そして地域がそれぞれの立場で、各種団体と行政が協働して健全育成を推進していくことを目的に、昭和57年、佐倉市青少年育成市民会議が結成された。

組織としては市内7地区の青少年健全育成住民会議と、子ども会育成連盟、PTA連絡協議会などその他構成団体からなり、事務局は佐倉市こども支援部子ども政策課が行っている。

和田地区青少年育成住民会議は、地域住民が相互に連携協力し、青少年の健全な育成と非行防止、福祉の向上を図るため、研究並びに協議を行い、地域ぐるみ活動を伸長させることを目的としている。

主な活動としては、防犯パトロールや地域行事の企画・運営、各種団体への助成などを行っている。

### ②和田小学校PTA民俗資料収集委員会

昭和45年、和田小学校PTAが校史編纂と民俗資料の収集活動をはじめ、昭和46年11月に収集委員会を設置した。収集された民俗資料は、和田小学校郷土学習室、和田公民館民俗資料室での公開を経て平成11年10月に佐倉市へ寄贈された。

ふるさとまつりでの伝承遊びの実演、年末に行われる市民を対象としたしめ飾り講習会、和田小学校生徒へのミニしめ飾り講習会など和田の特色を生かした活動を実施し、地域の教育力の向上を目指した。公民館では地域の民俗や歴史学習の一環として収集委員会の活動を援助している。

### ③和田はたおり保存会

和田小PTA民俗資料収集委員会の活動で収集されたはたおり機を、地元の高齢者が中心となって復元し、昭和51年に和田公民館で開講したはたおり講座の受講生によって、和田はたおり保存会が結成された。公民館では、和田地区の伝統技術の保全と、はたおり機の動態保存の面から援助を行っている。主な活動としては、年間を通じての定期活動や綿の栽培、歴史民俗資料室を訪れた小学生に対して、糸づくりやはたおり機の実演を行っている。

## 5. 広報・展示事業

### 公民館だより

- ねらい 公民館主催事業の情報提供をし、公民館活動への積極的な参加を図る。  
○発行回数 年2回（9、10月号）  
○発行部数 600部/回  
○配布方法 区長を通し全戸配布及び公共施設配布

### 歴史民俗資料室展示

- ねらい 和田地区の歴史環境・自然環境及び地域の人材を活用した地域づくりの事業を展開し、学校教育の支援も行う。市内小学校社会科見学において、はたおり保存会によるはたおりの実演を行った。  
○期間・回数 開館日数 333日 来館者数 1,053人  
うち小学校社会科見学来館者数 286人

## 6. 図書事業

### 図書貸し出し

- ねらい 読書活動を支援していくと共に、個人学習や集団学習への資料提供を行い学習の深化を図る。リクエストの受付や他館からの返却受付などの利用者の便を図る。また、和田地区関連資料や佐倉市関連資料のコーナーを設け資料収集し、貸し出すことにより、地域理解を深めるための支援を行う。  
○蔵書数 1,800冊

#### 月別貸出数・返却数

| 月   | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1  | 2  | 3  | 合計 |
|-----|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|
| 貸出数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4  | 3  | 1  | 0  | 1  | 17 | 26 |
| 返却数 | 2 | 0 | 0 | 9 | 1 | 0 | 5  | 6  | 5  | 12 | 20 | 28 | 88 |

弥富公民館

## 弥富地区の概要

弥富地区は、佐倉市のほぼ中央を流れる鹿島川の上流とその2本の支流に沿って田畑が作られ、その周囲に形成された集落群であり、佐倉市の南部に位置し、千葉市・八街市・四街道市と接している穏やかな田園地帯である。

地区の中心産業である農業は、時代の変化とともに、耕作面積、農業戸数・農業者人口とも減少が続けている。また、弥富地区のほぼ全域は市街化調整区域であり、就業形態が変化しても、人口増加が見込み難い現状にある。

このような中ではあるが、企業の研究所が設置され、弥富地区と千葉市にまたがる地域にちばリサーチパークをはじめ研究施設等の大規模開発が行われているなど、新しい時代に向かった流れは徐々に広まりつつある。

### 弥富地区のデータ

【令和7年3月末現在】

- 弥富地区：面積 約13.69km<sup>2</sup>（佐倉市：面積 103.69km<sup>2</sup>）
- 弥富地区：住基人口 1,409人（佐倉市：住基人口 168,914人）
- 弥富地区：人口密度 102人/km<sup>2</sup>（佐倉市：人口密度 1,629人/km<sup>2</sup>）

# 1. 公民館運営計画

---

## 運営方針

地域の魅力、歴史、伝承文化等の特性を生かしながら、地域課題や住民のニーズに即した学習機会を提供し、元気の出るまちづくりにつながる生涯学習を実施するとともに、心豊かで活力に満ちた人づくりと、地域づくりの推進に努める。

## 努力目標

- 施設の定期点検や日常点検により不具合箇所を把握し、計画的な修繕等を行うことで、公民館利用者の安全・快適に資する。
- 地域団体や保護者会とも協力しながら、地域住民が気軽に足を運び、利用できるような公民館とする。
- 地域団体と協力し、相互の活動の活発化を図るとともに、地域の課題に対する自主的な学習への支援を行う。
- 公民館事業のサービス向上、施設の有効活用のための検討を引き続き行う。

## 事業内容

### 1. 学級講座

楽しく、共に学び合う場を作り、みんながふれあい、みんなで考え、みんなで何ができるのか考える場にする。

### 2. 広報・団体育成事業

公民館事業のお知らせや地域の学習の提供をする中で、地域住民に公民館への関心を持ってもらうと共に、利用団体、関係団体との交流、育成を図る。

### 3. 施設の提供

- 開館時間      ①月・日曜日、祝日    午前9時～午後5時  
                    ②火～土曜日        午前9時～午後9時  
                    ※夜間の利用申込が無い場合は、午後5時で閉館

- 休 館 日      第2・第4月曜日及び年末年始（12月28日～1月4日）

## 2. 公民館利用状況

### 年度別利用状況

| 区分          | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 利用件数<br>(件) | 290   | 481   | 586   | 641   | 757   |
| 利用人数<br>(人) | 3,586 | 3,849 | 5,138 | 6,093 | 8,152 |
| 開館日数<br>(日) | 230   | 333   | 333   | 334   | 333   |

### 令和6年度施設別年間稼働率

| 施設名称  | 利用可能回数 | 利用回数 | 稼働率   |
|-------|--------|------|-------|
| 大会議室  | 3,660  | 884  | 24.2% |
| 中会議室  | 3,660  | 896  | 24.5% |
| 調理実習室 | 3,660  | 252  | 6.9%  |
| 和室    | 3,660  | 365  | 10.0% |

| 領域    | 事業名                                          | 対象                | 期間・回数                                     | 内容                                                                                                                    |
|-------|----------------------------------------------|-------------------|-------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 家庭教育  | くらしの講座<br>「みそづくり」                            | 市内の小学生と保護者<br>6組  | 10/5 5組11人<br>10/6 5組11人                  | 弥富地区等の農村地域を中心に現在でも行われているみそづくりを通して、伝承されてきた食文化を学ぶとともに地域に対する理解を深めた。                                                      |
| 青少年教育 | 佐倉っ子塾<br>弥富剣道教室                              | 小学生<br>20人        | 5月～2月<br>38回                              | 剣道の稽古を通じて児童の心身を鍛練するとともに、千葉県指定無形文化財「立身流」を学んだ。                                                                          |
|       | なんでも体験弥富塾                                    | 弥富小学校児童<br>15～20人 | 7/30 12人<br>8/22 8人<br>1/11 3人<br>1/19 8人 | 自然体験や工作、料理など様々な体験を通じて子供たちの創造性や協調性、豊かな心を育んだ。<br>7/30 勾玉づくりに挑戦！<br>8/22 夏のやとみ料理教室<br>1/11 おもちで成木をつくろう<br>1/19 冬のやとみ料理教室 |
|       | 星空観察会                                        | 市内の小学生と保護者<br>10組 | 9/7<br>8組19人                              | 弥富地区の豊かな自然の中で星空を観察することで、天体・科学への興味を育んだ。                                                                                |
| 成人教育  | ちばアカデミア講座@弥富公民館                              | 市内の成人<br>30人      | 6/15 20人<br>8/24 7人                       | さわやかちば県民プラザ主催の「ちばアカデミア講座」の会場とインターネット回線で結んで、弥富公民館をサテライト会場とし、遠隔地に赴かなくても学ぶことができる「生涯学習の新しい学びの場の提供」を行った。                   |
|       | 佐倉市包括連携協定事業<br>明治安田生命「MY定期講座 脳を活性化！大人の塗り絵講座」 | 市内の成人<br>30人      | 6/29 25人<br>7/13 17人                      | 明治安田生命保険相互会社との包括連携協定に基づき、健康増進・介護・認知症等のくらしに身近なテーマで講座を行った。                                                              |
|       | くらしの講座<br>「布ぞうりづくり」                          | 市内の成人<br>5人       | 2/20 4人<br>2/27 4人                        | 趣味、娯楽を通じてコミュニティ活動の推進及び地域人材の活用・育成を図った。                                                                                 |
|       | くらしの講座<br>「太巻き寿司づくり」                         | 市内の成人<br>10人      | 12/17 9人                                  | 千葉県の郷土料理である「まつりずし」の技法を次代に伝えるとともに、世代間交流及び地域人材の活用・育成を図った。                                                               |
|       | 佐倉学入門講座 歴史講座<br>「弥富地区の歴史 鎌倉時代～江戸時代編」         | 市内の成人<br>30人      | 3/9 26人                                   | 概ね鎌倉時代から江戸時代までを対象とした弥富地区の歴史を学ぶ講座を開催し、郷土への理解を深めた。                                                                      |
|       | 佐倉学入門講座<br>「弥富自然散策観察会」                       | 市内の成人<br>10人      | 10/10 6人<br>3/18 11人                      | 散策を通して弥富地区に残る豊かな自然や植生等について学び、地域への理解を深めた。                                                                              |
|       | 佐倉学体験講座<br>「クラフトバンドで<br>塩古ざるづくり」             | 市内の成人<br>5人       | 1/24 5人                                   | 弥富周辺地域（塩古郷）に昔から伝わるざる作りの技法を次世代に継承するための入り口として、クラフトバンドを用いて編み上げ技法を学ぶとともに、地域人材の活用、育成を図った。                                  |
| 団体育成  | 地域団体支援                                       | 弥富地区内3団体ほか        | 通年                                        | ふるさと弥富を愛する会、弥富地区社会福祉協議会、弥富地区青少年健全育成住民会議等の活動に対する協力、支援を行った。                                                             |

| 領域   | 事業名        | 対象             | 期間・回数                     | 内容                                                           |
|------|------------|----------------|---------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 団体育成 | グラウンドゴルフ大会 | 弥富地区の住民<br>40人 | 6/22 41人<br>11/23 49人     | 地域団体に協力し、児童から高齢者まで一緒にプレーできるグラウンドゴルフを通して、地区住民の健康増進と世代間交流を図った。 |
|      | 地域防災講座     | 弥富地区の住民<br>40人 | 11/10 79人                 | 地域団体に協力し、地域の防災力向上を目指して実践的な講習、訓練等を行った。                        |
| 広報活動 | 公民館だより     | 弥富地区全世帯        | 発行月<br>6・10・1月<br>約700部/回 | 公民館事業の案内、募集、施設利用等の情報提供を行った。                                  |
| 図書   | 図書の貸出・返却   | 幼児～成人          | 通年                        | 図書の貸出返却を行った。<br>貸出件数4件                                       |

# 1. 家庭教育事業

## くらしの講座「みそづくり」

①開設趣旨 弥富地区などの農村地域を中心に現在でも行われているみそづくりを通して、伝承されてきた食文化を学ぶとともに地域に対する理解を深める。

②募集対象 市内の小学生と保護者 6組

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                     | 学習内容                     | 講師                   |
|---|-----------------------------|--------------------------|----------------------|
| 1 | 10月 5日（土）<br>9：00～<br>14：00 | 弥富公民館内にある農産加工実習室でみそをつくる。 | 佐倉市食生活改善推進員<br>錦織 好子 |
| 2 | 10月 6日（日）<br>9：00～<br>14：00 |                          |                      |

④講座を終えて

毎年、農産加工実習室を利用して作業されている「みそづくり」を、市内在住の小学生と保護者を対象に、当館の主催事業として実施した。

昨年度初めて実施したところ大変好評で、定員の倍以上の申し込みがあったことから、今年度は2回開催し、定員を合計で12組とした。

みそづくりの材料や工程について、講師が参加者に丁寧に説明をしながら作業を進めた。塩の計量、米こうじと塩を混ぜる作業、米こうじとゆでた大豆を混ぜる作業、ミンチ状にしたみそを容器に詰める作業を受講生が体験した。

昼食に、みそ汁とおにぎりを参加者の皆さんと作り、みそづくりを終えた後に皆で実食した。講師手作りの梅干しもあり、大変おいしいと好評だった。

参加者親子はみそづくりを楽しんでおり、「食育として非常に良い」という声もあったため、今後も継続して実施していきたい。

今後の改善点としては、大豆を煮ている間の待ち時間が40～50分あるため、その時間にみそに関するさらに詳しい話や、弥富地区をアピールできるようなことを出来たら良いと考える。

## 2. 青少年教育事業

### 佐倉っ子塾 弥富剣道教室

①開設趣旨 弥富地区に伝わる千葉県指定無形文化財「武術 立身流」の次代継承と剣道の稽古を通して、児童の心身の鍛錬と健全育成及び異年齢交流を図るとともに郷土愛を育む。

② 募集対象 小学生 20人

③ 期間・回数 令和6年5月～令和7年2月 全38回

④学習内容 剣道の技術習得と立身流の基礎の学習

⑤指導者 檜村 典久、田中 眞次、山本 幹夫、加賀谷 順、岡村 幸司朗、岡村 真理子

⑥講座を終えて

千葉県指定無形文化財「武術 立身流」の技と精神を学ぶとともに、剣道の稽古に励み、さらに級位審査や剣道大会、他剣道教室との合同稽古、夏合宿を経て、受講生たちの心と体を鍛えることができた。

夏合宿は、7月27日（土）・28日（日）に和田剣道教室と合同で草ぶえの丘体育館にて合宿を行い、互いに交流を深めた。合同稽古では、今年度は2回、和田剣道教室等の他教室と行い、受講生たちは他教室のお子さんたちと切磋琢磨しながら稽古に励んでいた。

また、当教室の受講生の1人が夏の剣道錬成大会で好成績を収め千葉県剣道連盟主催の「地区連盟対抗剣道優勝大会」に出場した。また、その他の剣道大会においても準優勝などの好成績を収めている。また、6月の錬成大会では、当教室の受講生2人が低学年の部でそれぞれ優勝と準優勝となり、さらに、文化の日に開催された市制70周年を記念した剣道大会では、低学年の部で1人が優勝し高学年の部で1人が準優勝となるなど、日頃の修練の成果を披露することができた。

さらに、立身流を学んでいる受講生たちが佐倉市で開催された立身流抜初演武大会に参加し、大勢の観客の前で見事な演武を披露した。

### なんでも体験弥富塾

①開設趣旨 様々な体験を通じて子どもたちの創造性や協調性、豊かな心を育む。

②募集対象 弥富小学校児童 15～20人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容         | 講師                          |
|---|-------------------------|--------------|-----------------------------|
| 1 | 7月30日（火）<br>10:00～12:00 | 勾玉づくり        | 千葉県教育委員会<br>文化財課四街道分<br>室職員 |
| 2 | 8月22日（木）<br>9:30～12:00  | 夏のやとみ料理教室    | 佐倉市食生活改善<br>推進員             |
| 3 | 1月11日（土）<br>9:30～12:00  | おもちゃで成木をつくろう | 佐倉市食生活改善<br>推進員<br>錦織 好子    |
| 4 | 1月19日（日）<br>9:30～12:00  | 冬のやとみ料理教室    | 佐倉市食生活改善<br>推進員             |

④講座を終えて

勾玉づくりでは、参加者一人ひとりが工作に集中し、きれいな勾玉を作ることができた。料理教室は2回とも講師を地元の方々にお願いし、参加者もリラックスして楽しんでお菓子やお食事を作っていた。成木づくりは翌1月14日（火）のどんど焼きに間に合わせる形で実施し、紅白の餅を椿の木に付けて成木作りを体験し、最後にお雑煮ときなこ餅を会食した。

全体的に、体験や伝統行事などのプログラムを通じ、お子さんたちの豊かな心を育む機会を提供することができた。また、みんなで作業が必要な講座を3回（料理教室、成木づくり）実施し、お子さんたちの「協力し合って物事を成す力」も育てることができた。

## 星空観察会

①開設趣旨 弥富地区の豊かな自然の中で星空を観察することで天体・科学への興味を育む。

②募集対象 市内の小学生と保護者 10組

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容  | 講師              |
|---|-------------------------|-------|-----------------|
| 1 | 9月 7日（土）<br>18：00～20：00 | 星空観察会 | 染井野星の会<br>金田 興一 |

④講座を終えて

講師によるレーザーポインターでの星座や天体の解説、望遠鏡による星座や天体の観察が行われた。

今回は日没間もない時刻（午後6時頃）から開始したため、開始直後は星座が見えず、そのような中でも見える月と金星の観察から開始した。当日は月の欠けて暗くなっている部分が地球にてらされてうっすらと見える現象「地球照」がみられるということで、辺りが暗くなるにつれ、望遠鏡で地球照がうっすらと観察できた。だんだん暗くなるにつれて夏の大三角形や白鳥座の十字などの星々や土星も観察できるようになった。

課題として、講師から「最近、夜の照明が強くて星空観察が難しくなっている」旨のお話もあったので、従来の形での星空観察の難しさを感じている。

### 3. 成人教育事業

#### ちばアカデミア講座@弥富公民館

①開設趣旨 さわやかちば県民プラザ主催のちばアカデミア講座の会場からインターネット回線を結んで、弥富公民館をサテライト会場とし、遠隔地に赴かなくても学ぶことができる「生涯学習の新しい学びの場の提供」を行う。

②募集対象 市内の成人 各30人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容                                         | 講師                |
|---|-------------------------|----------------------------------------------|-------------------|
| 1 | 6月15日（土）<br>14：00～16：00 | ゼロからわかる天気と気象 ～頻発する気象災害に立ち向かう 気象庁のチャレンジングな取組～ | 気象大学校<br>講師 梶原 靖司 |
| 2 | 8月24日（土）<br>14：00～16：00 | 渋沢栄一から学ぶ<br>～激動する社会の生き方～                     | 渋沢史料館<br>館長 桑原 功一 |

④ 講座を終えて

地元の受講生が柏市にある講座の会場に直接出向かなくても、現在の最先端技術や現代課題について学ぶ機会を提供することができた。しかし、第1回目は、発信元から何度も音声が届かない等のアクシデントがあった。第2回目は、その点は改善されていた。

アンケート結果では、第1回は通信障害のため不評だったが、第2回は、おおむね好評だった。

なお、今回から、サテライト会場からも音声を使用した講師への質問ができるようになった。

#### 佐倉市包括連携協定事業 明治安田生命「MY定期講座」 脳を活性化！大人の塗り絵講座

①開設趣旨 「塗り絵」は脳の活性化・集中力アップ・認知症予・ストレス解消のリラックス効果等の効果があるといわれている。大人気の「大人の塗り絵」を発行している河出書房新社からの講師により、初心者も上手に仕上げられる塗り絵のコツや楽しみ方を紹介する。

②募集対象 市内の成人 各30人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容        | 講師                             |
|---|-------------------------|-------------|--------------------------------|
| 1 | 6月29日（土）<br>14：00～16：00 | 花を塗ろう（バラの花） | サクラプレパス認定<br>大人の塗り絵講師<br>藤岡 敬三 |
| 2 | 7月13日（土）<br>14：00～16：00 | 動物を塗ろう（子猫）  |                                |

⑤ 講座を終えて

脳の活性化等を目的にしているので、当然であるが、ただの塗り絵ではない。

線画だけの絵を立体感のある絵に仕上げるためには、「こするように塗る」「力を入れても色を濃くできない」「色を濃くするためには青色などを重ねることが有効」「白色にしたい所はあえて塗らず、周りの色を濃くして明るい所を浮かび上がらせる」等の複雑なテクニックが必要であり、参加者もその難しさに苦労しているようであったが、最後まで仕上げた。

講師は、2時間という限られた時間の中、熱心に上記の塗り方のコツを参加者に教えていた。講座後には、講師の作品の展示があり、参加者は非常に興味深く眺めていた。難易度の高い塗り絵であったが、参加者からは楽しかったという声が多く、おおむね好評であった。

### くらしの講座「布ぞうりづくり」

①開設趣旨 布ぞうりづくりを通じてコミュニティ活動の推進と地域人材の活用・育成を図る。

②募集対象 市内の成人 各5人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容           | 講師    |
|---|-------------------------|----------------|-------|
| 1 | 2月20日（木）<br>10:00～14:30 | 布ぞうりづくりの技法を学ぶ。 | 三須 幸子 |
| 2 | 2月27日（木）<br>10:00～15:30 |                |       |

④講座を終えて

事前準備として、参加者に古布を裂いて折ってきてもらい、開始からすぐ編み始めることができるようにした。

第1回目は、椅子に座って布づくりができる会場で行ったが、参加者は片足を完成させるのが精一杯であった。

第2回目は、その反省を踏まえ、皆が畳の上に座って作業ができる和室で行い、参加者は全員一足分を作ることができた。

### くらしの講座「太巻き寿司づくり」

①開設趣旨 千葉の郷土料理を代表する「太巻き寿司（まつりずし）」は、古くから冠婚葬祭や集まりの時のごちそうとして受け継がれている。市民に、「太巻き寿司」作りを通して、郷土の風習に理解と関心を深めていただく。

②募集対象 市内の成人 10人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容                   | 講師    |
|---|-------------------------|------------------------|-------|
| 1 | 12月17日（火）<br>9:00～13:00 | 太巻き寿司（まつりずし）づくりの技法を学ぶ。 | 三須 幸子 |

④講座を終えて

以前から同様の講座を当館で行っていたが、コロナ禍により中断しており、6年ぶりに開催となった。定員10人のところ、約30人の応募があった。

前日までの準備として、太巻き寿司づくりに使う用具の確認、食材の算出と買い出しなどを行った。

当日の講座は、講師の丁寧で和やかな指導により、和気あいあいとした雰囲気が進んだ。参加者は、日常的に料理をしているためか、太巻き寿司の材料の1つである卵焼きを上手に作っていた。食材を決まった箇所に配置し巻いて寿司を作るときも、上手に巻いていた。全体的に参加者の皆さんは、今回の講座を非常に楽しみながら、千葉の郷土料理「太巻き

寿司（まっぴりずし）」を学んだ。

来年度は、応募者の多さと楽しい講座内容を考慮して2回開催を検討する。

### 佐倉学入門講座 歴史講座「弥富地区の歴史 鎌倉時代～江戸時代編」

①開設趣旨 地域の歴史について学ぶ講座等を開催し、郷土への愛着と関心を高める。

②募集対象 市内の成人 30人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容                            | 講師                       |
|---|-------------------------|---------------------------------|--------------------------|
| 1 | 3月 9日（日）<br>10:00～12:00 | 岩富城・原氏・北条氏勝等を中心とした弥富地区の中世～近世の歴史 | 佐倉市史編さん委員会<br>副委員長 外山 信司 |

④講座を終えて

講師は、長年、中世の千葉氏について研究しており、また、佐倉市及び周辺地域の歴史等への造詣が深く、佐倉市文化財審議会委員も務めている。

講義は、中世～近世の弥富地区の歴史（白井氏－弥富原氏－北条氏勝とその息子など）についての解説で、講師の話や情報量多く密度の濃い内容の配布資料により、参加者からは好評であった。

参加者からのアンケートでは、「地元の歴史に触れることができた」「岩富地区の歴史を学ぶきっかけが作れた」「多くの資料を使って説明されて、非常に有意義であった」など、好評であった。

### 佐倉学入門講座「弥富自然散策観察会」

①開設趣旨 弥富地区の豊かな自然・植生・野草を散策・観察し、ふるさとへの関心を高め、現地の散策・観察会を通して、郷土を学ぶ機会とする。

②募集対象 市内の成人 各10人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容       | 講師                            |
|---|-------------------------|------------|-------------------------------|
| 1 | 10月10日（木）<br>9:00～11:00 | 佐倉市飯塚の自然散策 | 佐倉里山支援2<br>8・自然観察指導員<br>井上 隆夫 |
| 2 | 3月18日（火）<br>9:00～11:30  | 佐倉市坂戸の自然散策 |                               |

④講座を終えて

第1回目は、秋の植物を観察するとともに、地元飯塚区にも協力してもらい、飯塚地区の寺社や古墳群を見学した。自然豊かに生育している、住宅街ではあまり見られない野草や木の様子に、どの方も興味を持って見学し、満足していた。飯塚地区は太古から人々が住んでいた土地でもある。室町時代に建立された寺院（中には入らず）、多くの絵馬が奉納されている神社、古墳群にも足を運び、過去の時代に生きた人々に思いをはせるよい機会となった。しかし、当日は天候がすぐれず、途中で雨が降ったために、神社を出た時点で元来た道を引き返して終了した。

第2回目は、D I C川村記念美術館の庭園を中心に坂戸地区を散策した。D I C川村記念美術館に向かうまでは初春の野草を見学し、同館の自然散策路ではカタクリの群生を見学してから自由見学とした。参加者は、地域の草花や木に興味を持って見学し、満足した様子であった。なお、D I C川村記念美術館は3月末日をもって閉館するため、庭園内は多くの人で賑わっていた。

本散策会は、弥富地区の自然や歴史等への理解を深めるよい機会となった。

### 佐倉学体験講座「クラフトバンドで塩古ざるづくり」

#### ① 開設趣旨

弥富周辺地域（—塩古郷）に昔から伝わるざる作りを次世代に継承するための入り口として、クラフトバンドを用いて編み上げ技法を学ぶとともに、地域人材の活用・育成を図る。

#### ② 募集対象 市内の成人 5人

#### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容             | 講師    |
|---|-------------------------|------------------|-------|
| 1 | 1月24日（金）<br>10:00～16:00 | クラフトバンドで塩古ざるを作る。 | 三本 信彰 |

#### ④ 講座を終えて

本来の塩古ざるは、篠竹という細い竹を材料に作られたもので、軽くて丈夫で水切りの良いざるであるが、本講座ではより使いやすいクラフトバンドで塩古ざるを作っていた。

編んでざるを作っていくことに加え、一つ一つの工程も手間がかかる。難易度はやや高めであり、昨年と同じ講座を行ったが、完成できなかった方がいた。

しかし、今回は、講師に助手が付き、また、参加者は手芸に慣れていて、全員が時間内にクラフトバンドの塩古ざるを完成することができた。

また、参加者から、「よくある失敗やコツがあれば先に教えていただきたかった」等の指摘もいただいたので、次回から採り入れる。

参加者は、この塩古ざるの技法を使ったざる作りを苦勞しながらも楽しんでおり、昔の地元弥富の方々の苦勞と技術に思いをはせていた。

## 4. 団体育成事業

(主な地域団体について記述)

### ふるさと弥富を愛する会

ふるさと弥富を愛する会は、佐倉市市民協働の推進に関する条例第10条の規定に基づく市の認証を受け、平成20年9月12日に発足。弥富地区を活動区域として、主に次の活動を行っている。

1. 地域住民及び団体相互の連絡、交流、調整等を行う。
2. 自然環境保全事業として「ホテルの里づくり（ビオトープ整備）」等を実施する。
3. 伝統文化継承事業として「どんど焼き」を実施する。
4. 健康福祉増進事業として、グラウンドゴルフ大会を他の地域団体と協力して実施する。
5. 安全安心事業として、防災訓練・防災講演会等を実施する。
6. 広報事業として、広報紙の発行等を実施する。

弥富公民館では、防災訓練等各種事業への協力・支援のほか、団体との連絡調整等を行っている。

### 弥富地区青少年健全育成住民会議

近年、青少年を取り巻く環境は著しく変化し、それに伴い青少年に関する問題は複雑かつ深刻化している。そのため市民一人ひとりが課題解決に取り組み、家庭や学校、そして地域がそれぞれの立場で、各種団体と行政が協働して健全育成を推進していくことを目的に、昭和57年、佐倉市青少年育成市民会議が結成された。

組織としては市内7地区の青少年健全育成住民会議、PTA連絡協議会、スポーツ推進委員連絡協議会等の構成団体からなり、事務局は佐倉市こども支援部こども政策課が行っている。

弥富地区青少年健全育成住民会議は、地域住民が相互に連携協力し、青少年の健全な育成、非行防止及び福祉を図るため、研究並びに協議を行い、地域ぐるみの活動を伸長させることを目的としている。

主な活動としては、防犯パトロール、地域行事の企画・運営のほか、世代間交流を目的としたグラウンドゴルフ大会を実施している。

弥富公民館では、各種事業に関する協力・支援を行っている。

### グラウンドゴルフ大会

○ねらい 児童から高齢者まで幅広い世代が一緒にプレーできるグラウンドゴルフを通して、異世代間の交流と地域住民の健康増進を図る。

○参加対象 主に弥富地区の住民

○実施日・回数 令和6年6月22日（土）、11月23日（土）

13：30～16：00 2回

○内容 弥富小学校グラウンドにてグラウンドゴルフを行った。

### 地域防災講座

○ねらい 地域の防災力向上を目指して実践的な講習、訓練等を行う。

○参加対象 弥富地区の住民

○実施日・回数 令和6年11月10日（日） 11：00～14：30 1回

○内容 防災に関する講演「東日本大震災や能登半島地震から学ぶ」、非常食と家庭でできる防災食（パッククッキング）の試食会、防災訓練（応急手当法、マンホールトイレ組立て、防災倉庫見学）

## 5. 広報活動事業

---

---

### 公民館だより

- ねらい 公民館事業の案内、募集、施設利用等の情報提供を行う。
- 発行回数 年3回（6月号・10月号・1月号）
- 発行部数 700部／回
- 配布方法 弥富地区の各区長を通じて全戸配布、公民館に配架

## 6. 図書事業

---

---

### 図書貸出

- ねらい 読書活動を支援していくとともに、個人学習や集団学習への資料提供を行い、学びの深化を図る。また、地区関連資料や佐倉市関連資料のコーナーを設け、貸し出すことにより、地域への理解を深めるための支援を行う。



根鄉公民館

## 根郷地区の概要

根郷地区は、佐倉市の南部に位置し、鹿島川右岸とその支流高崎川及び上流の南部川左岸に挟まれた丘陵地に位置している。

「根郷」の「根」は、ものの根元を意味し、嶺・尾根に通じ、「郷」は、里・村を意味しているが、当地区は、台地上或いは台地の根もとを取り巻く集落により構成されており、旧石器時代から中近世に至る各時代の遺跡が点在し、古来より住みやすい場所であったと思われる。

平安時代後半には、上総氏一族の勢力下にあった印東荘（古代末から中世にかけて佐倉・酒々井・成田・富里にあった荘園）に属し、村・郷ごとに在地に住居する領主が存在していたことが知られる。鎌倉時代から戦国時代まで千葉氏の影響力が強い地域となり、徳川氏が関東に入部し江戸幕府が開かれた頃から、現在のような村落が形成されていった。

明治22年4月、町村制が施行され、六崎、石川、城、木野子、神門、寺崎、太田、大篠塚、小篠塚の9地区により根郷村が発足した。

当地区は、旧来、鹿島川と高崎川流域を中心に、稲作を主体とした農業が営まれる農耕地帯であったが、現在、地域全体では、農村地域に残る自然豊かな山野と田畑、藤治台・大作・大崎台・山王・春路等の住宅地域、更にはJ R佐倉駅周辺の商業地域、佐倉インターチェンジ周辺の臨空工業地域といった多面的な地域構成となっている。

地区内には、J R佐倉駅と東関東自動車道の佐倉インターチェンジがあり、鉄道と高速道路における佐倉市の玄関口となっており、更に成田空港に近接する地の利を生かし、第1・第2・第3工業団地・熊野堂工業団地が整備され、本市の産業の中心地となっている。

また、地区内には、諸学校施設として、根郷小学校、寺崎小学校、山王小学校、南部中学校、根郷中学校、県立佐倉南高等学校（併設：県立印旛特別支援学校さくら分校）があり、文教地区としての側面も持ち合わせている。

根郷地区の面積は、市域全体の16.9%に当たる約17.5km<sup>2</sup>、人口は14.7%に当たる25,076人であるが、今後は、独立行政法人 都市再生機構施行による土地区画整理事業「寺崎北」地区（施行面積46.3ha、計画人口5,000人）への転入等により緩やかな人口増加が見込まれており、新たな商業集積地となっているJ R佐倉駅に近接する寺崎地区の発展が予想される。

## 根郷地区のデータ

【令和7年3月末現在】

|            |                        |           |                          |
|------------|------------------------|-----------|--------------------------|
| ○根郷地区：面 積  | 約17.5km <sup>2</sup>   | （佐倉市：面 積  | 103.69km <sup>2</sup> ）  |
| ○根郷地区：住基人口 | 25,076人                | （佐倉市：住基人口 | 166,914人）                |
| ○根郷地区：人口密度 | 1,433人/km <sup>2</sup> | （佐倉市：人口密度 | 1,629人/km <sup>2</sup> ） |

# 1. 公民館運営計画

---

## 運営方針

佐倉教育ビジョンを基本として、根郷地区の特性を活かし、住民の生涯学習及び各種地域活動の場として中心的な役割を果たす施設となるように努める。

## 努力目標

- 施設設備の提供等に工夫をこらすとともに、利用者に好感を持たれる対応に努める。
- 幅広い年齢層の幅広い要望に応え、時代のニーズに応じた多様な事業を展開する。
- 地域の社会資源を活用するため、また、郷土意識の高揚のための橋渡し役となるように努める。
- 地域に根ざした社会問題への関心の喚起に努める。
- 公民館に関係する各種団体と連携を密にし、活動の支援に努める。
- 地域の実情に即しながら、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を図る。

## 施設利用

開館日・開館時間

①日曜・月曜・火曜・祝日 9時～17時

②水曜～土曜 9時～21時

※17時以降の施設利用がない場合は17時まで

利用区分 1時間単位（9時～21時）

休館日 第2・4月曜日、年末・年始 12月28日～1月4日

## 2. 公民館利用状況

### 年度別利用状況

| 区 分         | 令和 2 年度 | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 | 令和 5 年度 | 令和 6 年度 |
|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 利用件数<br>(件) | 630     | 1, 571  | 1, 797  | 1, 874  | 1, 948  |
| 利用人数<br>(人) | 4, 673  | 11, 949 | 17, 345 | 20, 954 | 21, 252 |
| 開館日数<br>(日) | 239     | 333     | 333     | 334     | 333     |

### 令和 6 年度施設別年間稼働率

| 施設名称   | 利用可能回数 (回) | 利用回数   | 稼働率    |
|--------|------------|--------|--------|
| ホール    | 3, 464     | 1, 020 | 29. 4% |
| 学習室 1  | 3, 464     | 899    | 26. 0% |
| 学習室 2  | 3, 464     | 1, 205 | 34. 8% |
| プレイルーム | 3, 464     | 784    | 22. 6% |
| 調理室    | 3, 464     | 401    | 11. 6% |
| 和室     | 3, 464     | 316    | 9. 1%  |
| 集会室    | 3, 464     | 1, 105 | 31. 9% |

| 領域    | 事業名                  | 対象                                                                  | 期間・回数                                                                                                                                                                        | 内容                                                                                                                                  |
|-------|----------------------|---------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 家庭教育  | みんなと遊ぼう<br>ぽっぴちゃんくらぶ | 1～2歳児と<br>保護者<br>15組                                                | 5/10 6人<br>5/24 8人<br>6/14 13人<br>6/28 8人<br>7/12 6人<br>9/13 8人<br>9/27 4人<br>10/11 14人<br>10/25 19人<br>11/2 21人<br>11/22 6人<br>12/13 11人<br>1/10 10人<br>1/24 9人<br>2/14 15人 | 親子で一緒に運動や絵本・手遊び・工作等を楽しみ、幼児の様々な発達を促した。                                                                                               |
|       | 家族で体験教室              | 小学4年～6年と<br>保護者<br>家族10組                                            | 4/20 12人<br>5/18 12人<br>6/29 12人<br>7/20 12人                                                                                                                                 | 最近、インターネットの普及により個々で活動することが増えている。<br>ボッチャなど全4回体験活動を通して、子どもと保護者の絆を深めるとともに、子どもの自主性や想像力等の成長を育んだ。また、他の受講者とコミュニケーションをとることで協調性を育むことを目的とした。 |
| 青少年教育 | 根郷公民館<br>防災デイキャンプ    | 根郷地区小中学校<br>児童・生徒<br>21人                                            | 7/30 11人                                                                                                                                                                     | 災害時に役立つスキルを学ぶとともに、子どもたちの自主性・協調性を高め、心豊かでたくましく生き抜く力を育んだ。<br>また、子どもたちの体験活動に係ることにより、地域住民や地域団体のつながりを深め、災害時の共助について考える一助とした。               |
|       | 子ども体験講座              | 絵画教室：<br>小学1年～6年<br>15人                                             | 7/26 12人                                                                                                                                                                     | 体験型事業として、「絵画教室」を開催し、子どものやる気や自主性・協調性等を養った。                                                                                           |
|       |                      | 読書感想文<br>教室：<br>小学5年～中学<br>2年 20人                                   | 7/25 6人<br>8/22 6人                                                                                                                                                           | 児童・生徒が本に親しむ機会を作るとともに、読書の感動を文章に表現することを通して、豊かな人間性を育み、正しい日本語で自己表現力を養った。                                                                |
|       |                      | 佐倉っ子塾<br>～工場見学～行<br>こう～：<br>小学生15人                                  | 8/2 16人                                                                                                                                                                      | 根郷地区の工場を見学し、地域の産業を学び、地域社会に親しみを持ってもらうことを目的とした。                                                                                       |
|       |                      | 勾玉づくり：<br>小学3年～6年<br>20人×2コース                                       | 8/9<br>午前 19人<br>午後 8人                                                                                                                                                       | 体験型事業として、「勾玉づくり」を開催し、子どものやる気や自主性・協調性等を養った。                                                                                          |
|       |                      | 『オリジナル<br>ハーバリウム<br>を作ってみよう<br>～ボトルアート<br>の世界へようこ<br>そ～』：<br>小学生20人 | 8/28 17人                                                                                                                                                                     | 自然の素材を使って作品を制作することにより、生態系や植物の成長について学ぶ機会を与えた。また、個々の作品を作ることで、受講生の感性や創造力を育むことを目的とした。                                                   |
|       |                      | 市内で活動する<br>児童合唱団によ<br>るクリスマスコ<br>ンサート：<br>一般観覧50人                   | 12/21 78人                                                                                                                                                                    | 根郷少年少女教室をきっかけに誕生した合唱団による里帰りコンサートを開催し、独立から20年余りを経て、活躍を続ける団体の活動を地域住民に紹介した。                                                            |

| 領域    |  | 事業名                                     | 対象        | 期間・回数                                                                                                                  | 内容                                                                                                                                 |
|-------|--|-----------------------------------------|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 根郷寿大学 |  | 根郷寿大学                                   | 60歳以上 80人 | 5/17 71人<br>6/21 74人<br>7/19 66人<br>9/20 70人<br>10/4 63人<br>11/15 70人<br>12/20 73人<br>1/17 46人<br>2/21 67人<br>3/21 68人 | 郷土の歴史や文化、健康づくり等の幅広い分野を学び、教養の向上と社会参加の推進を目的とした。また、受講者同士の交流も図った。<br>①歴史・文化(佐倉の歴史等)<br>②防災<br>③健康づくり                                   |
|       |  |                                         |           |                                                                                                                        |                                                                                                                                    |
| 成人教育  |  | シニア向け健康づくり講座                            | 成人 20人    | 10/2 12人<br>10/9 12人<br>10/16 10人<br>10/23 11人                                                                         | 健康の維持増進を図り、生活習慣病予防を目的として、日常生活の中で簡単に出来る有酸素運動等を中心に健康体操を実践した。                                                                         |
|       |  | 園芸教室                                    | 成人 20人    | 5/8 19人<br>6/12 16人<br>9/4 18人                                                                                         | 佐倉ハーブ園と連携し、ハーブについての講義とハーブ園見学など地元企業を知る講座を実施した。                                                                                      |
|       |  | お気に入りの布を使ってオリジナル御朱印帳を作ろう<br>～心を込めて作る一冊～ | 中学～成人 10人 | 11/3 10人                                                                                                               | 日本人の旅の始まりは、寺社巡りと言われている。伝統的な技法とオリジナルのアイディアを組み合わせた御朱印帳。過去からの日本人の伝統文化に思いはせながら、オリジナル御朱印帳を作った。また、根郷地区に多数ある寺社を巡る講座と併せて地域の文化に触れることを目的とした。 |
|       |  | 珈琲学入門講座<br>～おいしさの方程式～                   | 成人 10人    | 11/30 10人                                                                                                              | 人々の暮らしに潤いを与える至福の一杯、珈琲の基礎知識、文化と歴史、珈琲豆の選び方、抽出技術等を学び、珈琲の持つ魅力を再発見した。                                                                   |
|       |  | おとなのための寄せ植え体験講座                         | 成人 20人    | 12/7 20人                                                                                                               | 寄せ植えの基礎知識、追肥の仕方などを学び豊かな生活を送れるようにした。また、きれいな街づくりの一助となることもねらいとした。                                                                     |
|       |  | 『風媒花』第37号特集「学芸員が語る佐倉の文化財」発表会            | 一般 50人    | 2/3 21人                                                                                                                | 学芸員の活動とその成果にふれ、地域にかかわる知見を広めるとともに、地域住民の学習意欲を高めることを目指した。                                                                             |
| 佐倉学   |  | 佐倉学入門講座                                 | 成人 各50人   | 5/31 38人<br>10/31 16人                                                                                                  | 「戦国後期の佐倉地域」<br>講師：遠山成一氏<br>「佐倉にゆかりのある幕末・明治の留学生」<br>講師：内田儀久氏                                                                        |
|       |  | 佐倉学入門講座<br>根郷ふるさと探訪                     | 成人 各15人   | 4/16 13人<br>11/8 14人                                                                                                   | 根郷地区を散策しながら、季節の野草を観察し自然に親しんだ。(野草観察会)<br>根郷をテーマに学び、自然や史跡、習俗行事等を訪ね、郷土を再発見することにより郷土愛を高めた。(寺崎地区史跡めぐりと密蔵院薬師大祭)                          |
|       |  | 佐倉学体験講座<br>根郷産こんにゃく芋を使ったこんにゃく作り講座       | 成人 15人    | 12/5 15人                                                                                                               | こんにゃく芋から、こんにゃくを手作りました。                                                                                                             |
|       |  |                                         |           |                                                                                                                        |                                                                                                                                    |

| 領域   | 事業名              | 対象                       | 期間・回数                                                                                                         | 内容                                                             |
|------|------------------|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| 団体育成 | 根郷地区社会教育関係団体への支援 | 該当団体                     | 通年                                                                                                            | 「根郷地区青少年育成住民会議」及び各種団体の活動を支援した。                                 |
|      |                  | 花の応援団（有志市民によるボランティア活動団体） | 4/8 5人<br>4/26 4人<br>（チューリップ球根掘り）<br>6/10 5人<br>7/8 5人<br>9/9 5人<br>10/7 5人<br>11/11 6人<br>12/9 6人<br>3/10 5人 | 第2月曜日の午前中（冬季休み）                                                |
|      | 定期利用者懇談会         | 利用団体代表者                  | 76団体へ<br>郵送<br>出席43<br>配布33                                                                                   | 公民館の活動について理解を深めて頂くとともに、利用団体からの意見、要望を伺った。また、グループ活動の意義の理解を深めた。   |
|      | 調理室利用者懇談会        | 利用団体代表者                  | 3/6 7人                                                                                                        | 公民館の活動について理解を深めて頂くとともに、利用団体からの意見、要望を伺った。衛生環境を徹底するため整理整頓作業を行った。 |
| 広報   | 根郷公民館だより         | 根郷地区の住人・生活活動者・活動団体       | 4/15 7,000部<br>9/15 6,800部                                                                                    | 公民館の主催事業、利用団体の活動、地区の情報などを掲載した館報を発行した。                          |
| 図書   | 図書の貸出・返却         | 幼児～成人                    | 通年実施<br>貸出 1,530冊<br>返却 3,423冊                                                                                | 佐倉市立図書館と連携し、図書の貸出、返却の受付を行った。                                   |

# 1. 家庭教育事業

## みんなと遊ぼう ぽっぽちゃんくらぶ

### ① 開設趣旨

絵本の読み聞かせや簡単な工作、親子遊び・体操などを通して、幼児の想像力や豊かな心を育み、同年齢の友達と触れ合うことで幼児期の人格形成を促す。また、参加者同士の交流を図り、地域における仲間づくりの機会を提供する。

### ② 募集対象

令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれの幼児とその保護者。応募人数が少なかったため、6月1日より令和3年4月2日～令和5年4月1日生まれの幼児とその保護者と変更。

### ③ プログラム

| 回  | 実施日（曜日）                  | 学習内容                 | 講師            |
|----|--------------------------|----------------------|---------------|
| 1  | 5月10日(金)<br>10:00～11:30  | 折り紙を使って              | 楽母楽子<br>廣田 和子 |
| 2  | 5月24日(金)<br>10:00～11:30  | 新聞紙ちぎり               |               |
| 3  | 6月14日(金)<br>10:00～11:30  | おうちの人にプレゼントを作ろう      |               |
| 4  | 6月28日(金)<br>10:00～11:30  | 七夕 短冊にお願い事を書こう       |               |
| 5  | 7月12日(金)<br>10:00～11:30  | ボールをつかって             |               |
| 6  | 9月13日(金)<br>10:00～11:30  | お魚釣りをしよう             |               |
| 7  | 9月27日(金)<br>10:00～11:30  | 手形をとろう               |               |
| 8  | 10月11日(金)<br>10:00～11:30 | かけっこしよう              |               |
| 9  | 10月25日(金)<br>10:00～11:30 | お出かけバッグをつくろう         |               |
| 10 | 11月 2日(土)<br>10:00～11:30 | (家族参観日)<br>ロケットを飛ばそう |               |

|     |                                          |              |  |
|-----|------------------------------------------|--------------|--|
| 1 1 | 1 1 月 2 2 日 (金)<br>1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0 | 折り紙をつかって     |  |
| 1 2 | 1 2 月 1 3 日 (金)<br>1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0 | ツリーに飾るものを作ろう |  |
| 1 3 | 1 月 1 0 日 (金)<br>1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0   | たこあげをしよう     |  |
| 1 4 | 1 月 2 4 日 (金)<br>1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0   | 鬼のお面を作ろう     |  |
| 1 5 | 2 月 1 4 日 (金)<br>1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 3 0   | 新聞紙ちぎり       |  |

#### ④ 講座を終えて

今年度も対象年齢を2～3歳として開始したが、思うほど人数が集まらず、加えて3歳からの幼稚園無償化。年度途中からでも入園できるとのこと。そのため、6月からは1学年下の1～2歳児も併せて募集することとした。

昨年度の公民館運営審議会の中で、委員から1～2歳児に対象を下げてよいのでは、というご指摘をいただいていたので、結果的によかったのかもしれない。

この「下の学年の子たち」を入れたことにより、こどもたちに変化が起きた。自分たちより小さいということを肌で感じ取り、もしクレヨンなどを取り合いになっても譲ってあげる。走り回っていたとしても、小さい子を気遣う。

この「譲る」といった行為は先に幼稚園に入った子のお母さんからも聞かれ、幼稚園の先生から、「取り合いになるかと思ったのに、ちゃんと譲ってあげてびっくりしました。」と言われたそう。子供同士でもルールがわかり、小さい子はいたわる、といったことができている。この講座のねらいとして掲げている「同年齢の友達と触れ合うことで幼児期の人格形成を促す。」といったことがきちんとできていたのだと思う。

そのほかにも、参加者から「新しい環境になかなかなじめず、いつも泣いてばかりで、習い事をいくつもやめてしまっていたが、ぼっぼちゃんくらぶに来てからは、泣くことも少なくなり、春から新しい社会（幼稚園）に踏み出す勇気をもらった。」「周りに迷惑をかけないようにと気を使っているが、こどもたちのありのままの姿を肯定してくれて、安心して過ごすことができる」といった声を頂いた。

初めての子育てだったり、核家族化が増える現代社会であるが、やはり人と人のコミュニケーションは大切である。今後も多くの親子に参加してもらって、心の拠り所となってくれればと思う。

### 家族で体験教室

#### ① 開設趣旨

最近では、インターネットの普及により個々で活動することが増えている。そこで、この講座では、家族の絆を深めるとともに、こどもの自主性や創造力を育む。また、他の受講者ともコミュニケーションを図ることで協調性を育むことを目的とする。

② 募集対象

小学4年生～6年生と保護者 10組

③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                | 学習内容                                                | 講師                      |
|---|------------------------|-----------------------------------------------------|-------------------------|
| 1 | 4月20日（土）<br>9：30～11：30 | ボッチャ体験                                              | 斉藤 英晴                   |
|   | 5月18日（土）<br>9：30～11：30 | 寄せ植え体験                                              | 日本ハンギングバスケット協会<br>高橋 洋子 |
|   | 6月29日（土）<br>9：30～11：30 | 液体窒素（沸点－196℃）<br>～－196℃の世界を体験してみよう！～                | 成田西中学校<br>宮本 利之         |
|   | 7月20日（土）<br>9：30～11：30 | 調理<br>・変わりフレンチトースト<br>・レタスとトマトのスープ<br>・にんじんのピーラーサラダ | 栄養士<br>内田 順子            |

④ 講座を終えて

コロナが5類となり、普段通りの生活ができるようになったため、以前の公民館講座を復活させようと連続講座を企画した。企画する際、どのような構成にするかを考え、「ボッチャで仲良くなり、寄せ植えをし、自分が育てた野菜を使って調理をする」ことに、さらに7月に終わらせることで、夏休みの講座へ誘導することとした。

定員を10組とし、根郷地区全児童チラシ配布等、広報を行ったが5組12人と応募が伸びなかった。

1回目のボッチャは、単純なようだが案外難しく、家族で協力し、相手の球を遠くへはじき出していた。試合をしていない家族の応援もあり、良い雰囲気作りができた。

2回目の寄せ植えは、講師の指導で順番通り植え、他の家族とも相談しながら完成させた。これから、2ヶ月後に使うということで、育て方を真剣に聞いていた。

3回目の実験は、当館で長年続いていた「おもしろ科学実験隊」の再現のようで、液体窒素を使い、温度の変化を観察した。サプライズでの「液体窒素を使ったアイスクリーム作り」は、皆テンションMax！「おいしくなあれ おいしくなあれ」と一生懸命 材料と液体窒素を混ぜ合わせ完成することができた。

4回目は、育てた野菜を持ち寄り、「変わりフレンチトースト」を含め3品。食生活改善推進委員2名も指導に加わり完成することができた。

アンケートの結果をみると、小学生全員が「楽しかった」、保護者のほとんどが「事業の目的が達成されている」と答え、期待通りの成果が得られたと思う。ただ、サークル等今後へ繋げていくことはかなり難しく、これから研究していかなければならないと思っている。次年度以降 実施するとなったら、時期や内容をさらに検討していきたいと思う。

一番印象に残ったのは、「自分で育てた野菜は、美味しい！」と言ってもらえたこと。また、この講座で、全回全員参加を達成することができたのも、嬉しかった。

## 2. 青少年教育事業

### 根郷公民館 防災デイキャンプ

#### ① 開設趣旨

将来必ずやってくる災害について、正しく恐れて備え、対応できる力を身につけられるよう、青少年を対象として、将来にわたる地域社会の防災力向上を目的に、災害を想定した体験に取り組む。

#### ② 募集対象

小学4年生～中学3年生 21人

#### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                | 学習内容                                       | 講師                                                      |
|---|------------------------|--------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 1 | 7月30日（火）<br>9:30～15:30 | 災害護身術<br>防災食の調理と試食防災食作り<br>防災カードゲーム クロスロード | 佐倉消防署消防士<br>南部保健センター<br>栄養士<br>危機管理課<br>佐倉市ジュニアリーダーズクラブ |

#### ④ 講座を終えて

コロナ禍以前に実施されていた防災キャンプを、令和3年度より日帰りに変更して、3回目の開催となった。内容は3部構成のまま、より災害時対応に重点をおいて検討し、①第1部：災害護身術、②第2部：防災食の調理実習、③第3部：防災ゲームを行い、ジュニアリーダーが参加者をサポートして進行する新しいプログラムで実施した。

- 第1部：想定される危険と回避の仕方について、神戸市で以前行われていた学校向けプログラムを参考に、消防士から危険物などを想定した手作りモデルや、実演を交えて指導いただいた。
- 第2部：栄養士を講師に、講義・実習を行った。災害時に想定される食生活上のアドバイスと衛生管理に続いて、缶詰・乾物・菓子類を耐熱ビニール袋で湯せんする調理をして、その試食を昼食とした。主食には、危機管理課より提供のアルファ米を使用した。児童・生徒が自分たちで調理を進められたのはごく一部で、ジュニアリーダーズクラブ役員がつきっきりで補助する状況となり、予定時間を30分超過した。
- 第3部：危機管理課職員からの提案を受け、例年通りのゲームから、避難所に限らず災害避難を想定したカードゲーム「クロスロード」に変更して実施した。打合せ時に指摘のあった例年疲れて話し合いの進みが悪くなるといった様子はなく、終了まで積極的に取り組む姿が見られた。

3部全体とも講師陣には多大なご尽力をいただき、新しく実施した実践的な内容に対して、参加者から役に立つと思うとの評価を得ることができた。

青少年の育成を通して、将来にわたる地域の防災力向上をはかる面では、実施・継続の意義は大きいですが、講師・当館双方の準備量に対して、参加者が少ない点が課題で、補助者分の材料費と併せて、検討が必要である。

### 絵画教室「メタル絵画に挑戦」

#### ① 開設趣旨

体験型の講座を通して、受講生のやる気や、創造力、自主性を養う。

#### ② 募集対象

小学1～6年生 15人

③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                | 学習内容            | 講師              |
|---|------------------------|-----------------|-----------------|
| 1 | 7月26日（金）<br>9：30～12：30 | 絵画教室「メタル絵画に挑戦！」 | ワールサークル会<br>員 他 |

⑤ 講座を終えて

体験型の「メタル絵画講座を通して、こどものやる気や自主性・協調性等を養う」を企画した。

講座では、ティッシュペーパーの空き箱を使って、好きな題材の絵を描き、切り貼りして、「ブルーメタル箔」を貼り、最後にスポンジで磨き、深みのある濃淡の光沢を持った絵画に仕上げました。

講師の方々の絵を会場に展示して、講座が始まるまでの時間や休憩中に絵を鑑賞する機会を設けた。

前回仕上がりが遅い子がいたため、講師が構想の段階から早めにアドバイスをしていた。作成中は、皆真剣で、構想を考えてなかなか取り掛からない子もいたが、一度構想が決まると集中力が高く、完成までが速く全員完成した。作品は、ビールグラスや動物、魚、○□△などの幾何学図形の組み合わせ等ブルーメタリックで独創的であった。

最後に受講生がお互いに鑑賞して、一人一人の作品について感想を述べ、それに対して講師が絶妙な講評もあいまって、更に他の受講生が作った作品の感想も言い合い、拍手でたたえ、時間まで楽しみながら学んでいる様子がかがえた。講座に今までにないくらいの手ごたえを感じたと講師の方々からも感想があった。講師から家に帰ってからアルミ箔をマジックで塗っても作ることができるという話があると是非やってみたいという声が子どもたちから出た。

アンケート結果を見ると、「楽しかった」が10人と多く、満足度が高い評価となった。「次回参加したいか」について、小学3年生の受講生1名が「いいえ」につけたが、「参加したい」が多いという結果となった。「公民館でやってみたいこと」の自由意見は、メタル絵画は好評で次回の要望として一番多かった。また絵をさらに上手になりたいという要望もあった他、お茶を1から作りたいなど小学生とは思えない好奇心旺盛な意見があった。

アンケート結果の次回も参加したいが多かったため、来年度も絵画を継続し、次回以降テーマを検討していきたい。

**夏休みこども体験講座 読書感想文教室**

～今年の夏は、読書感想文から始めよう～

① 開設趣旨

児童・生徒が、本に親しむ機会を作るとともに読書の感動を文章に表現することを通して豊かな人間性を考える力を育み、正しい日本語で自己表現力を養う。

② 募集対象

小学5～中学2年生 20人

### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                                               | 学習内容                                | 講師                 |
|---|-------------------------------------------------------|-------------------------------------|--------------------|
| 1 | 7月25日（木）<br>13:30～15:30                               | なぜ読書感想文が宿題になるのか。<br>本の選び方、読書感想文の書き方 | 元中学校国語教諭<br>岡本 万里子 |
| 2 | 8月22日（木）<br>10:00～11:30<br>13:00～14:30<br>14:30～16:00 | 読書感想文の書き方、まとめ                       |                    |

### ④ 講座を終えて

児童・生徒が本に親しむ機会を作ることを目的に今年度も開催した。根郷地区の小中学校の児童生徒にチラシを配布し、SNS等を利用し広報を行った。

今年度の応募は、7人とどまったが、講座中に話を聞くと「コンクール入選をめざすから来た」という生徒も居た。

1回目の講義は、そもそも「なぜ読書感想文が夏休みの宿題になるのか」というところから解説が始まり、本の選び方、読書感想文の書き方へと進んでいった。「なぜ」の回答は、「本を読んでもらい考えてもらいたい。文章力を身につけてもらいたい」からだそうだ。選ぶ本は、何も難しい物を選ぶ必要はなく、興味のあるものや読みやすい物を選ぶと良いとのこと。

当日は、職員派遣を依頼し、佐倉南図書館から司書が来館し、受講者の相談に乗ってもらった。読書感想文で大切なのは、「書き出し」と「まとめ」だそうで、講師の指導もそれが中心だった。

2日目は、個々に対応してくださり、みな思い思いの作品が出来上がった。

アンケートを見ると、全員が「役に立った」と回答し、夏休みの宿題が1つは、計画的に完成することができ、事業としては、成功したと思う。ただ、中学生は、「次回は、参加したくない」と答えたため、来年度は、読書感想文にこだわらず、夏休みの各種作文の宿題に対応した物や日程調整など、中学生にも受講してもらえるような講座を検討していきたい。

### 佐倉っ子塾 地元の工場を見学してみよう！

#### ① 開設趣旨

地元の工場を見学することにより地域の産業や文化などを体験学習し、こどもの創造力や探求心などを育み、地域社会に親しみをもちてもらうことを目的とする。

#### ② 募集対象

小学3～6年生 16人

#### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                | 学習内容 | 講師               |
|---|------------------------|------|------------------|
| 1 | 8月2日（金）<br>10:00～12:30 | 工場見学 | TOTOバスクリエイト（株）社員 |

### ④ 講座を終えて

今年度新たに行った事業の一つ、「地元の工場を見学してみよう」。

初めの打ち合わせの時に「工場内は大変暑いです」といわれ、この時期に行うのは、熱中症などの危険が伴うのではないかと心配もしたが、こどもたちは元気に見学して、無事に終えることができた。

初めに会議室で、DVDを見て、説明を受ける。その後、16名ということで2班に分かれ、工場内を案内してもらった。バスルームの壁にシャワーや電気の穴を開ける設計図は、すべてQRコードで作成され、それを読み込んで機械が穴を開けていく。こうすることで、ミスがなくなるとのこと。また、すべての部品が棚に整列され、それを機械で読み取って一つのバスルームに必要な部品をそろえていく。バスタブを作るのはプラスチックを溶かして圧縮していくのだが、大きな機械とその熱量にこどもたちは圧倒されていた。

参加者は、工場内は大きな音がしたり、フォークリフトが行き来する中で、講師の説明を熱心に聞いていた。最後にショールームの見学を行ったが、新しい最新のバスの展示にこどもたちも楽しそうに見学していた。

アンケートを見ると、大半が「役に立った」「次回も参加したい」と答えていた。また、「すごく暑かったけど工場の方は毎日がんばっているんだと思いました。」と、その苦労を痛感した意見も聞かれた。

今回の工場見学はTOTOバスクリエイイトさんが快く見学に応じてくださったことに感謝しつつ、来年度も別の工場見学ができればと考えている。

## 夏休みこども体験講座 勾玉づくりに挑戦！

### ① 開設趣旨

勾玉作りや展示する土器などを通して、縄文時代の生活に触れる機会とするとともに、ものづくり体験の喜びを実感してもらうことで受講者のやる気や自主性を養う。

### ② 募集対象

小学3～6年生 各回20人

### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                                  | 学習内容                       | 講師                 |
|---|------------------------------------------|----------------------------|--------------------|
| 1 | 8月9日（金）<br>① 9：30～11：30<br>② 13：30～15：30 | 勾玉づくり<br>縄文式土器や矢じりなどの展示・解説 | 千葉県教育委員会<br>文化財課職員 |

### ④ 講座を終えて

毎年人気の勾玉づくり講座。今年度も午前、午後の2回開催した。申し込みは、午前は定員となったが、午後は8人と少し少なめであった。日中の猛暑が影響しているか、またはほかの新たな事業に参加することとなったのか。来年度はまた、午前のみの開催にしてもよいのかもしれない。

また、今年度も、佐倉南高校の生徒に地域事業への参加ということで、この事業のサポートに来てもらった。

講座は、初めに縄文時代や弥生時代の土器や石器などについて解説があり、そのあと、実際に土器や石器を触ってみたいとして、楽しみながら古代の人々の暮らしや文化について学習することが出来たと思う。

勾玉づくりでは、講師のわかりやすく丁寧な説明を受け、砥石や紙やすりで削ったり磨いたり作業を行う。高校生も、順次子供たちのサポートをしてくれて、皆集中して作業を行っていた。およそ1時間半後、皆それぞれに勾玉を完成させることができた。

アンケートでは「楽しかった」「来年も参加したい」という声が多く寄せられており、楽しく貴重な体験ができたと思う。

開催の方法は検討課題となるが、来年度も開催し、より多くの児童に体験してもらいたいと考える。

## 根郷公民館クリスマスコンサート

### ① 開設趣旨

佐倉市民音楽ホール主催事業の郷少年少女教室をきっかけに誕生した合唱団による里帰りコンサートを開催し、独立から20年あまりを経て、活躍を続ける団体の活動を地域住民に紹介する。

### ② 募集対象

一般50人

### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                  | 学習内容                           | 出演                                |
|---|--------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|
| 1 | 12月21日（土）<br>15:00～16:00 | 小学生から大学生まで青少年の<br>混声合唱によるコンサート | 佐倉ジュニア合唱団<br>指揮：戸谷登貴子<br>ピアノ：鈴木花織 |

### ④ 講座を終えて

市内施設での実施例から、駐車場・施設内の混雑が予想されたため、早くから想定される課題を抽出して準備を進め、開催した。事前の連絡交渉と依頼により、近隣の学校・店舗と、合唱団の協力を得て、当日は、駐車場の混雑や混乱を回避することができた。

観覧は、合唱団の保護者・祖父母の来場が多い印象であった。3日後に市内で同様のコンサートを控えていたため、友人等の知人や一般者は、より遠方になる会場での観覧を見合わせたものと推察される。

コンクールでの受賞歴も多い合唱団による発表に、アンケートには高い満足度が寄せられ、合唱団への理解・音楽に対する学習とも向上が見られる結果を得られた。合唱教室の当初から携わる合唱団の指導者からも、始まりの場所での発表に、格別の思いがあったとの感想をいただいた。

根郷地区で実施された青少年教育事業から誕生した合唱団のコンサートは、当館事業として大変意義がある。一方で、恒例になっていた地域のこども支援活動が運営の変更を余儀なくされたほか、当日、施設予約の制限を要するなど、駐車台数も含めて施設状況に対する考慮を欠いていた点是否めず、日ごろ利用サークルに対して施設に合わせた活動を求める立場として事業計画への反省が求められる。

## 夏休み緊急企画！ オリジナルハーバリウムを作ってみよう

～ボトルアートの世界へようこそ～

### ① 開設趣旨

自然の素材を使って作品を制作することにより、生態系や植物の成長について学ぶ機会を与える。また、個々の作品を作ること、受講生の感性や創造力を育むことを目的とする。

### ② 募集対象

小学1年生～ 20人

### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容     | 講師                |
|---|-------------------------|----------|-------------------|
| 1 | 8月28日（水）<br>10:00～12:00 | ハーバリウム作り | JHA認定講師<br>大石 真知子 |

#### ④ 講座を終えて

今年度当初には予定をしていなかったが、夏の緊急企画としてハーバリウム体験講座を行った。講師との顔合わせ、打ち合わせが7月中旬に行い、各公民館、図書館でのチラシの配架、また、公共施設でのチラシの配下と、LINEによるアナウンスで募集を行った。また、勾玉づくり講座の際にもチラシを配布した。結果、16名の応募があった。

講座は、初めに講師からハーバリウムとは、と説明があり、その後実践。瓶を選んだり、入れる花を選んだり。参加者も初めは迷ったり、やり直しをしたりしていたが、やっと花を入れ終えオイルを入れると、満足のいく作品に仕上がった。

アンケートからもほぼ全員から「とても楽しかった」「またやってみたい」という声上がり、来年度も可能であれば実施していきたいと考えている。

応募人数が16人だが、当日、保護者も1名参加したいとのことで、急遽参加された。今後は子供だけにとどまらず、大人の応募が増えてくれることを望む。

### 3. 成人教育事業

#### 根郷寿大学

##### ① 開設趣旨

高齢化社会の中で、郷土愛を育み、地域の中で連帯を持ちながら健康で充実した生活を過ごせるよう、健康の保持増進、歴史・文化、社会現象などの学習の場を提供するとともに、受講者同士の交流を図る機会を提供する。

##### ② 募集対象

60歳以上 80人

##### ③ プログラム

| 回  | 実施日（曜日）                 | 学習内容                                           | 講師                                          |
|----|-------------------------|------------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 1  | 5月17日（金）<br>10:00～12:00 | 開講式・オリエンテーション<br>日程説明・校歌の練習・<br>班長等の選出         | 公民館利用サークル<br>「シニアコーラス<br>根郷」の皆様             |
| 2  | 6月21日（金）<br>9:20～12:00  | 佐倉の郷土の先覚者<br>津田梅子                              | 元根郷小学校長<br>諸根 彦之 氏                          |
| 3  | 7月19日（金）<br>9:20～12:00  | D Xの推進について<br>(デジタルトランスフォーメーション⇒デジタル技術)        | 株式会社デーシー<br>エム 土泉澄 氏                        |
| 4  | 9月20日（金）<br>9:20～12:00  | 地域防災について                                       | 根郷小学校区まちづくり協議会 防災士<br>森 哲郎 氏                |
| 5  | 10月 4日（金）<br>9:20～12:00 | 音楽鑑賞                                           | 公民館利用サークル<br>「美奏会」の皆様                       |
| 6  | 11月15日（金）<br>9:20～12:00 | 健康を維持するための軽体操                                  | AFAA認定インストラクター<br>森 たか子 氏                   |
| 7  | 12月20日（金）<br>9:20～12:00 | 郷土の刀剣鍛冶方を学ぶ                                    | 佐倉郷土刀保存会<br>代表兼研究員<br>井原 重之 氏               |
| 8  | 1月17日（金）<br>8:30～17:00  | 校外学習<br>東京都環境局中防合同庁舎・埋<br>立処分場 豊洲市場<br>そなエリア東京 |                                             |
| 9  | 2月21日（金）<br>9:20～12:00  | 印旛沼の生態系について                                    | 千葉県水産総合研<br>究センター内水面<br>水産研究所研究員<br>野中 彩羽 氏 |
| 10 | 3月21日（金）<br>9:20～11:00  | 1年間のまとめ<br>閉講式                                 |                                             |

##### ④ 講座を終えて

今年度も1グループ80人で実施したことから抽選となった。しかし、開講前にご自身の体調等の理由で4人が入れ替わりスタートとなった。

講座の内容は、佐倉の歴史、地域防災、健康など様々ジャンルを取り入れた。特に今年度は、頻発する自然災害に備えるため防災に力を入れた。

1月に広域防災拠点として設置された防災体験学習施設「そなエリア東京」を含む「校外学習」を実施した。この施設は、「発災後72時間をどう生き延びるか」を考える施設で、タブレットを持ち被災した街に出て、「この時、自分はどう行動すれば良いか」を、

クイズに答えながら避難所に避難する体験を行いました。さらに、埋立処分場を見学し、「ごみの減量が必須」と言うことも学んだ。昨年度のアンケートで校外学習の復活を望む声が多数あったため、5年ぶり実施であった。

班活動では、各班 食事会や佐倉市近郊の散策など活発に行い、親睦が深められたようだ。

アンケート結果を見ると、講座の内容は、「校外学習そのものが良かった」「内容が良かった」「色々と勉強になった」との回答であったが、DXについての講義は、まだ受け入れられないようで「悪い」と評価した方が多数いた。その他、班活動の在り方を問う意見があった。班活動は、アウトドア派とインドア派のそれぞれの意見があり、お互い消化不良となっているようだ。会長と相談しつつ、班活動をどうしていくか検討したい。

この講座は、1年制で何度でも受講することができることからメンバーがほとんど変わらないため、地域課題などをカリキュラムに組み込みマンネリ化しないよう気を付けながら来年度以降につなげて行きたい。

## シニアのための健康づくり講座

### ① 開設趣旨

生活習慣病の予防や、日常生活の中で簡単にできる運動を学び、シニア世代になっても健康で日々暮らせるようにする。

### ② 募集対象

成人 20人

### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                  | 学習内容                          | 講師                          |
|---|--------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
| 1 | 10月2日（水）<br>10：00～11：30  | 柔軟、筋トレ、有酸素、バランス運動の4つの運動を中心に学ぶ | AFAA認定<br>インストラクター<br>森 たか子 |
| 2 | 10月9日（水）<br>10：00～11：30  |                               |                             |
| 3 | 10月16日（水）<br>10：00～11：30 |                               |                             |
| 4 | 10月23日（水）<br>10：00～11：30 |                               |                             |

### ④ 講座を終えて

本年度の健康づくり講座も例年通り、定員20名、4回の講座として募集を行った。申込み者は18人であった。4名が体調等を理由にキャンセルが出た。

第1日目ヘルスチェックアンケート実施。今回は受講者が60才から81才と幅広かったため、講師が体の不調の方がいないか、より丁寧にチェックを行ってから講座が開始された。

前半の講義では、「～つくってみよう！やってみよう！健康（健幸）づくりの自分モデル～」をテーマに、健康づくりの3本柱、有酸素運動・筋力運動・柔軟運動・バランス運動、アクティビティ（身体活動）＋コミュニケーション（認知活動）の関係、1日30分以上体を動かすメニューを学んだ。休憩をはさんで、実技に入った。最初は、ストレッチと柔軟体操を行い、椅子を使って筋力運動・バランス運動、椅子無しに有酸素運動、マットを引いて整理体操を行った。圧迫骨折をした受講生もいたが自身が参加できる範囲で運動を行った。

第2日目の前半講義では、認知症の予防効果として「有酸素運動と筋力運動」、脳が幸せを感じるホルモンについて学んだ。後半の実技では、柔軟体操の後、椅子を使ったバランス運動、椅子無しの有酸素運動を行った。全員積極的に取り組む姿勢がうかがえた。

第3日目の前半講義では、呼吸法について、防衛体力を高める呼吸法が効果的ということで、横隔膜、助間筋、腹横筋を意識した呼吸法の説明がなされた。講義の中で、講師の呼吸の動画を使って、わかりやすい講義となった。後半の実技では、ストレッチの段階から呼吸法を取り入れ、ヨガの筋力運動・バランス運動等有酸素運動を促す体操が重点的に行われた。

第4日の前半の講義は、今まで3回の要点、呼吸法などの復習を行った。また、音読の効用について、脳の記憶や学習、感情を司る「前頭前野」を鍛える効用があるとの講義であった。その後、今までの復習の実技を行い、最後に片足立ちでのバランス運動を行い、最初の講義と比べて効果が出ているか確認も行われた。男性受講生が1名であったが、最後まで積極的に受講し、また運動を継続したい意思を表していた。最後に運動サークルの一覧表を希望者に配布したが、大勢の受講生が継続して運動する意思を表していた。

アンケートでは、満足7名、やや満足4名、意欲が高まった7名、少し高まった4名との高評価を得ており、講座を受け運動を継続しようと受講者の機運が高まったと考えられる。また、こうした講座を継続してほしいだったり、もっと多く開催してもらいたいという意見もよせられた。

## 園芸講座「今注目のハーブ『ローゼル』について」

### ① 開設趣旨

根郷地区所在の佐倉ハーブ園と連携し、ハーブという植物を通して園芸の基礎を学ぶとともに、地域について知る機会とする。

### ② 募集対象

成人 20人

### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容                                  | 講師                                                 |
|---|-------------------------|---------------------------------------|----------------------------------------------------|
| 1 | 5月8日(水)<br>10:00～11:30  | 【講義】ローゼルについて                          | 佐倉ハーブ園園長<br>柴田 忠裕<br><br>(株)常磐植物化学<br>研究所<br>増尾 栄一 |
| 2 | 6月12日(水)<br>10:00～11:30 | 【実習】ローゼルの種まき、園内<br>見学、ハーブティー試飲        |                                                    |
| 3 | 9月4日(水)<br>10:00～11:30  | 【フォローアップ】成長したローゼルの<br>アドバイス・ローゼルの活用実習 |                                                    |

### ④ 講座を終えて

講義・種まき各1回の実施に、成長後に関する指導を加えた全3回に構成を変え、初回を根郷公民館、残る2回は佐倉ハーブ園を会場にして開催した。ローゼルは実習で種をまいたポットを持ち帰り、各自、庭やプランターで栽培していただいた。第3回の時点で、受講生全員1本以上発芽し、1/3ほど開花前であった。開花した中では、ピンクが大半を占め、濃赤・白が数名、講師も珍しいという黄色が1名見られた。

名物園長とも評される講師による指導に期待して、応募・参加する方が集まった印象であった。熱心な語り口は好評であったが、今回も講義資料を作成していただくことができなかったこ

とに対し、担当として課題を感じたほか、受講者からもアンケートで意見が寄せられた。発芽後の植替えから追肥の時期、日照についてなど注意点があり、メモ書きを頼りに自宅で栽培することには困難が多かったことと推察する。

講師や実施場所の印象から、佐倉ハーブ園の講座と認識して意見・希望を寄せる受講生が見られた。受講後の活動・関心も、地域・団体活動より、ハーブ園に向けられることが容易に想像され、地域活動や団体育成へ事業効果を還元できない状況が続いている。植物・園芸は、自然科学分野から学習機会を提供しやすいテーマであり、実施意義の高いところであり、受講者個人の興味関心が他者や地域とつながるようなプログラムの検討を継続したい。

## 珈琲学入門講座 ～おいしさの方程式～

### ① 開設趣旨

市民の方は、毎日忙しい日々を送っているが、今日だけは日常を忘れ、珈琲の基礎知識や文化と歴史、珈琲豆の選び方や、抽出技術などを学び、珈琲の持つ魅力を再発見し、至福の一杯に出会う機会とする。

### ② 募集対象

成人 10人

### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容                           | 講師            |
|---|-------------------------|--------------------------------|---------------|
| 1 | 11月30日（土）<br>9：30～12：00 | 珈琲の基礎知識や文化と歴史、珈琲豆の選び方や、抽出技術を学ぶ | 珈琲焙煎士<br>坂井 稔 |

### ④ 講座を終えて

講座は、ドリルを使い、珈琲の歴史、豆の違い、珈琲の器具の説明があった。ドリップ式・サイフォン・コーヒーマーカーそれぞれ違いがある。

ドリップ式には、さらに穴の数により、抽出時間の違いがあり、3穴は、早く抽出できるので、スッキリした、1穴は、3倍の時間をかけるので、コク深い作品に仕上げることができる。

サイフォンは、アルコールランプで、温めながら抽出することで、豆の個性がさらに際立ち、より温かい物を提供できるそうだ。コーヒーマーカーは、会社やファミリーレストラン等大量に抽出するのに向いていて、味は・・・。

次に、講師がドリップ式の、デモンストレーションを行った。「エグ味・雑味・灰汁を浮かせて美味しい所だけ落とすんですよ！」受講者は、「至福の一杯に仕上げる」という意気込みで、真剣に講師の動作を見ていた。

いよいよ、自分が店主となり、抽出が始まった。早速「あっ！」という焦ったような声があちこちで……。すると、講師が「気にせず続けてください」と。1回目が終わり、周りの方たちと飲み比べをしたが、「うーん」という表情。

次に備え、お湯を沸かしている間に、抽出のポイントの話があった。ブラジル、モカ、マンデリンと、都合3回抽出した。

抽出の間に、講師が、器具（サイフォンとマキネッタ）を変え抽出した物を受講者に配り、「器具によっても、こんなに味が違うんですよ」と。

3回抽出終わるころには、それぞれ「至福の一杯」に出会えたようで、疲れた表情の中にも笑顔が見えた。

アンケートの結果を見ると、全員が、「満足、学ぶ意欲が高まった」と答えた。「家族に淹れたい」「上級を望む」という意見もあった。

今年度 かなりの人が抽選に外れたので、来年度の講座について、（上級編も含め）講師と打ち合わせをし、やり方等を検討していきたい。

## 『風媒花』第37号特集「学芸員が語る佐倉の文化財」発表会

～「知らない」から「知っている」、「知っている」から「好き」が見つかる文化財～

### ① 開設趣旨

学芸員の活動とその成果にふれ、地域にかかわる知見を広めるとともに、地域住民の学習意欲を高めることを目指す。併せて、専門性を発揮する機会の提供を通じて、学芸員採用職員の職務を顕彰し、業務意欲の向上に資することを目的とする。

### ② 募集対象

成人 50人

### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                | 学習内容                                          | 講師                                                                                |
|---|------------------------|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 2月3日(月)<br>13:30～16:00 | 佐倉市文化芸術アーカイブ『風媒花』第37号の特集に寄稿した学芸員が市文化財を紹介する発表会 | 公益財団法人<br>印旛郡市文化財<br>センター<br>山崎 慧<br>佐倉市文化課<br>江森 幹浩<br>須賀 隆章<br>佐倉市立美術館<br>本橋 浩介 |

### ④ 講座を終えて

本講座は、講師派遣希望の選考から外れた千葉県文書館講座の代替として企画し、関係所属・発表者の快諾・協力を得て開催する運びとなった。当日は、長年編集に携わってきた担当者による佐倉市文化芸術アーカイブ『風媒花』の紹介に続き、第37号特集に寄稿した学芸員から4名が各自執筆したテーマについて発表を行った。発表はテーマの時系列順とした。

一般に「ウケる」テーマではないことに加え、広報開始が遅れたほか、午後開催・資料代ありとしたことで、人数は定員の約半分にとどまったが、意欲ある参加者が集まり、熱心に聴講していた。出席の3割がいわゆる現役世代で、また女性が半数を超え、市内で歴史分野を含む公民館講座としては、参加者層の変化を得ることができた。発表者からも、自身のみが話す説明会や講座がほとんどで、他者の発表を聞くことはあまりなかったとして、新鮮な気持ちで参加できたとの声が聞かれた。

社会に貢献することを目的として行われる各種研究は、その成果の多くが間接的ではあるが、私たちの生活と結びついている。研究分野に対する関心の低下が予算の形となって、その活動に深刻な影響を及ぼしていることは、クラウドファンディング実施例の数々で示されているとおりである。市民生活の維持・向上のためには、研究者・専門職の活動と主権者をつなぐ場の提供は欠かせないものであり、県文書館講座活用とあわせて、手法の検討を継続する必要があると考える。

## おとなのための寄せ植え体験講座

### ① 開設趣旨

寄せ植え体験をすることで、自然とのふれあい、土とのふれあいを楽しんでもらうことを目的とする。生活中に緑を取り入れるとともに、育てた寄せ植えが地域住民の目に留まることにより、きれいなまちづくりの一助とすることもねらいとしている。

### ② 募集対象

成人 20人

### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                  | 学習内容                        | 講師                          |
|---|--------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 | 12月 7日（土）<br>10:00～12:00 | ダブルデッカーという技法で球根と花の寄せ植えを体験する | 日本ハンギング<br>バスケット協会<br>高橋 洋子 |

#### ④ 講座を終えて

今年度で2年目となる「おとなのための寄せ植え体験講座」。今回も日本ハンギングバスケット協会 高橋氏を講師に迎えて開催した。

今回はダブルデッカーという技法で球根とお花の寄せ植えをした。初めは球根の植え方について。どのくらいの深さに球根を植えるのがいいのかといった講義があった。

いよいよ寄せ植えを行っていく。少し深めの鉢に球根を植え、その上に土をかぶせてお花を植えていく。春になるころには球根から芽が出て花を咲かせてくれる。受講者は「こんな風に植えたことはなかった。春になるのが楽しみ！」と言っていた。

球根を先に植えているので、花を植えるときには「ちゃんと球根が植えてあることを意識してね！」と先生から何度も注意の声が聞かれた。

講座の最後には、なぜお花を植えるか。お花を植えていれば、必ず水を上げる。球根も水を必要とするのよ。とおっしゃっていた。

講座後のアンケートでは、参加者すべての方から、参加してよかったと回答をいただいた。また、「今までは適当にやっていた。これからはよく考えながら植えるようにする」といったご意見もあった。

毎回この講座は人気があり、今回も抽選となっている。参加者からも「また企画してほしい」との声をいただいている。来年度もぜひ継続して行っていきたい講座の一つである。

### お気に入りの布を使ってオリジナル御朱印帳を作ろう ～心を込めて作る一冊～

#### ① 開設趣旨

日本人の旅の始まりは、寺社巡りと言われている。

伝統的な技法とオリジナルのアイデアを組み合わせた御朱印帳。過去からの日本人の伝統文化に思いはせながら、オリジナル御朱印帳を作り、また、根郷地区に多数ある寺社を巡る講座と併せて地域の文化に触れることを目的とする。

#### ② 募集対象

中学生以上 10人

#### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容        | 講師                 |
|---|-------------------------|-------------|--------------------|
| 1 | 11月 3日（日）<br>9:30～12:00 | 御朱印帳の作り方を学ぶ | 製本教室認定講師<br>岩宮 しげみ |

#### ③ 講座を終えて

コロナ禍を経て、平成30年から6年ぶりの開催となるこの講座は、定員10人の応募で全員が出席した。

講座が始まる前に自分が持ってきた布にアイロンを掛けスタンバイ。挨拶の後、講師から「3か所難関があります」と説明があった。

1か所目の難関、布に「裏打ちシールをまっすぐピンと貼る」。2人掛けの相手の方と協力しながらやりました。

次に2か所目の難関「本文となる紙を2つ折りにし、蛇腹になるようにのり付けする」。説明を聞いている時は、皆「うんうん」と言っていたが、単純な作業ではあるが、いざ開始すると「??」。頭の体操をしながらゆっくり慎重に蛇腹が完成。

3か所目の難関「本文と表紙をまっすぐ貼り合わせる」。最後の集中力を研ぎ澄まし、慎重に貼り合わせ完成。

アンケートを見ると、全員が満足、目的が達成されていると回答していた。手を使う講座に興味がある方が多数いた。

今回、慎重な作業が続いたが、講師の話術で時々笑いも起こり、和気あいあいと講座は進んでいった。講座中でも「楽しみにしていた」「次回は、いつですか？」など積極さも伝わってきたので、来年も引き続き実施していきたい。

## 佐倉学入門講座 「戦国後期の佐倉地域」～根郷地区を中心に～

### ① 開設趣旨

16世紀前半、小弓公方足利義明は、対立する兄の古河公方足利高基を倒そうと、高基方の千葉氏の本佐倉城を攻めます。この時期の根郷地区の様相について学びます。

### ② 募集対象

成人 50人

### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容                                                 | 講師                        |
|---|-------------------------|------------------------------------------------------|---------------------------|
| 1 | 5月31日（金）<br>10:00～12:00 | 16世紀前半、小弓公方足利義明の千葉氏の本佐倉城攻めを通じて、この時期の根郷地区の様相について学びます。 | 遠山 成一<br>（佐倉市文化財審議会 副委員長） |

### ④ 講座を終えて

「16世紀前半、小弓公方足利義明は、対立する兄の古河公方足利高基を倒そうと、高基方の千葉氏の本佐倉城を攻めます。この時期の根郷地区の様相について学び、郷土への関心を持つきっかけづくり」を目的に企画した。

講義は、「歴史的農業環境閲覧システム」の地図や、「千学集抜粋」の史料、スライドと小弓公方家系図をつかって説明がなされた。講義の内容は、千葉氏本佐倉城は対外的に攻撃を受けることはほぼなかったと考えられてきたが、近年の研究で16世紀初頭と同じく前半の2期にわたって、足利義明と高基との争い等の中で、本佐倉城周辺が攻撃を受けたことが明らかになったと説明があった。そのなかで根郷地区が前線となり重要な役割を果たしたことについて、興味深い講義となった。

アンケート結果を見ると、満足度の評価が、「満足」15人と評価が高い反面、未記入16人が一番多い結果となった。これは、「不満」と感じている人が印をつけたと分析する。ご意見欄として、講師のマイクや声、配布資料と講義の説明が一致してない等厳しい指摘があったので、講師と連携をとり改善していきたい。前回から地図に関する要望があるが、これはアプリを使っているため配布することは困難なので、今回から講師からアプリの案内をしてもらっている。また、佐倉学に対する興味は、非常に高いという結果になった。講座への期待が高い反面、評価が2分されている結果については、アンケート結果を元に分析し、今後の講座に繋げたい。

## 佐倉学入門講座「佐倉にゆかりのある幕末・明治の留学生」

### ① 開設趣旨

佐倉にゆかりのある人が、幕末から明治にかけて海外に留学している彼らは留学地

でどのような経験をしたのか。今回は、数人にスポットを当て、詳しく解説する。

② 募集対象

成人 50人

③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                  | 学習内容                                                    | 講師            |
|---|--------------------------|---------------------------------------------------------|---------------|
| 1 | 10月31日（木）<br>10:00～12:00 | 佐倉にゆかりのある人が、幕末から明治にかけて海外に留学している。彼らは留学地でどのような経験をしたのかを学ぶ。 | 内田 儀久（市史編纂委員） |

④ 講座を終えて

佐倉市市史編さん委員の内田氏を講師に「佐倉にゆかりのある幕末・明治の留学生」をテーマに講義を行った。当時留学生は、16人居たそうで、そのうちの6人が紹介された。

津田仙 米国では、書記官の仕事は福沢諭吉の仕事であったが、福沢の訳文がとても公用文として使えるものではなかったため、津田仙が書記官の仕事をし、通訳は会話能力のすぐれていた尺振八が行っていた。津田は、自分の任務は翻訳方なのか通弁方なのかはっきりさせてもらいたいと使節団正使の小野友五郎に訴えたそうだ。

津田梅子 開拓次官であった黒田清隆は、開拓事業の調査を行った。開拓使は女子留学生の応募を行ったが、応募者は一人も現れなかった。そこで縁故に頼って募集を図り、5名に決定した。梅子は渡米後間もなく書いた作文の中で「はじめは姉が来るはずでした。でも家からこんなに遠く離れたところへ来るのはいやだというのでわたしが来ました」と書いている。そのあと線をひいて留学地（今でいうホームステイ先）のランマン夫妻を気づかって訂正したそうだ。

明治4年11月 新橋～横浜間の鉄道開業を翌年に控えていた。梅子たちは、試運転中の汽車に乗りし横浜へ向かった。言うことは、彼女たちが日本で初めて汽車に乗ったことになる。 など 様々なエピソードが紹介された。

アンケート結果を見ると、ほぼ全員が「講座に満足し、目的が達成されている」と回答している。継続開催や、別のテーマでも開催を望む声があることから、来年度もテーマを精査し、継続していきたいと思う。

## 佐倉学入門講座 根郷ふるさと探訪

① 開設趣旨

根郷地区の自然を散策しながら、野草・古木等を観察し、自然に親しむことにより、郷土の自然について理解を深める。また、郷土の歴史・文化・自然を学び、郷土愛を高めるとともに、地域を見直す機会を提供する。

② 募集対象

成人 春の野草観察会 15人

寺崎地区史跡めぐりと密蔵院薬師大祭 20人

### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                  | 学習内容                  | 講師              |
|---|--------------------------|-----------------------|-----------------|
| 1 | 4月16日（火）<br>9：30～12：00   | 春の野草観察会<br>小篠塚地区の散策   | 佐倉野草会<br>近藤 維久子 |
| 2 | 11月 8日（金）<br>12：00～16：00 | 寺崎地区史跡めぐりと密蔵院薬師<br>大祭 | 菊地 昭夫           |

### ④ 講座を終えて

春の野草観察会では、当日は天気も良く、汗ばむ陽気であった。八重桜も咲き始めて絶好の散策日和。

今回は南部保健センターを出発して、工業団地から荒立橋を通り、小篠塚に向かう。途中の道端にもオオイヌフグリやホトケノザなど古来からある植物や、クサノオウやツルニチニチソウなどの外来種も多くなっているとのことであった。

大篠塚市民農園を過ぎ、上人塚古墳へ。この古墳は佐倉市指定文化財となっているが埋葬品などは明らかでないとのこと。通常古墳のそばには桜などの木が植えられていることが多いが、この古墳にはモミジが植えられており、立派な古木であった。

上人塚古墳を後にし、ハス田へ。このハス田は現在大学生が地元の人から田んぼを借りてハスを栽培しているとのこと。ちょうどその方がいらしたので、ハス田を始めるきっかけや苦労話をお話ししてくださった。

帰り道の途中に、珍しい植物「ナチシダ」を紹介してくれた。名前は和歌山県的那智にちなむそう。これは成長すると1.5mくらいになるそうだ。今の時期はまだ出でおらず、去年の枯れたものがあつた。佐倉でこの植物が育っているのは大変珍しく、どこからどのように来たかはわからないが、温暖化のためにこの地域でも育つのではないかと、とのことであった。今回のように植物からわかる「温暖化」。地元の自然の変化に理解をしてもらえよう、今後も自然観察の機会を提供していきたい。

寺崎地区散策では、密蔵院薬師堂の薬師大祭が行われるということで、史跡めぐりとあわせて実施した。

数々の場所を回ったが、参加者は講師の話に熱心に聞き、その歴史に感心していた。また、中世の面影を残す先の見通せない狭い小路の町並みは、市内でも類をみないもので、「同じところを回ってる？」と錯覚するほどだが、それも楽しみの一つと言える。参加者からも全員から「満足」「やや満足」という回答をいただき、また、佐倉市の史跡にたいして学ぶ意欲が高まったという回答を得られた。

今後も寺崎地区をはじめ、佐倉市の他地区名所などの魅力を伝える講座を増やしていきたい。

### 佐倉学体験講座「こんにやく作り」

#### ① 開設趣旨

地域の産物として江戸時代の文献に記録が残るこんにやくを手作りする体験をおして、地域住民の親睦と地域への愛着を育む機会とする。

#### ② 募集対象

成人 15人

### ③ プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                | 学習内容                                         | 講師    |
|---|------------------------|----------------------------------------------|-------|
| 1 | 12月5日(木)<br>9:00～13:00 | 近隣地域で栽培収穫されたこんにゃく芋を使い、地域住民の協力のもと、こんにゃくを手作りする | 牛玖 昌弘 |

### ④ 講座を終えて

理由は不明ながら、想定を超える約3倍の応募があった。講師が用意して配布した資料をもとに作業概要を説明後、班別の実習を行い、できあがったこんにゃくは、各班のものを2本ずつ取り、講師から提供いただいた落花生赤飯とゆずみそを取り分けたものとともに持ち帰りとした。

受講者の多くは初対面のようなだったが、開始前から歓談するなど、終始なごやかに協力して作業を進め、終了後は自然とお礼のあいさつを交わしていた。班によって質感の違いが見た目にも感じられるできあがりとなり、帰宅後の試食に対する期待がふくらむ実習となった。

当館調理室の調理台4台で、1名少ない班が生じたが、その必要性は特に見られないため、次回は定員を16または20名とすることを検討してよいと思われる。

講師持参の調理器具は4つの班で不足もあったが、時間内に終わらない、後から使った班の遅れが顕著といった状況はなく、先に使う班を見て、後の班が実習するなどの誘導をすれば、問題はないと思われる。

イモの生産、指導者の面では、将来的な継続には困難が想定されるところだが、こんにゃく作りは容易に体験できるとはいいがたく、指導者に恵まれている当館において引続き講座を開催する意義は大きいと考える。

## 4. 団体育成事業

### 根郷地区社会教育関係団体への支援

#### 根郷地区青少年育成住民会議

近年、青少年を取り巻く環境は著しく変化し、それに伴う諸問題は複雑かつ深刻化する傾向にあるようだ。こうした問題の解決のため、市民一人一人が問題解決に取り組み、家庭や学校、そして地域がそれぞれの立場で、各種団体と行政が協働して健全育成を推進していくことを目的に、昭和57年、佐倉市青少年育成市民会議が結成された。

組織としては市内7地区の青少年健全育成住民会議と、子ども会育成会連絡協議会、PTA連絡協議会などその他構成団体からなり、事務局は佐倉市こども支援部こども政策課が行っている。

根郷地区青少年育成住民会議は、地域住民が相互に連携協力し、青少年の健全な育成と非行防止、福祉の充実を図るため、研究並びに協議を行い、地域ぐるみ活動を伸長させることを目的としている。主な活動としては、地域行事の企画・運営、各種団体への助成などを行っている。

#### 花の応援団

地域住民によるボランティア団体のもと、公民館の花壇・植栽の手入れを行い、学習環境の維持・向上に努めています。園芸を通じた仲間づくりや生きがいの醸成、また、会員どうしの情報交換から園芸への知識の向上をはかることなどを目的として、概ね月1回活動しています。

| 実施日      | 人数 | 実施日       | 人数 |
|----------|----|-----------|----|
| 4月14日(月) | 5  | 10月6日(月)  | 5  |
| 4月26日(金) | 6  | 11月10日(月) | 6  |
| 6月9日(月)  | 5  | 12月8日(月)  | 6  |
| 7月14日(月) | 4  | 3月10日(月)  | 5  |
| 9月8日(月)  | 5  |           |    |
|          |    | 計         | 47 |

#### 定期利用者懇談会

- ① 開設趣旨 公民館を定期的に利用している定期利用団体に対し、公民館の利用方法を周知し、公民館活動についての理解を深める機会の提供。利用団体から意見や要望も伺い、館の運営に反映する。(コロナ禍後、初の対面開催)
- ② 対象 定期利用団体代表者 76団体(出席 43団体 欠席 33団体)  
※欠席団体には、書類を配布
- ③ 日時 4月26日(金) 午前10時～午前11時

#### 調理室利用者懇談会

- ① 開催趣旨 調理室美化を保つため、調理室保管棚を利用している定期利用団体の会員に集ってもらい、整理整頓作業を実施する。併せて調理室の利用について、要望や意見を聴取する懇談会を実施する。
- ② 対象 利用団体代表 4団体
- ③ 開催日時 3月6日(木) 午前10時～正午

## 5. 広報事業

### 根郷公民館だより

- 趣旨 公民館の事業、利用団体の活動、地区の情報などを案内するために公民館だよりを発行した。
- 発行回数 年2回（4月15日、9月15日）
- 発行部数 4月15日号：7,000部 9月15日号：6,800部
- 配布方法 各公民館・図書館の窓口配架。根郷地区内に新聞折込み

## 6. 図書事業

### 図書の貸出・返却

- 趣旨 読書活動を支援すると共に、個人学習や集団学習への資料提供を行い、学習の深化を図った。リクエストの受付や他館からの返却受付などの利用者の利便を図った。また、佐倉市関連資料や根郷地区関連資料を収集し、貸し出すことにより、地域理解を深めるための支援を行った。
- 蔵書数 約3千冊
- 月別貸出冊数・返却冊数

| 月別<br>区分   | 4   | 5   | 6   | 7   | 8   | 9   | 10  | 11  | 12  | 1   | 2   | 3   | 合計    |
|------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 貸出数<br>(冊) | 87  | 103 | 125 | 107 | 98  | 112 | 119 | 157 | 152 | 151 | 145 | 174 | 1,530 |
| 返却数<br>(冊) | 264 | 234 | 266 | 292 | 269 | 222 | 308 | 372 | 253 | 290 | 335 | 318 | 3,423 |

志津公民館

## 志津地区の概要

志津地区は、佐倉市の行政区域の西部に位置し、昭和29年の町村合併による旧志津村の行政区域が現在の志津地区となっている。

なお、宅地開発等により地域人口が年々増加し、令和7年3月末現在では、佐倉市の総人口168,914人に対し志津地区の人口が74,209人となっており、その割合は43.9%であり、市内の地区別における居住人口の最も多い地区となっている。

また、京成電鉄が中央部を東西に走り、駅前（志津駅・ユーカリが丘駅）を中心に街並みが整備され、首都圏のベッドタウンとして開発が進んでいる。ユーカリが丘駅前には、複合型大規模商業施設が並びペDESTリアンデッキ（立体遊歩道）で結ばれるなど、近代的な街づくりへと生活環境などが発展してきている。しかし、市街化区域を一步外れると田園風景が広がり自然豊かな環境が残る地区となっている。

志津公民館は昭和48年10月に開館し、京成志津駅から徒歩5分の立地にあったものを、老朽化と複合施設化のため、旧志津出張所跡地に「志津市民プラザ」として、平成27年11月末に新たにオープンし、多くの地域住民に利用され生涯学習の拠点となっている。

## 志津地区のデータ

【令和7年3月末現在】

- |            |                        |           |                          |
|------------|------------------------|-----------|--------------------------|
| ○志津地区：面 積  | 18.52km <sup>2</sup>   | （佐倉市：面 積  | 103.69km <sup>2</sup> ）  |
| ○志津地区：住基人口 | 74,209人                | （佐倉市：住基人口 | 168,914人）                |
| ○志津地区：人口密度 | 4,006人/km <sup>2</sup> | （佐倉市：人口密度 | 1,629人/km <sup>2</sup> ） |

# 1. 公民館運営計画

---

## 運営方針

佐倉市教育ビジョンを基本として、地域の実態や動向に立脚し、住民の自主活動を育て援助しつつ郷土づくりの意識を一層高める。

また、各人の生活課題をみつめ、生涯学習の場としての適切な運営に努める。

## 努力目標

- 多様な学習機会の提供をはじめ、住民の幅広い学習活動の支援。
- 学校を含めた関係機関との有機的な連携による事業の推進。
- 学習した成果が地域社会に還元され、地域の人材が活用される環境づくりの醸成。
- 複合施設（志津市民プラザ）としての機能を効果的に発揮するため調整を行う。
- 施設のメンテナンス及び不具合箇所の早期修繕に努め、良好な学習環境を維持する。

## 事業内容

### 1. 学級講座の開設

家庭教育と郷土学習を中心とした学級講座の内容充実。

### 2. グループや団体の育成援助

公民館での学習活動や地域でのグループ活動の意義を理解する自主グループの育成援助。

子ども会をはじめ青少年の健全育成を推進する各種団体への援助と相互連携。

### 3. 広報活動

市民への情報提供や意見交換の場としての公民館だよりの発行と各種情報資料等の収集整備と提供。

### 4. 図書活動

郷土学習などを中心とした図書の整備と館外貸し出し、及び図書館との連携。

### 5. 施設の提供

- ・開館日時
  - ①日・月曜日、祝日 9時～17時
  - ②火・水・木・金・土曜日 9時～21時
  - \*夜間の使用申込がない場合は17時で閉館
- ・休館日 第2・第4月曜日及び年末年始12月28日～1月4日

## 2. 公民館利用状況

### 年度別利用状況

| 区分          | 令和2年度  | 令和3年度  | 令和4年度  | 令和5年度  | 令和6年度  |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 利用件数<br>(件) | 2,226  | 5,343  | 6,373  | 6,791  | 6,903  |
| 利用人数<br>(人) | 20,144 | 45,978 | 63,632 | 70,208 | 81,482 |
| 開館日数<br>(日) | 235    | 333    | 333    | 334    | 333    |

### 令和6年度部屋別年間稼働率

| 施設名称   | 利用可能回数 | 利用回数  | 稼働率   |
|--------|--------|-------|-------|
| 210会議室 | 3,660  | 2,121 | 58.0% |
| 220会議室 | 3,660  | 1,844 | 50.4% |
| 201会議室 | 3,660  | 1,710 | 46.7% |
| 202会議室 | 3,660  | 1,805 | 49.3% |
| 調理室    | 3,660  | 677   | 18.5% |
| 310会議室 | 3,660  | 1,811 | 49.5% |
| 和室     | 3,660  | 913   | 24.9% |
| 401会議室 | 3,660  | 1,772 | 48.4% |
| アトリエ   | 3,660  | 1,816 | 49.6% |
| 大会議室A  | 3,660  | 2,436 | 66.6% |
| 大会議室B  | 3,660  | 2,732 | 74.6% |

| 領域    | 事業名                     | 対象                                                        | 期間・回数                                                      | 内容                                                                                                                         |
|-------|-------------------------|-----------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 家庭教育  | 「伝える力“自分の気持ち”ちゃんと言えてる？」 | 成人 20人                                                    | 8/31 10人                                                   | 親が子どもとの関わり方やコミュニケーションを工夫するため、伝える力の重要性や、子どもに伝える力を身につけさせるためのコツを学ぶ。                                                           |
| 青少年教育 | 志津子ども教室                 | 小学生<br>8/4 20人<br>8/6 午前午後 各20人<br>12/25 10人<br>12/26 20人 | 小学生<br>8/4 9人<br>8/6 午前18人 午後22人<br>12/25 8人<br>12/26 9人   | 体験や学習を通じて、子どもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む。<br>8/4 仕事体験<br>8/6 勾玉づくり<br>12/25 子ども書道ひろば～書初め～<br>12/26 社会科見学～ライブハウス～(小学生～高校生) |
|       | つじぎり作り                  | 小学生以上(親子等参加可) 20人                                         | 11/30 20人                                                  | 地域の自然・歴史・習慣・食・技などを知り、つじぎり作りや学習を通して、一人ひとりが文化について考え、文化を大切にすることを育む。                                                           |
|       | ちょこボラ(公民館でちょこっとボランティア)  | 高校生                                                       | 通年                                                         | 公民館で働く職員と接することを通して、社会的自立や豊かな人間性を育むことを期待する。今年度は高校生が志津公民館まつりでプログラムの作成を実施                                                     |
| 成人教育  | しづ学入門                   | 成人 30人                                                    | 5月～12月12回<br>土曜日<br>開講式 5/25<br>閉講式 12/14<br>講座 5/25～12/14 | 郷土の歴史・文化・自然などについて学び、自らの学び経験をおとして地域社会の活性化に貢献し、心豊かで住みよい生活と地域の実現を図る。                                                          |
|       | 健康とくらし                  | 成人 30人                                                    | 5月～12月12回<br>月曜日<br>開講式 5/25<br>閉講式 12/14<br>講座 5/25～12/14 | 心身ともに豊かで充実した人生を送るため、様々な情報を学び、地域への還元を図る。                                                                                    |
|       | みんなの家政学                 | 成人 30人                                                    | 5月～12月12回<br>金曜日<br>開講式 5/25<br>閉講式 12/14<br>講座 5/25～12/14 | 日々の暮らしを営んでいくための「衣」「食」「住」を生活に関する事を多様な視点から学び、新しい時代の生活を豊かにし、暮らしの質を高めていくことを図る。                                                 |
|       | 佐倉学講座<br>「志津探訪～春の野草観察～」 | 成人 10人                                                    | 5/10 10人                                                   | 志津地区の自然を散策しながら、春の野草や古木等を観察し、自然に親しむことにより、郷土の自然について理解を深める。                                                                   |
|       | 佐倉学入門講座<br>「井野長割遺跡を学ぶ」  | 成人 15人                                                    | 10/22 11人<br>10/29 11人<br>11/5 12人<br>11/12 12人            | 井野長割遺跡を題材に、縄文時代の志津地区について知識を深め、地域の遺跡を学ぶことで、郷土愛や歴史文化への意識を高める。<br>10/22 基礎知識編<br>10/29 遺跡の紹介<br>11/5 遺跡の見学<br>11/12 今後のあり方    |

| 領域          | 事業名                                 | 対象                            | 期間・回数                                             | 内容                                                                                                                                                  |
|-------------|-------------------------------------|-------------------------------|---------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 成人教育<br>佐倉学 | 佐倉学入門講座<br>「成田道を歩く」                 | 成人 10人                        | 10/24 9人<br>10/31 6人<br>11/ 7 10人<br>11/14 9人     | 江戸市民の成田詣で賑わった「成田道」を佐倉から成田山まで歩き、道沿いの史跡や周辺地域の歴史も含めて理解する。<br>10/24 座学<br>10/31 散策：佐倉新町おはやし館～京成酒々井駅<br>11/ 7 散策：京成酒々井駅～公津の杜駅<br>11/14 散策：公津の杜駅～成田山新勝寺総門 |
|             | 佐倉学講演会<br>「一万年後に残したい遺跡～佐倉市飯郷作遺跡～」   | 市内在住・在勤 100人                  | 3/8 65人                                           | 千葉県立佐倉西高等学校近辺にある飯郷作古墳について学ぶことで、郷土の理解を深める。                                                                                                           |
| 成人教育        | 「夏草、秋草の絵を描こう」                       | 小学生以上<br>(親子等参加可) 10人         | 9/21 11人                                          | 日常に自然と親しむ楽しさを体験し、暮らしに取り入れたい植物や、自然観察の楽しみを学ぶ。                                                                                                         |
|             | 【能登半島被災地支援】<br>ヨガ講座<br>①マットヨガ ②椅子ヨガ | 成人<br>① 30人<br>② 40人          | ①7/4 24人<br>②7/11 29人                             | 健康維持のためのヨガ体験。<br>【能登半島被災地支援】につなげていくことを併せて目的として会場内に募金箱を設置。                                                                                           |
| 団体育成        | 志津公民館まつり                            | 公民館利用<br>サークル                 | 9/28. 9/29<br>10/ 4～10/ 6<br>参加サークル53<br>来館者 770人 | 志津公民館で日頃活動しているサークルの発表・展示・活動体験を行う。                                                                                                                   |
|             | サークル運営研修会                           | 公民館利用<br>サークル                 | 通年                                                | サークル活動の意義、運営のあり方を学び、自主性を高め地域活動につなげる。令和7年度4月実施                                                                                                       |
|             | 調理室サークル懇談会                          | 公民館調理室<br>利用サークル              | 通年                                                | 調理室利用サークルの交流と共通理解を深める                                                                                                                               |
|             | 志津地区社会教育関係団体への援助                    | 該当団体                          | 通年                                                | 志津地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。                                                                                                                         |
|             | 公民館園芸ボランティア団体への支援                   | 該当団体                          | 通年                                                | 公民館における園芸・学習活動を支援する。                                                                                                                                |
| 広報活動        | 公民館だより<br>「しづ」の発行                   | 市内主要施設<br>配布<br>ホームページ<br>に掲載 | 9/15、3/1<br>各600部                                 | 志津公民館事業の案内・情報などを提供し、公民館活動への理解と認識を深めるとともに、各事業の参加募集を行う。                                                                                               |

# 1. 家庭教育事業

## 幼少期のうちからつけておきたい「伝える力」の講座

「伝える力“自分の気持ち”ちゃんと言えてる？」

①開設趣旨 親が子どもとの関わり方やコミュニケーションを工夫する必要があるため、伝える力の重要性や、子どもに伝える力を身につけさせるためのコツを学ぶ。

②募集対象 成人20名

③プログラム

| 回 | 実施日(曜日)  | 学習テーマ       | 学習内容              | 指導者                               |
|---|----------|-------------|-------------------|-----------------------------------|
| 1 | 8月31日(土) | コミュニケーション講座 | 子育てに興味のある方に向けての学習 | 千葉県スクールソーシャルワーカースーパーバイザー<br>飯野 弥生 |

④講座を終えて 親が子どもに自分の気持ちを伝えることができているか、あるいはその逆に、子どもが親に自分の気持ちを言えることができるかは難しい。

子どもが悪いことをしたときに伝えることは「具体的な行動(走ってはいけない所では歩いてと伝える)」「肯定的な表現(ほめる)」「気持ちに理解を示す(共感)」である。否定的に「～しないで、したらダメ」では何がダメなのか伝わらないからである。

飯野氏はこれらの方法を実践できるように1枚のカードにまとめた「ちはっさく」を使ってロールプレイングを行い、子どもへの対応技術の一部を簡単に練習する方法を示し、否定的な表現と肯定的な表現をわかりやすく提示してくれた。

すぐに効果のものであるものではないが、子どもの行動を前向きに捉えることでコミュニケーションが楽になると締めくくった。これは親子間だけではなく大人同士にも言えることであり、参加者には本日の講座の内容をぜひとも生かしてほしいと思う。

## 2. 青少年教育事業

### 佐倉っ子塾 志津子ども教室

①開設趣旨 自分で手作りする機会や体験する機会が少なくなったと言われる現代において、佐倉の地域素材を織り交ぜながら、体験や学習を通して、こどもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む機会とする。

②募集対象 小学生 ライブハウス見学のみ小学生～高校生

③プログラム

| 回 | 実施日(曜日)   | 学習テーマ             | 学習内容                            | 講師                                            |
|---|-----------|-------------------|---------------------------------|-----------------------------------------------|
| 1 | 8月 4日(日)  | 仕事体験              | 大人の仕事を体験する<br>ワークショップ           | 千葉土建一般<br>労働組合佐倉<br>支部志津東分<br>会               |
| 2 | 8月 6日(火)  | 勾玉づくり             | 本物の縄文土器に触れ、<br>実際に勾玉を作成する       | 千葉県教育庁教育<br>振興部文化財課<br>西村 壇                   |
| 3 | 12月25日(水) | 子ども書道ひろば<br>～書初め～ | 日本の伝統行事に親し<br>み、書道を学ぶ           | 佐倉市書道部                                        |
| 4 | 12月26日(木) | 社会科見学<br>～ライブハウス～ | 地域への愛着心を育み、<br>利用している方の話を<br>聞く | 佐藤 洋彦<br>SoundStream<br>Sakura 店長 白<br>幡 延幸 他 |

④講座を終えて 佐倉市広報、佐倉市公式ホームページ、佐倉市公式 LINE での募集を行った。仕事体験での職人の話は、自分の職業の話をしてもらい、司会の山田さん(電気工)がこどもになったつもりで質問し、その質問に職人さんが答えるといった言葉の掛け合いをしながら進み、家づくりにはたくさんの人が関わっているという話をしていた。

タイル貼り作業は、予め接着剤が塗られている木板にタイルシートを貼り、目地に接着剤を塗って、全体が乾いたら、接着剤等を拭き取るといった工程で進んだ。

高学年の子どもは自分一人で行えるが、低学年の子どもは、木板に張り付けるときにまがったり、貼る面が違ったりして難しそうであった。7人の職人が手伝ったがもう少し制作時間をとればよかったと課題が残った。

勾玉づくりでは、自分で作った勾玉を持ち帰って自慢できるようなものとなった。

夏休みの思い出の品にもなり、大変盛り上がっていた。

冬は、子ども書道ひろば～書初め～と社会科見学～ライブハウス～を行った。子ども書道広場に参加した児童は、不慣れな太筆で見本を見ながら書くのは大変そうだったが、伸び伸びと書けている部分など良いところを見つけてほめてあげて、進んで練習している姿がみられた。

社会科見学は、若年層が公民館を利用する機会が増やせないかという課題に対して、中高生向けの講座として企画した。市の広報や市のホームページは、中高生に情報が伝わりにくい。また、部活動に参加している子どもたちも多く、公民館講座に参加しにくい状況から、事業進めていくうえで難しい面が多かった。参加者を募るにあたって、対象者を小学生も参加可能とし、児童センター入口にポスターを貼り、募集期間を延長するなどの館内周知を図った結果、小学生と保護者、高校生と保護者が参加する形で開催できた。ライブハウス及び出演者によるリハーサルを見学した。アンケートからライブハウスの仕組みを見学したことにおいて、評価はあったため、企画の段階で、ターゲットとなる対象者をどうするかについて検討する必要がある。

### 3. 成人教育事業

#### しづ市民大学（第35期）

- ①開設趣旨 志津公民館では、自由時間の増加、少子高齢化の進展等の中で一人ひとりが自らの生活を見直し、心豊かで充実感ある人生を送るための学習の場を提供するとともに、学習を通じて地域の連帯をはかり、その成果を生かした「まちづくり」に貢献できるよう『しづ市民大学』を開設した。

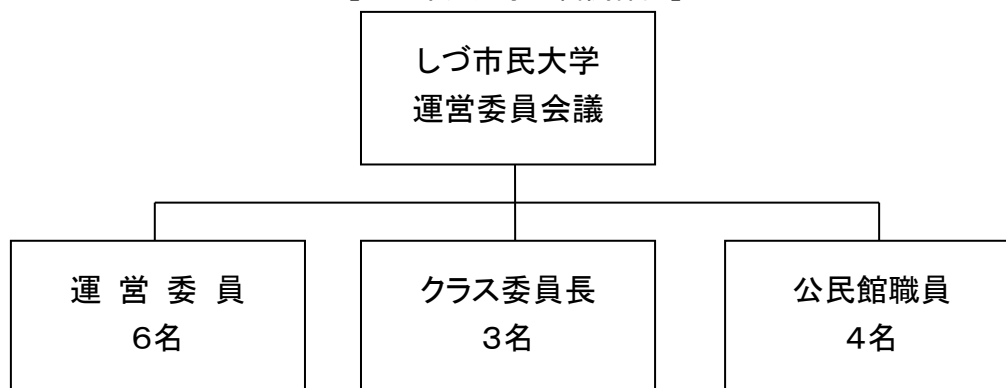
なお、しづ市民大学の学習とは、講座に参加する・講話を聴くだけの座学ではなく、多彩な学習を学習者自らが創造し、企画並びに運営活動に参画し、市民活動の推進を図る。そこで、開設にあたり事業の視点を次の2点とし、個性的で多様な内容を取込み『しづ市民大学』を展開する。

- (1) 自主的な学習活動の促進  
(個人的な参加型の学習から地域連帯への展開)

(2) 生涯学習を進めるまちづくり  
(地域社会の活性化)

『しづ市民大学』は、人々の出会いの場・地域づくりの場の核となり、地域住民への学習機会を提供し、一人ひとりの生きがいの発見・地域の仲間づくりを通して「住みよいまちづくり」に寄与することを目指す。

#### 【しづ市民大学運営関係図】



#### ②募集対象、募集人員

- |          |    |     |
|----------|----|-----|
| ・しづ学入門   | 成人 | 30人 |
| ・健康とくらし  | 成人 | 30人 |
| ・みんなの家政学 | 成人 | 30人 |

#### ③学習目標

- ・しづ学入門 志津地域や佐倉の歴史・文化・自然等について学習する。自らの学び経験を通して地域社会の活性化に貢献し、心豊かで住みよい生活と地域の実現に寄与することを目指す。
- ・健康とくらし 生活様式が変化する中で心身の健康保持と増進を図り、地域の一人ひとりが自らの生活を見直すことで、心身ともに豊かで充実した人生を送ることを目的とし、「健康的な暮らし」「健やかな日々」を実現するための様々な情報を学ぶことにより、地域への還元を目指す。
- ・みんなの家政学 日々の暮らしを営んでいくための「衣」「食」「住」を中心に、生活にまつわる食事や家事、家庭の管理など、生活に関する事を多様な視点から学び、新しい時代の生活を豊かにし、暮らしの質を高めていくことを図る。

④プログラム

しづ市民大学 「しづ学入門」 コース

| 回  | 予定日時                    | 学習内容「テーマ」 【会場】                                          | 講 師                                    |
|----|-------------------------|---------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 1  | 5月25日(土)<br>13:30～16:00 | 開講式 記念講演「ボランティアライフのすすめ～意味ある自分と出会うとき～」<br>【志津公民館 大会議室AB】 | アクティブ・シティズンシップ研究所<br>(ALCE)<br>代表 興梠 寛 |
| 2  | 6月 8日(土)<br>9:30～12:00  | レクリエーション活動を通して仲間づくり<br>【志津公民館 大会議室A】                    | 日本レクリエーション協会 田端 知恵子                    |
| 3  | 6月29日(土)<br>9:30～12:00  | 志津の話-いまむかし-<br>【志津公民館 大会議室A】                            | 佐倉市史編さん委員<br>内田 儀久                     |
| 4  | 7月 6日(土)<br>9:30～12:30  | 印旛沼の変遷 湖沼の生態系(現状と課題)<br>【志津公民館 大会議室A】                   | 千葉県水産総合研究センター 内水面水産研究所 職員              |
| 5  | 7月27日(土)<br>9:30～12:00  | 絵図から見る志津地区のあゆみ<br>【志津公民館 大会議室A】                         | 酒々井町文化財審議会 高橋 健一                       |
| 6  | 9月 7日(土)<br>9:30～12:00  | 井野長割遺跡について学ぶ<br>【志津公民館 大会議室A】                           | 佐倉市文化課 職員                              |
| 7  | 9月21日(土)<br>9:30～12:00  | 志津の地名について<br>【志津公民館 大会議室A】                              | 佐倉地名研究会<br>田中 征志                       |
| 8  | 10月26日(土)<br>9:30～12:00 | 絵図から見る佐倉城下町<br>【志津公民館 大会議室A】                            | 國學院大學<br>准教授 川名 禎                      |
| 9  | 11月 2日(土)<br>9:30～12:00 | 日本遺産北総四都市江戸紀行の概要について<br>【志津公民館 大会議室A】                   | 佐倉市文化課 職員                              |
| 10 | 11月16日(土)<br>9:30～12:00 | 志津地域散策<br>【志津地区】                                        | NPO法人 佐倉一里塚ガイドボランティア                   |
| 11 | 12月 7日(土)<br>9:30～12:00 | 近代史料からみた佐倉の人々の生活<br>【志津公民館 大会議室A】                       | 佐倉市史編さん委員<br>中澤 恵子                     |
| 12 | 12月14日(土)<br>9:30～13:00 | 閉講式・記念講演「日本映画おもやま話」<br>閉講式<br>【志津公民館 大会議室AB】            | 日本アカデミー賞協会<br>会員 伊東 芳幸                 |

## しづ市民大学 「健康とくらし」 コース

| 回  | 予定日時                    | 学習内容「テーマ」 【会場】                                         | 講 師                                    |
|----|-------------------------|--------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 1  | 5月25日(土)<br>13:30～16:00 | 開講式 記念講演「ボランティアライフのすめ～意味ある自分と出会うとき～」<br>【志津公民館 大会議室AB】 | アクティブ・シティズンシップ研究所<br>(ALCE)<br>代表 興梠 寛 |
| 2  | 6月 3日(月)<br>9:30～12:00  | レクリエーション活動を通して仲間づくり<br>【志津公民館 大会議室A】                   | 日本レクリエーション協会 田端 知恵子                    |
| 3  | 6月17日(月)<br>9:30～12:00  | お茶の文化と健康<br>【志津公民館 大会議室A】                              | ㈱小川園 代表取締役会長 小川 勝寛                     |
| 4  | 7月 1日(月)<br>9:30～12:30  | 口から始まる健康習慣<br>【志津公民館 大会議室A】                            | 佐倉市健康推進課<br>職員                         |
| 5  | 7月29日(月)<br>9:30～12:00  | やってみよう、KYT(危険予知トレーニング)<br>【志津公民館 大会議室A】                | 成田富里徳洲会病院<br>医療安全管理課 副<br>看護部長 荒澤 恵子   |
| 6  | 8月 5日(月)<br>9:30～12:00  | 避難所体験(カードゲーム)<br>【志津公民館 大会議室A】                         | 日本赤十字社千葉県<br>支部救護福祉部救護<br>係長 伊藤 善春     |
| 7  | 9月 2日(火)<br>9:30～12:00  | 耐震、知っておくと安心！<br>【志津公民館 大会議室A】                          | (公社)千葉県建築士<br>事務所協会 印旛支<br>部長 小杉 敬太郎   |
| 8  | 9月30日(月)<br>9:30～12:00  | 腰痛予防教室<br>【志津公民館 大会議室A】                                | 成田赤十字病院リハ<br>ビリテーション科<br>理学療法士 石神 章    |
| 9  | 10月 8日(火)<br>9:30～12:00 | 捨てたゴミはどこへ行く？<br>【酒々井リサイクル文化センター】                       | 佐倉市、酒々井町清<br>掃組合 職員                    |
| 10 | 10月21日(火)<br>9:30～12:00 | 太極拳を体験しよう<br>【志津公民館 大会議室A】                             | 佐倉市武術太極拳連<br>盟 中辻 幸子、飯<br>寺 和子、家崎 玲子   |
| 11 | 11月18日(月)<br>9:30～12:00 | 回想法による認知力の維持<br>【志津公民館 大会議室A】                          | 社会福祉士、介護福<br>祉士、認知症ケア専<br>門士 山中 敏子     |
| 12 | 12月14日(土)<br>9:30～13:00 | 閉講式・記念講演「日本映画よもやま話」<br>閉講式<br>【志津公民館 大会議室AB】           | 日本アカデミー賞協<br>会会員 伊東 芳幸                 |

しづ市民大学 「 みんなの家政学 」 コース

| 回  | 予定日時                    | 学習内容「テーマ」 【会場】                                           | 講 師                                    |
|----|-------------------------|----------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 1  | 5月25日(土)<br>13:30～16:00 | 開講式・記念講演「ボランティアライフのすすめ～意味ある自分と出会うとき～」<br>【志津公民館 大会議室A・B】 | アクティブ・シティズンシップ研究所<br>(ALCE)<br>代表 興梠 寛 |
| 2  | 6月 7日(金)<br>9:30～12:00  | レクリエーション活動を通して仲間づくり<br>【志津公民館 大会議室A】                     | 日本レクリエーション協会 田端 知恵子                    |
| 3  | 6月14日(金)<br>9:30～12:00  | 和の食卓レシピを楽しもう(講義)<br>【志津公民館 大会議室A】                        | 習志野調理師専門学校 校長 山崎 慧                     |
| 4  | 6月21日(金)<br>9:30～12:30  | 和の食卓レシピを楽しもう(調理実習)<br>【志津公民館 調理室】                        | 習志野調理師専門学校 校長 山崎 慧                     |
| 5  | 7月26日(金)<br>9:30～12:00  | 消費トラブルの傾向と対策<br>【志津公民館 大会議室A】                            | 佐倉市消費生活センター消費生活指導員<br>門脇 かよ子           |
| 6  | 8月30日(金)<br>9:30～12:00  | 今日からあなたも洗濯上手<br>【志津公民館 大会議室A】                            | 和洋女子大学 家政学部服飾造形学科<br>桑原 里実             |
| 7  | 9月20日(金)<br>9:30～12:00  | 健康をつくる食事(講義)<br>【志津公民館 大会議室A】                            | 栄養士 六崎 美知代                             |
| 8  | 9月27日(金)<br>10:00～12:00 | 健康をつくる食事(調理実習)<br>【志津公民館 調理室】                            | 栄養士 六崎 美知代                             |
| 9  | 10月18日(金)<br>9:30～12:00 | 今を楽しくする整理収納<br>【志津公民館 大会議室A】                             | 整理収納研究所<br>代表 桑原 美栄子                   |
| 10 | 11月 8日(金)<br>9:30～12:00 | 認知症との上手な付き合い方<br>【志津公民館 大会議室A】                           | 佐倉市志津南部地域包括支援センター<br>職員                |
| 11 | 11月29日(金)<br>9:30～12:00 | 今から、取り組もう!防災講座<br>【志津公民館 大会議室A】                          | 明治安田生命保険相互会社 派遣講師                      |
| 12 | 12月14日(土)<br>9:30～13:00 | 閉講式・記念講演「日本映画よもやま話」<br>閉講式<br>【志津公民館 大会議室AB】             | 日本アカデミー賞協会<br>会員 伊東 芳幸                 |

⑤講座を終えて 「しづ学入門」 自らの学び経験をととして地域社会の活性化に貢献し、心豊かで住みよい生活と地域の実現に寄与することを目的に、志津地域や佐倉の歴史・文化・自然などについて学習した。

通年ほぼ座学のしづ学入門コースであるが、その中でも、唯一の外の学習である11月16日の志津北部地区の散策は受講生が楽しみにしていた講義である。今年度は天気にも恵まれ実施することができた。

「健康とくらし」 自分らしく健康で、豊かな生活を送るためのきっかけづくりとするため、学びをととしてこころとからだの健康を保つことを目的に学習した。本講座は、日々の暮らしの中で関心の深いテーマが主体となっており、健康にまつわる講義や体操の実技においては熱心に聴く姿が見られた。全体を通して、レクリエーションやワークショップが多い講座となるが、来年度においても学ぶ楽しみと活動するよろこびが感じられる学習の場に応えられるよう計画していきたい。

「みんなの家政学」 日々の暮らしを営んでいくための「衣」「食」「住」を中心に、生活にまつわる食事や家事、家計の管理など、多様な視点から学び、新しい時代の生活を豊かにし、暮らしの質を高めていくことを目的に学習した。さまざまな情報が簡単に手に入る世の中だからこそ、正しく役立つものを見極める力を養うことが大切だということが理解できたとの感想が多かった。

#### 佐倉学講演会「一万年後に残したい遺跡～佐倉市飯郷作遺跡～」

①開設趣旨 本講座は「志津の歴史について学んでみたい」という方々を対象に「佐倉学」の普及を図りながら郷土愛を育み、郷土の関心を高め、郷土の創生に繋げることを目的とする。

②募集対象 成人 100名

③プログラム

| 回 | 実施日(曜日)  | 学習内容                                      | 講師                                        |
|---|----------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 1 | 3月 8日(土) | 千葉県立佐倉西高等学校近辺にある飯郷作古墳について学ぶことで、郷土の理解を深める。 | 公益財団法人千葉県教育振興財団房総のむら<br>主任上席研究員<br>白井 久美子 |

④講座を終えて 今回は、千葉県立佐倉西高校の敷地内にある「佐倉市飯郷作遺跡」に関わりのある講師をお呼びした。

1, 700年前の古墳時代に築かれた飯郷作遺跡は、佐倉西高校の建設に伴い、昭和51年から昭和52年に発掘調査され、遺跡の一部は現状のまま佐倉西高校に保存されている。

講師は調査当時の遺構図や出土品の画像のほか、飯郷作遺跡と同じ時期に全国各地にどのような古墳が広まっていたのか、なぜ東日本に同型の古墳が集中したのか比較し、飯郷作遺跡は豪族たちがヤマト政権に対抗し力を示すために作った古墳の一例ではないかと締めくくった。

なお、今回は特に講師の説明がわかりやすかったとの感想が多かった。ふんだんな画像による説得力、構成の巧みさ、声の聴きやすさも相まったものと思われ、アンケート回答は「満足」「ほぼ満足」で100%の結果であった。

#### 佐倉学入門講座 「井野長割遺跡を学ぶ」

①開設趣旨 井野長割遺跡を中心に考察し、縄文時代の村の姿や生活・役割などを知ることにより、当時の志津地区の自然や歴史・地理・生活状況を理解する。また、学習

成果を通して地域に対する知識を深め、郷土の成り立ちを知ることにより、郷土愛や歴史文化を継承し、地域の連帯と仲間づくりを図る。

②募集対象 成人 15人

③プログラム

| 回 | 実施日(曜日)   | 学習内容                  | 講師              |
|---|-----------|-----------------------|-----------------|
| 1 | 10月22日(火) | 考古学入門 佐倉の縄文時代         | 文化課職員<br>遠藤 瞳子  |
| 2 | 10月29日(火) | 井野長割遺跡とは 遺跡概要紹介       | 文化課職員<br>小倉 和重  |
| 3 | 11月 5日(火) | 遺跡探訪し知識を深める<br>(現地見学) | 文化課職員<br>小倉 和重  |
| 4 | 11月12日(火) | 遺跡の今後について             | 文化課職員<br>松田 富美子 |

④講座を終えて 「井野長割遺跡」は、印旛沼南岸の台地上に位置する縄文時代後・晩期（今から約4000～3000年前）に栄えた集落跡で、ドーナツ状に配置された盛土群により「環状盛土遺構」が明瞭に存在しており、平成17年3月に国の史跡に指定され佐倉市の重要な文化遺産となっている。この講座では、身近な市民文化資産を教材とし地域を見直し、新しい佐倉の文化について考え、共に創り上げていく活動『佐倉学』を展開していくステップとなることを願って実施した。第4回目では、今後のあり方について学習し、講師の説明を聞き、今後の保存や活用について質問や意見を交換しあうなど活発な学習の場となった。

アンケートでは、当時の人々の生活状況を思いおこし感銘を受けた、どのような「心」をもって生活していたのか強く感じた、などの感想があった。参加者全員が講座内容に満足という結果を得た。

### 佐倉学入門講座 成田道を歩く

①開設趣旨 江戸から佐倉城下を経て成田山新勝寺に向かう成田街道は、江戸時代の初め、上総や下総の大名が参勤交代で通行した道である。そのため、宿場が整備され、街道周辺には現在も道標や常夜灯、石仏、石碑、道路元標といった近世・近代の石造物などを目にすることができる。この「ちば文化資産」にも指定されている成田街道(成田道)は、かつて「佐倉道」とも呼ばれていた。今回の講座は佐倉新町おはやし館から成田山新勝寺総門までの区間を歴史や文化を探りながら散策することとした。

②募集対象 成人 10人

③プログラム

| 回 | 実施日(曜日)   | 学習内容                 | 講師      |
|---|-----------|----------------------|---------|
| 1 | 10月24日(木) | 成田道を歩く(序論)           | 佐倉道を歩く会 |
| 2 | 10月31日(木) | 【1区】佐倉新町おはやし館～京成酒々井駅 |         |
| 3 | 11月 7日(水) | 【2区】京成酒々井駅～公津の杜駅     |         |
| 4 | 11月14日(水) | 【3区】公津の杜駅～成田山新勝寺総門   |         |

④講座を終えて 昨年度は「佐倉道を歩く」の講座名で佐倉市民体育館前から江戸川駅までを5日かけて歩くものであったが、今回は佐倉新町おはやし館から成田山新勝寺総門までを3日に分けて散策する内容となった。佐倉を起点にしたスタートなのはどちらも同じだが、今回は下り方向なわけである。そこでタイトルも「成田道を歩く」として、

初日の座学を含めて4日間のフルプログラムでの実施となった。また、講師は昨年度もご協力いただいた「佐倉道を歩く会」の方々が務めてくださった。

初日は散策するコース全体の概要について学ぶ座学に加え、初めての試みとして参加者を2グループに分けてワークショップを行い、参加者のコミュニケーションの醸成を図った。

散策初日は当初天気心配されたが当日は良い天気となり、歩くと汗ばむほどであった。散策の3日間は全体的に天候に恵まれ、気持ちよく快適に散策することができた。案内役の佐倉道を歩く会が作成した詳細で分かりやすい資料や現地での説明のおかげで、受講生の理解度も増し、熱心に見学をしていた。全行程を踏破した方が半数にとどまったのは残念であったが、アンケートの結果からは、もともと散策が好きな受講生が多く、参加者の満足度も高い結果となっていた。

### 佐倉学講座 志津探訪～春の野草観察～

①開設趣旨 志津地区の自然を散策しながら、春の野草や古木等を観察し、自然に親しむことにより、郷土の自然について理解を深める。

②募集対象 成人 10人

③プログラム

| 回 | 実施日(曜日)  | 学習内容                | 講師                           |
|---|----------|---------------------|------------------------------|
| 1 | 5月10日(金) | 佐倉里山自然公園の野草・樹木を観察する | 千葉県自然観察指導員・佐倉野草会会長<br>近藤 維久子 |

④講座を終えて 本講座は、自然を身近に感じることで人も自然の中に生かされている存在であり、すべての生命が自然の恩恵を受けながら共生して存在していることを学ぶ講座である。志津地区には、豊かな自然を親しむ佐倉里山自然公園がある。今後も佐倉里山自然公園の植物の生長を間近でみる体験を通して、植物への興味や関心を持つ機会を提供していきたい。

### 夏草、秋草の絵を描こう

①開設趣旨 季節の野草を絵に描く体験を楽しみ、植物や自然観察の楽しみ方を学ぶ。

②募集対象 小学生以上 10人

③プログラム

| 回 | 実施日(曜日)  | 学習内容                  | 講師                 |
|---|----------|-----------------------|--------------------|
| 1 | 9月21日(土) | 水彩画で夏草、秋草の絵を描くワークショップ | イラストレーター・園芸家 大野 八生 |

④講座を終えて 小学生以上を対象として募集した。小学生から高齢者まで一緒に絵を描いて楽しめる講座が提供できた。講座中は、同じ机になった参加者が互いに絵の描き方を見たり、感想を伝えたりして、ほのぼのとした雰囲気の中で交流も図れ、学びあうことができた。参加者には、事前に準備した道具(拡大鏡・写真立てをフレームにして、自分が選んだ草をよく観察し描いていた。

植物に触れ合う楽しさと自分時間を楽しむことができると満足した声をいただいた。

### 【能登半島被災地支援】ヨガ講座

①開設趣旨 健康維持のためのヨガ体験。「能登半島被災地支援」として募金箱を設置。

②募集対象 成人 30人(椅子ヨガ40人)

### ③プログラム

| 回 | 実施日(曜日)  | 学習内容       | 講師                            |
|---|----------|------------|-------------------------------|
| 1 | 7月4日(木)  | マットヨガ      | 志津楽らくヨガ講師、ヨガインストラクター<br>押部 有美 |
| 2 | 7月11日(木) | 座ってできる椅子ヨガ |                               |

④講座を終えて 自分自身と向き合うこともできるヨガ体験を通して、被災地への支援となればと企画した。実際に90分間のヨガの時間は温かくて良い空気が流れていた。夏の気温が高い時期の影響で欠席された方がいたが、出席された30代から80代の年齢もヨガの経験もさまざまな方たちがヨガの時間を共にし、終わった後、お帰りになるときの皆さまの笑顔から十分楽しんでもらえたことが伺えた。

### つじぎり作り

①開設趣旨 地域の自然・歴史・習慣・食・技などを知り、体験や学習を通して、一人ひとりが文化について考え、文化を大切にすることを育む。

②募集対象 小学生以上 20人

### ③プログラム

| 回 | 実施日(曜日)   | 学習内容                         | 講師                  |
|---|-----------|------------------------------|---------------------|
| 1 | 11月30日(土) | 「佐倉に伝わる風習」を学んだ後「つじぎり作り」に挑戦する | 佐倉市文化課職員<br>志津歴史同好会 |

④講座を終えて 座学部分を文化課職員に依頼。小学生には難しかった様子も見られたが、佐倉を知る良い機会であると考えている。つじぎりの作り方の説明は、1回の説明で伝わらないため、志津歴史同好会の5の方が、一人ひとりていねいに教えるというやり方で進んだ。

## 4. 団体育成事業

---

### サークル運営研修会

- ①開設趣旨 社会教育施設を活動拠点とする「グループ」・「サークル」が、活発で継続的に学習活動されるよう、団体運営のあり方等について学習の場を提供する。また、各グループの情報交換や公民館の利用方法・要望等について懇談し、各グループ・サークル団体間の親睦を図る。
- ②募集対象 令和6年度に利用実績のある志津公民館利用サークル  
(概ね2ヶ月に1回程度利用したサークル)
- ③学習内容
  - ・志津公民館の使用について
  - ・サークル活動のPR方法について  
(サークル掲示板・会員募集ポスター等の活用等)
  - ・その他
- ④今後に向けて 各サークル団体に対する必要かつ適切な助言・指導等について研究・検討し、公民館を拠点としたサークル活動の更なる飛躍と活性化を目指し、年1回程度実施しているが、令和6年度は実施することが出来なかったが、利用時に声掛けしている。  
毎年、公民館の施設・設備・使用方法を再確認したあと、活動を続けていくためにいかに会員を募集するか、方法として掲示板等の活用を説明している。  
以前より「隣室の音楽の音で、サークル活動に支障がある」と意見のあった201・202会議室について、音を扱うサークルにはなるべく他の会議室での活動を検討してほしいと常時お願いしている。  
多くの住民が集う公民館ゆえに、利用者と利用者の連携を図っていく必要がある。お互いに配慮しつつ、気持ちよく活動を行ってほしい。

### 調理室利用サークル懇談会

- ①開設趣旨 志津公民館を活動拠点とする「グループ」・「サークル」が、活発で継続的に学習活動されるよう、団体運営のあり方等について学習の場を提供する。また、各グループの情報交換や公民館の利用方法・要望等について懇談し、各グループ・サークル団体間の親睦を図る。
- ②募集対象 令和6年度に調理室利用実績のある志津公民館利用サークル  
(概ね2ヶ月に1回程度利用したサークル)
- ③学習内容
  - ・懇談会
  - ・清掃作業
  - ・質疑応答
- ④今後に向けて 調理室の利用サークル数はコロナ禍以前の水準には回復していない。令和元年度には、調理室利用サークルが多く半々に分けて年2回行っていた当懇談会も、令和6年度は実施することが出来なかったが、これからも利用サークルとともに調理室運営に取り組んでいきたい。

### 志津地区社会教育関係団体への援助

- ①概要 志津地区子ども会育成連絡協議会は、参加団体の減少により平成10年度から志津子連独自の事業は実施していないが、千葉県子ども会安全会加入手続きの補助のほか、行事に関する情報提供を中心に、子ども会育成者の支援を行っている。
- ②加入団体 単位子ども会 8団体
- ③活動内容

- ・活動支援相談
- ・連絡調整

#### **公民館園芸ボランティアへの支援**

①概要 令和３年度末で志津園芸サークル「花の輪」が卒業し、令和４年度からは個人ボランティア８名が活動を行っている。通年、敷地内の花壇等の手入れをお願いし、公民館はそれらにおける園芸活動の支援をしている。

#### **②主な活動**

- ・公民館敷地内の花壇の手入れ
- ・花についての自主学習

## 6. 広報・展示事業

### 志津公民館だより「しづ」の発行

- ①ねらい 公民館活動への理解と、積極的参加をはかることを目的として、公民館主催事業の案内を中心に、地域の話題などについて、紙面を通して発信する。
- ②発行回数 年2回（9月・3月）
- ③発行部数 9月・3月：各回600部
- ④配布方法 市内公民館、図書館及び志津コミュニティセンターに配架
- ⑤内容

| 第256号<br>(令和6年9月15日)                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 第257号<br>(令和7年3月1日)                                                                                             |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>●募集案内（主催事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉学入門講座<br/>「成田道を歩く」</li> </ul> <p>※申込方法<br/>ちば電子申請サービス及び往復はがき</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐倉学入門講座<br/>井野長割遺跡を学ぶ</li> </ul> <p>※申込方法<br/>往復はがき</p> <p>●お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・志津公民館まつり</li> </ul> | <p>●募集案内（主催事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しづ市民大学</li> </ul> <p>※申込方法<br/>ちば電子申請サービス及び往復はがき</p> |

- ⑥今後に向けて 市内公共施設への配架、ホームページ掲載だけでは、年齢層によっては情報が行き届かない懸念もある。内容の充実を図り、手に取ってもらえる紙面を作り、配架を含めてより有効な方法を考える。



臼井公民館

# 臼井・千代田地区の概要

## ○臼井地区

臼井地区は、北に印旛沼、東に鹿島川、西に手繰川というように三方を沼と河川に囲まれている。

地区の歩みでみると、鎌倉時代に桓武平氏一族の臼井氏が開発領主として臼井地方に拠って以後発展し、江戸時代中期以降は成田街道の宿場臼井として賑わった。

昭和53年には土地区画整理事業施行地区内に京成臼井駅が移転し、ここを中心にショッピングセンターや商店などが集積した地区が形成され、臼井地区の核となっている。

また、街の賑わいに水と緑と歴史に恵まれた環境を活かして、「臼井ふるさとにぎわい祭り」や「佐倉チューリップ・フェスタ」などのイベントが開かれている。臼井公民館に併設されている佐倉市民音楽ホールでは、そのすばらしい響きで定評のあるホールの特性を生かし、クラシックを中心とした国内外の著名なアーティストのコンサートや演劇などの他、様々なイベントで市民のみならず、市外からのお客様を楽しませている。

## ○千代田地区

千代田地区は、佐倉市誕生後に四街道市（当時四街道町）から編入した5地区から成っている。

大半は農業地域であったが、北部の生谷・飯重・吉見地区には、大手開発業者による大規模宅地開発（染井野）に伴い、公園が整備され、小中学校が相次いで開校するなど、公共施設も充実している。

地区全体としては、都市形成が進む北部地域と従来からの農業地域に二分しつつあるといえる。

古くからある団地内では自治会・文化活動、農業地区では地域ぐるみの農業と、コミュニティ活動がさかんである。この活動の輪は、住民の交流としていざという時に助け合う「防災姉妹地区制度」の調印市内第一号という形でも表れている。

## 臼井・千代田地区のデータ

【令和7年3月末現在】

○臼井・千代田地区：面積 約18.6km<sup>2</sup>（佐倉市：面積 103.69km<sup>2</sup>）

○臼井・千代田地区：住基人口 39,461人（佐倉市：住基人口 168,914人）

○臼井・千代田地区：人口密度 2,121人/km<sup>2</sup>（佐倉市：人口密度 1,629人/km<sup>2</sup>）

# 1. 公民館運営計画

---

## 運営方針

地域の実情や市民生活の変化に即した学習要求や生活課題を的確に捉えながら、新しいまちづくりを目指した事業を進める。これと共に、市民が自主的に「集い」「学び」そして「伝えていく」活動を援助することで、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心的な役割を果たす施設となるように努める。

## 努力目標

- より多くの市民に親しまれ活用される公民館として、その学習環境づくりに努める。
- 学級・講座の精選と学習内容の充実に努める。
- 公民館に関係する各種団体との連携を図り、活動の支援に努める。
- 複合施設（佐倉市民音楽ホール及び図書室併設）が持つ特色を、より効果的に発揮させるよう努める。

## 施設利用

開館日・開館時間

①月・火・木・日曜日、祝日 9時～17時

②水・金・土曜日 9時～21時

※夜間の利用予約が無い場合は17時で閉館

（図書室は第1火曜日を除く火～日曜日の9時～17時に開館する。なお、月曜日、第1火曜日が祝日に当たる場合は開館し、翌日以降の平日に休館する。）

休館日 第2・第4月曜日、年末年始12月28日～1月4日

利用区分 1時間単位（9時～21時）

※利用の受付は原則として、利用日の2か月前の月の2日（1月のみ6日）から、月2回分の予約を受け付ける。3回以上の利用は利用日の前々月末日から受け付ける。

## 2. 公民館利用状況

### 年度別利用状況

| 区 分         | 令和 2 年度 | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 | 令和 5 年度 | 令和 6 年度 |
|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 利用件数<br>(件) | 753     | 1,547   | 1,866   | 1,912   | 1,958   |
| 利用人数<br>(人) | 7,095   | 15,596  | 21,708  | 25,170  | 32,111  |
| 開館日数<br>(日) | 229     | 331     | 330     | 331     | 333     |

### 令和 6 年度施設別年間稼働率

| 施設名称 | 利用可能回数 | 利用回数  | 稼働率   |
|------|--------|-------|-------|
| 集会室  | 3,260  | 1,614 | 49.5% |
| 学習室  | 3,260  | 1,588 | 48.7% |
| 創作室  | 3,260  | 1,517 | 46.5% |
| 展示室  | 3,260  | 1,809 | 55.5% |
| 和室   | 3,260  | 1,140 | 35.0% |

| 領域    | 事業名                                   | 対象               | 期間・回数                                                                                                                                                                                                               | 内容                                                                                  |
|-------|---------------------------------------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 家庭教育  | おはなし会                                 | 乳幼児～成人<br>20人    | 8/21 40人<br>12/21 31人                                                                                                                                                                                               | こどもたち向けに、すばなしと絵本の読み聞かせなどによるおはなし会。本の世界に親しむとともに豊かに感受性を育んだ。                            |
|       | ストリートオルガンコンサート                        | 幼児～成人<br>30人     | ① 4/27 17人<br>② 5/11 32人<br>③ 6/ 9 50人<br>④ 7/13 42人<br>⑤ 8/ 9 28人<br>⑥ 9/29 34人<br>⑦ 10/12 32人<br>⑧ 11/16 44人<br>⑨ 12/15 42人<br>⑩ 12/20 36人<br>⑪ 1/18 27人<br>⑫ 1/20 39人<br>⑬ 2/ 9 100人<br>⑭ 3/18 28人<br>⑮ 3/22 28人 | 佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催し、演奏後には、ハンドルを回す演奏体験も行った。                     |
| 青少年教育 | バックステージ・ツアー                           | 小学生と保護者<br>6組    | 8/ 9 5人                                                                                                                                                                                                             | 佐倉市民音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏の見学と、演奏会を支えている音響設備・照明設備の操作などを体験し、舞台運営・管理の仕事に対する理解を深めた。      |
|       | 星空観測教室                                | 小学生 15人          | 8/16<br>台風のため中止                                                                                                                                                                                                     | 星空についての解説や望遠鏡による惑星等の観測をすることで星空の世界に親しんでもらい、理科教育の興味関心を引き立てることを目的とする。<br>(草ぶえの丘共催事業)   |
|       | 水辺観察会<br>「こども水辺探検隊」                   | 中学生以下と保護者<br>20人 | 10/19<br>1回目 6人<br>2回目 9人                                                                                                                                                                                           | 環境意識を育む「水辺の自然観察会」を実施し、水辺環境を身近なものと捉え、自然を大切にする心を養った。<br>(生活環境課共催事業)                   |
|       | 中学予習<br>理科実験室                         | 小学校6年生<br>10人    | 12/22 2人                                                                                                                                                                                                            | 学校ではなかなか行わない実験や工作作業を通して「慣性の法則」「凝結核と露点」「浮力」「屈折」などといった、中学校で学習する理科科学の原理・法則について学習した。    |
| 成人教育  | 佐倉学<br>佐倉学入門講座<br>「地域学びあい講座 内水面水産研究所」 | 成人 20人           | 10/17 13人                                                                                                                                                                                                           | 地域を代表する自然環境「印旛沼」の生き物（淡水魚）や漁具について解説をいただきながらの見学学習を通してより詳しく地域の自然を知り地域に対する理解と愛着の涵養を図った。 |

| 領域          | 事業名                                                   | 対 象    | 期間・回数                    | 内 容                                                               |
|-------------|-------------------------------------------------------|--------|--------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 成人教育<br>佐倉学 | 佐倉学入門講座<br>「地域学びあい<br>講座 佐倉のスト<br>リートオルガン」            | 成人 20人 | 10/23 4人                 | 「なぜ音楽ホールに19世紀に製造された貴重なストリートオルガンがあるのか」など、興味を持たれる方の素朴な疑問に答える講座を行った。 |
|             | 佐倉学入門講座<br>「地域学びあい<br>講座 地域の歴史<br>講座」                 | 成人 40人 | 1/22 11人                 | 臼井公民館「街づくり資料展示室」の展示品から地域の歴史を縄文・弥生を経て中世まで遡る講座を行った。                 |
|             | 佐倉学入門講座<br>「地域学びあい<br>講座 臼井氏と<br>千葉氏、相克の<br>歴史」       | 成人 40人 | 2/26 31人                 | 本講座では現在の佐倉市域を治めた臼井氏と千葉氏の動向を学んだ。                                   |
|             | 佐倉学入門講座<br>「地域学びあい<br>講座 原氏につい<br>て 史料に現れる<br>原氏を中心に」 | 成人 40人 | 3/ 9 31人                 | 本講座では臼井氏に代わって臼井城を本拠とした原氏の動向を学んだ。                                  |
| 成人教育        | ちょっといいとこ<br>見て歩き                                      | 成人 15人 | ①11/ 7 16人<br>②11/21 12人 | ①臼井の古い地図、明治・大正の臼井宿について先人がまとめた資料の学習。<br>②①の内容を確認しながら、臼井宿界限を歩いてめぐる。 |
| 団体育成        | 地域団体への支援                                              | 該当団体   | 通年                       | 「臼井・王子台・うすい東地区社会福祉協議会」、「地区住民会議」など、各種団体の活動を支援した。                   |
| 広報・展示活動     | まちづくり資料室の<br>展示                                       | 小学生～成人 | 通年                       | 臼井地区に関する歴史や遺跡などについて理解と関心を深める資料展示を行った。                             |
|             | サークル展示<br>活動支援                                        | 市内団体   | 通年                       | 市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで、地域文化の向上に寄与した。           |

# 1. 家庭教育事業

## おはなし会

①開設趣旨 絵本の読み聞かせやすばなしを通して、こどもの感受性や思考力、言語力を高めるとともに、本の世界に親しんでもらう。

②募集対象 乳幼児～成人 20人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                  | 学習内容                                             | 講師     |
|---|--------------------------|--------------------------------------------------|--------|
| 1 | 8月21日（水）<br>10：30～11：30  | こどもたち向けに、すばなしと絵本の読み聞かせ等によるおはなし会を実施することで本の世界に親しむ。 | かたりべの会 |
| 2 | 12月21日（土）<br>10：30～11：30 |                                                  |        |

④講座を終えて 絵本の読み聞かせやすばなしを実演すると共に、終演後には使用した本の紹介をすることで本への興味・関心を持ってもらうことができた。また、家庭においても読み聞かせ等を実践してもらうことで、親子のコミュニケーションの一つとなるものと思われる。

## ストリートオルガンコンサート

①開設趣旨 佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催する。演奏後には、ハンドルを回す演奏体験も行う（佐倉市民音楽ホール共催事業）。

②募集対象 幼児～成人 30人

③プログラム

| 実施日時（曜日）                         | サーター                                                        | サクラ                                                 | ヴェーニンゲン                                          |
|----------------------------------|-------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 4月27日（土）<br>12：20～<br>12：50      | ・Pola Negri Mars<br>・湖のワルツ                                  | ・アムステルダム<br>のチューリップ<br>・汽車                          | ・ドンキー・セレナ<br>ーデ<br>・There is the<br>Organman     |
| 5月11日（土）<br>12：15～<br>12：45      | ・Monsieur le<br>General<br>・Foxie Foxtrott<br>・Brasil       | ・日本の唱歌「さ<br>くらさくら」他<br>・Brasil                      | ・I Love Holland<br>・Cuckoo Waltz                 |
| 6月 9日（日）<br>12：15～<br>12：45      | ・漁師の少女<br>・風の結婚式                                            | ・Greetings from<br>Holland<br>・Noctume fr<br>Chopin | ・Brides March<br>・Street Organ Song              |
| 7月13日（土）<br>11：30～<br>12：00      | ・Alte Kameeraden<br>・Hatsjasja<br>・Liechtensteiner<br>Polka | ・French Cancsn<br>・Olympiade Mars                   | ・Chanson d' Amour<br>・Sous Les Toits de<br>Paris |
| 8月 9日（金）<br>（バックステー<br>ジ・ツアー終了後） | ・Heidewitzka<br>・いつか船にのれる<br>でしょう<br>・甲板で                   | ・おどるポンポコ<br>リン<br>・日本の松明踊り                          | ・ドラえもん<br>・アンパンマンマー<br>チ<br>・ピタゴラスイッチ<br>・かえる    |

| 実施日時（曜日）                     | サーター                                                    | サクラ                                    | ヴェーニンゲン                               |
|------------------------------|---------------------------------------------------------|----------------------------------------|---------------------------------------|
| 9月29日（日）<br>13:00～<br>13:30  | ・Tirolerhoed、Heil Europa<br>・ドナウ河の漣                     | ・アムステルダム<br>の運河にて<br>・ロッテルダムの<br>旗     | ・There is the<br>Organman<br>・ミッフィー   |
| 10月12日（土）<br>14:45～<br>15:15 | ・小川のセレナーデ<br>・さくらメドレー                                   | ・Serenade 13<br>・NewYork、NewYork       | ・ドンキ・セレナー<br>デ<br>・グレンミラーメド<br>レー     |
| 11月16日（土）<br>11:30～<br>12:00 | ・漁師の少女<br>・若者は風に乗って                                     | ・オランダ少年の<br>行進<br>・ウィーンの女の<br>子たち      | ・サザエさん<br>・君をのせて<br>・ピタゴラスイッチ<br>・かえる |
| 12月15日（日）<br>12:15～<br>12:45 | ・モナリザ<br>・Zilverdraden<br>Tussen 't<br>Goud/Gouden Hart | ・クリスマスソ<br>ング<br>・LET IT BE            | ・クリスマスソング<br>・クリスマスソング                |
| 12月20日（金）<br>10:30～<br>11:20 | ・Alte Kameraden<br>・私の美しい鼻はど<br>こに                      | ・クリスマスソ<br>ング<br>・日本の唱歌「さ<br>くらさくら」他   | ・ピタゴラスイッチ<br>・大きな古時計                  |
| 1月18日（土）<br>13:00～<br>13:30  | ・私はお城を買った<br>・ラデツキー進行曲                                  | ・日本の唱歌「富<br>士山」「われは海<br>の子」<br>・コパカバーナ | ・サイクリング・マ<br>ーチ<br>・SECOND WALTZ      |
| 1月20日（月）<br>10:30～<br>10:50  | ・Alte Kameraden<br>・私の美しい鼻はど<br>こに                      | ・おどるポンポコ<br>リン<br>・日本の唱歌「さ<br>くらさくら」他  | ・ピタゴラスイッチ<br>・大きな古時計                  |
| 2月 9日（日）<br>13:00～<br>13:20  | ・あやつり人形<br>・古い教会の庭で                                     | ・サンタルチア<br>・セントルイス<br>ブルース             | ・Tea for Two<br>・サンバルンバ               |
| 3月18日（火）<br>10:00～<br>10:20  | ・Alte Kameraden<br>・私の美しい鼻はど<br>こに                      | ・おどるポンポコ<br>リン<br>・日本の唱歌「さ<br>くらさくら」他  | ・ピタゴラスイッチ<br>・大きな古時計                  |
| 3月22日（土）<br>11:30～<br>11:50  | ・バグパイプの音楽<br>・春の声                                       | ・ハーグからの手<br>紙<br>・オランダ行進曲              | ・There is the<br>Organman<br>・カプリ島    |

④講座を終えて 幕末の佐倉藩では、オランダ学問を中心とした洋学が隆盛し、近代日本の先駆者を多く輩出した。その後1世紀半を経て、国際化の流れの中で佐倉市とオランダの交流が始まり、オランダ大使館などの協力により佐倉市民音楽ホールには3台のストリートオルガンが揃い、毎月演奏会が開かれ市民に親しまれてきた。この演奏会にオルガンの由来や構造の説明、実際にハンドルを操作し演奏する体験講座を、佐倉市民音楽ホールの資産を活用した共催事業として実施した。今年度の累計参加者は579人。

## 2. 青少年教育事業

### バックステージ・ツアー

- ①開設趣旨 佐倉市民音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏の見学と、演奏会などの舞台運営に欠かせない音響、照明の操作などを体験し、舞台に関わる仕事に対する理解を深める。(佐倉市民音楽ホール共催事業)
- ②募集対象 小学生と保護者 6組 18人
- ③プログラム

| 回 | 実施日(曜日)                 | 学習内容                                               | 講師          |
|---|-------------------------|----------------------------------------------------|-------------|
| 1 | 8月 9日(金)<br>10:00～12:00 | 佐倉市民音楽ホールの施設をグループごとに見学し、実際にホール・スタッフの仕事の流れを体験してもらう。 | 佐倉市民音楽ホール職員 |

- ④講座を終えて この講座では、佐倉市民音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏にスポットを当て、奈落などのエリアを見学するとともに、舞台芸術のステージを陰で支える音響・照明などの裏方作業を体験し、「様々な役割が組織的かつ統一に関わりあって完成する総合芸術」を担う仕事を身近に感じることができた。佐倉市民音楽ホールと併設されている臼井公民館ならではの講座。

### 水辺観察会 「こども水辺探検隊」

- ①開設趣旨 市内の水辺環境について、野外観察を実施することで、子どもたちが自然に親しみ自然を大切にする心を養うとともに、自然環境の重要性を認識してもらう(生活環境課共催事業)。
- ②募集対象 中学生以下と保護者 20人
- ③プログラム

| 回 | 実施日(曜日)                 | 学習内容         | 講師           |
|---|-------------------------|--------------|--------------|
| 1 | 10月19日(土)<br>9:00～15:30 | ・印旛沼の魚類等採集観察 | (財)千葉県環境財団職員 |

- ④講座を終えて 印旛沼の生き物の捕獲や植物の観察を行い、自然環境などなどを考えるきっかけとなった。また、自然を大切にする心を養うことにつながる感受性を育む効果もあったと思われる。

### 中学予習 理科実験室

①開設趣旨 「子どもの理科離れ」が叫ばれるなか、学校ではなかなか行わない種類の実験や簡単な工作作業を通して理科科学に興味をもってもらい、また、中学校理科学習への関心を深めることを目的とする。

②募集対象 小学校6年生 10人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容                                                                             | 講師              |
|---|-------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
| 1 | 12月22日（日）<br>9：30～11：30 | エンピツを倒さず抜こう！<br>本当に見てる？<br>雲をつくろう！<br>あなたもこれで超能力者！<br>遠くに転がした缶が…<br>理科に関するお話アレコレ | 理科マスター<br>根本 栄治 |

④講座を終えて 「慣性の法則」「凝結核と露点」「浮力」など、中学校で学習する理科科学の原理・法則について様々な実験や工作作業を通して学習した。

### 3. 成人教育事業

#### 佐倉学入門講座 「地域学びあい講座 内水面水産研究所」

①開設趣旨 本講座は、地域を代表する自然環境「印旛沼」の生き物（淡水魚）や漁具について解説をいただきながらの見学学習を通してより詳しく地域の自然を知り地域に対する理解と愛着の涵養を図る。

②募集対象 成人 20人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                  | 学習内容                                                                               | 講師             |
|---|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1 | 10月17日（木）<br>10:00～12:00 | 地域を代表する自然環境「印旛沼」の生き物（淡水魚）や漁具について解説をいただきながらの見学学習を通してより詳しく地域の自然を知り地域に対する理解と愛着の涵養を図る。 | 内水面水産研究所<br>職員 |

④講座を終えて 内水面水産研究所職員から印旛沼の淡水魚や環境について豊富な映像資料を使っのての解説があり、参加者からは、大変講評をいただいた。

#### 佐倉学入門講座 「地域学びあい講座 佐倉のストリートオルガン」

①開設趣旨 本講座は、何故？「佐倉市にストリートオルガンがあるのか。」などストリートオルガンファンのみなさんの素朴な疑問に答えるための講座。

②募集対象 成人 20人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                  | 学習内容                                                  | 講師             |
|---|--------------------------|-------------------------------------------------------|----------------|
| 1 | 10月23日（水）<br>10:00～12:00 | 「なぜ音楽ホールに19世紀に製造された貴重なストリートオルガンがあるのか」など、様々な疑問・質問に答える。 | 臼井公民館<br>岩井 克己 |

④講座を終えて 今回は、オランダ国立自働楽器博物館の所蔵品展覧会を機に佐倉にやってきた自動演奏楽器「ストリートオルガン」について、その構造や購入経緯などについて学んだ。体験演奏も含めて参加者からは好評をいただいた。

#### 佐倉学入門講座 「地域学びあい講座 地域の歴史講座」

①開設趣旨 本講座は、まちづくり資料室展示品についての学習を通して、石器時代まで遡る地域の歴史を知り地域に対する理解と愛着の涵養を図る。

②募集対象 成人 40人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容                                     | 講師            |
|---|-------------------------|------------------------------------------|---------------|
| 1 | 1月22日（水）<br>10:00～12:00 | まちづくり資料室展示品についての学習を通して、石器時代まで遡る地域の歴史を知る。 | 文化課<br>松田 富美子 |

④講座を終えて 『臼井南遺跡群』佐倉を代表する弥生時代後期の遺跡（現在の王子台1～5丁目周辺）についての講義を中心に、展示品の見学と解説により故郷の悠久の歴史に触れ、まちづくり資料室展示品についての学習を通して、石器時代まで遡る地域の歴史を知り地域に対する理解と愛着の涵養が図られた。

### 佐倉学入門講座 「地域学びあい講座 臼井氏と千葉氏、相克の歴史」

①開設趣旨 本講座は、市民自らが居住する地域の歴史・自然・文化を学び地域の豊かさや大切さを理解し、地域への愛着を涵養する。

②募集対象 成人 40人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容                           | 講師                     |
|---|-------------------------|--------------------------------|------------------------|
| 1 | 2月26日（水）<br>10:00～12:00 | 本講座では現在の佐倉市域を治めた臼井氏と千葉氏の動向を学ぶ。 | 佐倉市文化財審議会<br>委員長 遠山 成一 |

④講座を終えて 千葉氏が鎌倉時代から戦国時代末の天正18年(1590年)まで生きながらえたのとは対照的な歴史を臼井氏はたどったのである。この違いはどこからきたのであろうか。今回は、臼井氏と千葉氏の相克を、歴史を追って見ていき、そのところで顔を表す渡辺氏について触れながら学んだ。

### 佐倉学入門講座 「地域学びあい講座 原氏について 史料に現れる原氏を中心に」

①開設趣旨 本講座は、市民自らが居住する地域の歴史・自然・文化を学び地域の豊かさや大切さを理解し、地域への愛着を涵養する。

②募集対象 成人 40人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                | 学習内容                            | 講師                     |
|---|------------------------|---------------------------------|------------------------|
| 1 | 3月9日（日）<br>10:00～12:00 | 本講座では臼井氏に代わって臼井城を本拠とした原氏の動向を学ぶ。 | 佐倉市文化財審議会<br>委員長 遠山 成一 |

④講座を終えて 原氏といえば、戦国時代後期に主家である千葉氏に匹敵する力を持った一族として知られている。しかし、平安時代末期、千田荘（多古町）で勢力を持った原氏がいたことは、一般には知られていない。今回は、後期原氏を中心に、あまり一般には知られていない前期原氏についても若干ふれながら学んだ。

### ちょっといいところ見て歩き

①開設趣旨 佐倉市とその近隣地域の見学学習を通し、歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。

②募集対象 成人 15人

③プログラム

| 回 | 実施日（曜日）                 | 学習内容                                | 講師              |
|---|-------------------------|-------------------------------------|-----------------|
| 1 | 11月7日（木）<br>9:45～12:00  | ①臼井の古い地図、明治・大正の臼井宿について先人がまとめた資料の学習。 | 文化課 学芸員<br>宍戸 信 |
| 2 | 11月21日（木）<br>9:45～12:00 | ②①の内容を確認しながら、臼井宿あたりを歩いてめぐる。         | 文化課 学芸員<br>宍戸 信 |

④講座を終えて 明治期に作成された古地図と現在の地図を見比べながら臼井の台地を歩くことで、「明治・大正時代の臼井の宿場町の様子をまとめた『臼井宿回顧』に記された往時の姿に思いをはせながら地域の歴史を振り返る学習機会となった。

## 5. 団体育成事業

---

### 地域団体への支援

- ①開設趣旨 「臼井・王子台・うすい東地区社会福祉協議会」、「地区住民会議」等、各種団体の活動を支援した。

## 6. 広報・展示事業

### まちづくり資料室の展示

- ①趣旨 臼井・千代田地区に関する歴史や遺跡等について理解と関心を深めるため、資料展示を行う。
- ②展示期間 通年
- ③展示パネル 木版画 令和元年11月2日～11月30日に開催した「特別展 臼井八景と臼井」にて展示披露された島田雅照氏の木版画、臼井八景8点を展示し、地域に関心を寄せてもらう機会とした。

### サークル展示活動支援

- ①趣旨 臼井公民館展示室は、市民ギャラリーとして、広く市民の日頃の活動の発表・展示の場として提供されている。また、通常の学習にも多目的利用されている。  
なお、展示が重なる場合や大規模な展示の場合は、他の部屋（集会室など）を展示に使用する場合がある。
- ②対象 市内で活動実績のある団体を優先する。
- ③使用について 予約受付は使用月の6ヶ月前の初日（1月のみ5日）。使用期間は1団体につき、火曜日から日曜日までの6日間を原則とする。
- ④展示活動団体数 22団体（令和6年度）
- ⑤観覧者数 11, 165人（令和6年度）
- ⑥使用料 1時間あたり240円（市外団体の場合480円）

### 令和6年度開催展示会一覧

※ 入場者数は主催者届出による

| 番号 | 行事                | 主催者<br>(ジャンル)           | 期日         | 入場者数<br>(人) |
|----|-------------------|-------------------------|------------|-------------|
| 1  | 第31回 書を板に彫る「刻字」展  | 佐倉刻字愛好会<br>(刻字)         | 4/16～ 4/21 | 136         |
| 2  | まきな会作品展           | まきな会<br>(手工芸)           | 5/ 7～ 5/12 | 401         |
| 3  | 水彩仲間18作品展         | 水彩仲間18<br>(絵画)          | 5/28～ 6/ 2 | 298         |
| 4  | 花季展               | 佐倉阜月会<br>(盆栽)           | 5/29～ 6/ 1 | 273         |
| 5  | 第16回吐夢展           | 吐夢の会 (絵画)               | 6/19～ 6/23 | 269         |
| 6  | 第1回水彩スケッチ会「そよかぜ」展 | 水彩スケッチ会<br>そよかぜ (絵画)    | 6/25～ 6/30 | 202         |
| 7  | 第32回杉の子展          | 杉の子 (絵画)                | 7/ 9～ 7/14 | 342         |
| 8  | 松籟会さくら作品展         | 松籟会さくら<br>(絵画・工芸)       | 9/ 3～ 9/ 8 | 452         |
| 9  | 市高連作品展            | 佐倉市高齢者クラブ連合会<br>(絵画・工芸) | 9/17～ 9/20 | 294         |

|    |                      |                          |                   |          |
|----|----------------------|--------------------------|-------------------|----------|
| 10 | 市民文化祭華道展             | 佐倉市華道連盟<br>(華道)          | 9 / 27 ~ 9 / 29   | 4, 4 1 6 |
| 11 | 市民文化祭写真展             | 佐倉写真連盟<br>(写真)           | 10 / 8 ~ 10 / 13  | 3 4 3    |
| 12 | 絵画サークル「創」<br>作品展     | 絵画サークル<br>「創」 (絵画)       | 10 / 29 ~ 11 / 3  | 2 8 5    |
| 13 | 市民文化祭 皐月及<br>び山野草展示会 | 佐倉皐月会<br>(盆栽)            | 10 / 29 ~ 11 / 1  | 4 5 7    |
| 14 | しづ美術サークル作<br>品展      | しづ美術サーク<br>ル (絵画)        | 11 / 4 ~ 11 / 9   | 1 7 0    |
| 15 | 第43回葦の会絵画<br>作品展     | 葦の会 (写真)                 | 11 / 12 ~ 11 / 17 | 4 7 0    |
| 16 | 白蝶会第37回絵画<br>展       | 白蝶会 (絵画)                 | 11 / 19 ~ 11 / 24 | 3 1 3    |
| 17 | 彩ゆう会第2回水彩<br>画展      | 彩ゆう会 (絵画)                | 12 / 3 ~ 12 / 8   | 2 7 0    |
| 18 | ビオラの会シャドー<br>ボックス作品展 | ビオラの会<br>(工芸)            | 12 / 10 ~ 12 / 15 | 2 6 1    |
| 19 | 伝統文化いけばなこ<br>ども教室作品展 | いけばなサーク<br>ルひまわり<br>(華道) | 1 / 18 ~ 1 / 19   | 9 8      |
| 20 | まきな会作品展              | まきな会<br>(手工芸)            | 2 / 19 ~ 2 / 23   | 5 8 1    |
| 21 | ボタニカルアート展            | ボタニカルアー<br>トサークル<br>(絵画) | 3 / 13 ~ 3 / 18   | 3 1 4    |
| 22 | アビロン絵画展              | 水彩画グループ<br>アビロン (絵画)     | 3 / 25 ~ 3 / 30   | 5 2 0    |
| 計  |                      | 22 団体                    |                   | 11, 165  |

## 7. 図書事業

|           |                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○開室日・開室時間 | 火（第1火曜日を除く）～日曜日 9：00～17：00                                                                                                                                                                                                                                                        |
| ○休 室 日    | 月曜日・第1火曜日・年末年始（12月28日～1月4日）・特別整理期間（月曜・第1火曜日が祝日の場合は次の平日）                                                                                                                                                                                                                           |
| ○貸 出 方 法  | 登録制で貸出券による。1回につき1人10冊まで15日間貸出する。                                                                                                                                                                                                                                                  |
| ○蔵 書 数    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般図書 26,457冊</li> <li>・郷土資料 1,776冊</li> <li>（音楽関係図書を含む）</li> <li>・その他 0冊</li> <li>・児童図書 12,060冊</li> <li>・楽譜 4,386冊</li> <li>・洋書 67冊</li> <li>・参考図書 690冊</li> <li>蔵書冊数 45,436冊（令和7年3月末現在）</li> <li>・雑誌 21誌</li> <li>・新聞（朝刊） 7紙</li> </ul> |

○月別図書室利用状況

| 月<br>区分         | 4      | 5      | 6      | 7      | 8      | 9      | 10     | 11     | 12    | 1     | 2      | 3      | 計       |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|--------|--------|---------|
| 利用<br>者数<br>(人) | 3,603  | 3,898  | 3,757  | 3,697  | 3,604  | 3,515  | 3,793  | 3,606  | 3,303 | 3,397 | 3,879  | 4,191  | 44,243  |
| 貸出<br>冊数<br>(冊) | 10,269 | 11,290 | 10,694 | 10,877 | 10,670 | 10,265 | 10,708 | 10,062 | 9,644 | 9,711 | 10,835 | 11,971 | 126,996 |
| 開館<br>日数<br>(日) | 24     | 26     | 25     | 25     | 24     | 23     | 26     | 24     | 22    | 22    | 23     | 25     | 289     |

※臼井公民館図書室は図書館の分館的な機能を持ちながら、佐倉市民音楽ホールとの複合施設としての特殊性と地域性を考慮しつつ、児童・一般図書の他、楽譜・音楽関係図書の充実を図ることにより、特色ある図書室運営を目指している。



令和6年度  
佐倉市立公民館のまとめ